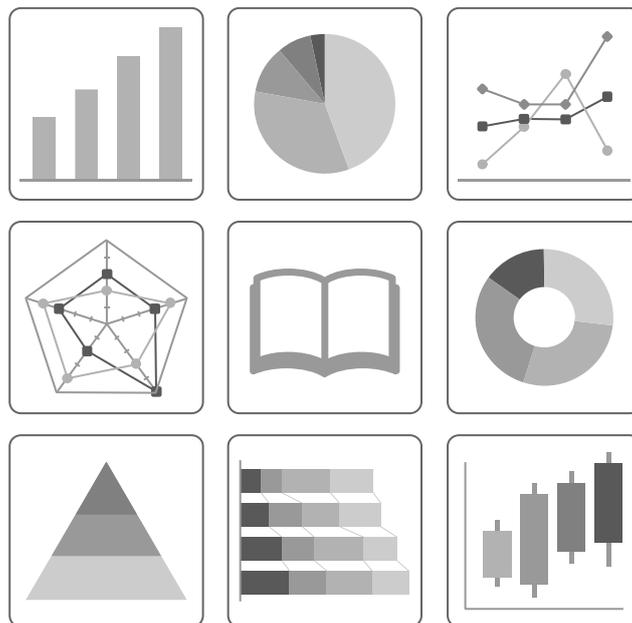


匝瑳市
食育推進計画策定のための調査
結果報告書



令和3年9月

匝 瑳 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
7	調査の配布・回収状況からみた調査信頼度	2
II	調査結果	3
1	一般	3
	(1) 回答者属性	3
	(2) 食生活等の状況について	6
	(3) 食育について	28
	(4) 地域における「食」について	43
	(5) 自由回答	53
2	小中学生	58
	自由回答	88
III	調査票	105
1	一般	105
2	小中学生	120

※F Sとは、性別や年代など回答者の基本属性（フェイスシート）のことです。

I 調査の概要

1 調査の目的

平成 29 年 3 月に策定された「第 2 次匠瑳市食育推進計画」に基づき食育の推進を進めておりますが、計画が本年度をもって終了することから新たな匠瑳市食育推進計画策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

一般：匠瑳市在住の 16 歳以上の方、1,000 人を無作為抽出

※平成 28 年度調査は 600 人を無作為抽出し、今回は、年代別に同数を抽出した「層化無作為抽出」により抽出しました。

小中学生：市内にある小中学校 13 校に通う児童・生徒、530 人（小学 5 年生 254 人、中学 2 年生 276 人）

3 調査期間

令和 3 年 7 月

4 調査方法

一般は郵送による配布・回収

小中学生は学校配付・回収

5 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
一般市民	1,000 通	403 通	40.3%
小学 5 年生	254 通	248 通	97.6%
中学 2 年生	276 通	273 通	98.9%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。(無回答を除く)

7 調査の配布・回収状況からみた調査信頼度

本調査の有効回答数(403票)は、対象となる集団(匝瑳市在住の16歳以上の市民、30,709人)に対し、統計学上で一般的に使用される条件(信頼度95%、標準誤差5%)を想定した標本数(384票)を上回ることから、調査結果は十分に信頼できるとみなすことができます。)

$$n = \frac{N}{\left[\frac{e}{k} \right]^2 \times \frac{(N-1)}{P(1-P)} + 1}$$

※n：サンプル数

N：全体の人数(母集団)

e：許容できる誤差の範囲

P：母比率=0.5・・・・・・・・・・・・・・・・(50%のときに最大のサンプル数となるため)

k：信頼度係数=1.96・・・・・・・・・・・・・・・・(通常、信頼度95%を基準とするため)

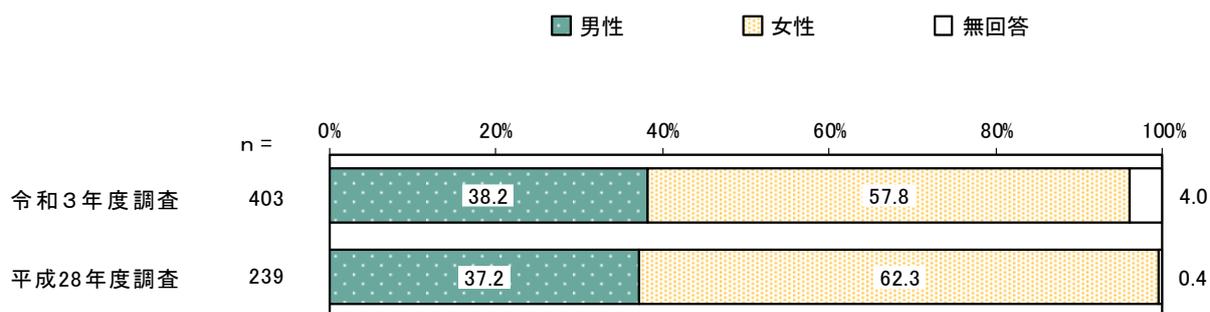
Ⅱ 調査結果

1 一般

(1) 回答者属性

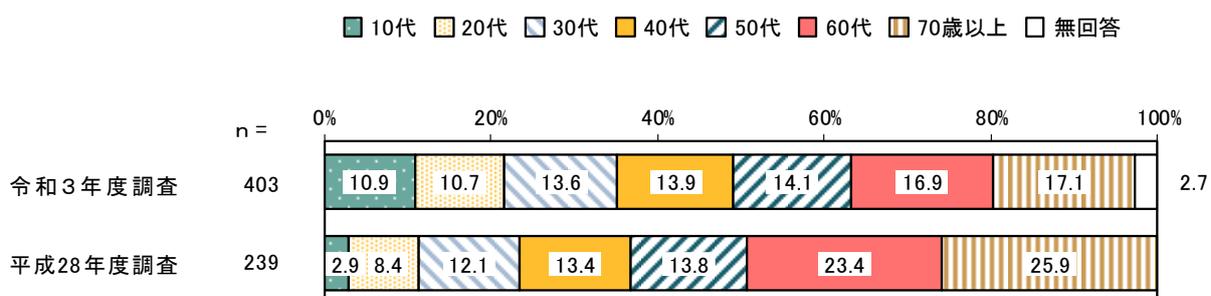
FS 1 あなたの性別はどちらですか。(回答はひとつだけ)

「男性」の割合が38.2%、「女性」の割合が57.8%となっています。



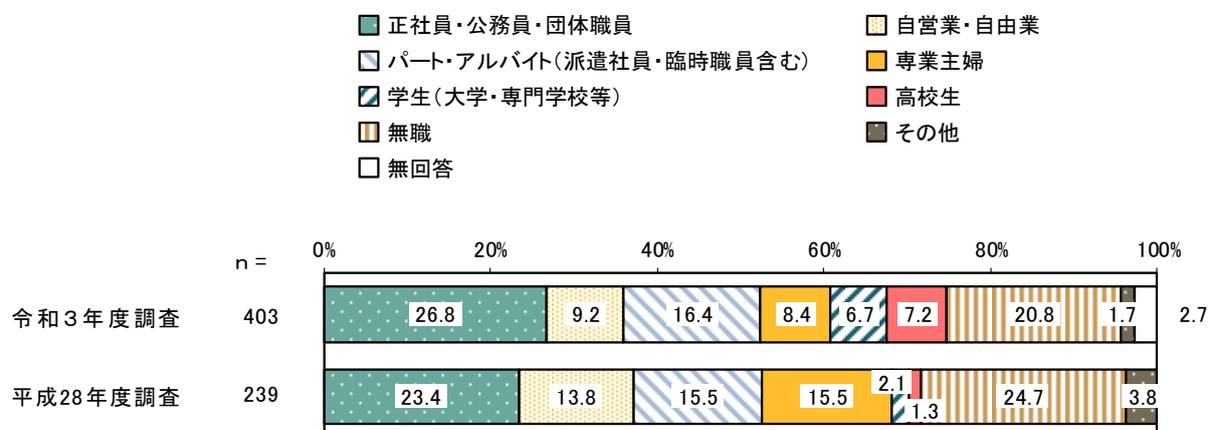
FS 2 あなたの年代はどれですか。(回答はひとつだけ)

「70歳以上」の割合が17.1%と最も高く、次いで「60代」の割合が16.9%、「50代」の割合が14.1%となっています。



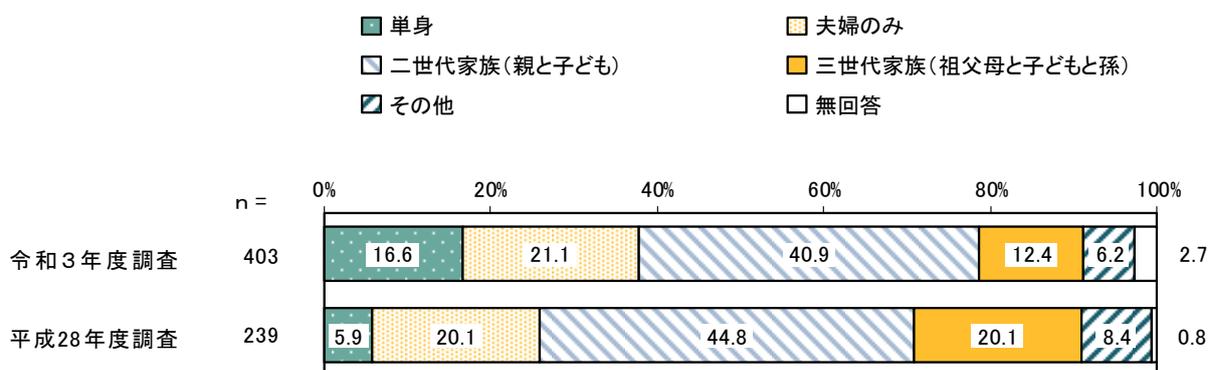
FS 3 あなたのご職業は何ですか。(回答はひとつだけ)

「正社員・公務員・団体職員」の割合が26.8%と最も高く、次いで「無職」の割合が20.8%、「パート・アルバイト(派遣社員・臨時職員含む)」の割合が16.4%となっています。



FS 4 同居している家族構成はどれですか。(回答はひとつだけ)

「二世世代家族(親と子ども)」の割合が40.9%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が21.1%、「単身」の割合が16.6%となっています。

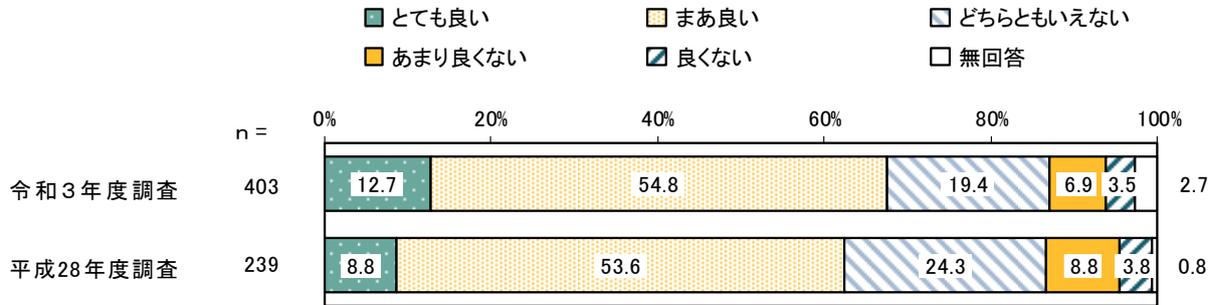


F S 5 あなたは自分の健康状態について、どのようにお感じですか。(回答はひとつだけ)

「まあ良い」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 19.4%、「とても良い」の割合が 12.7%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。

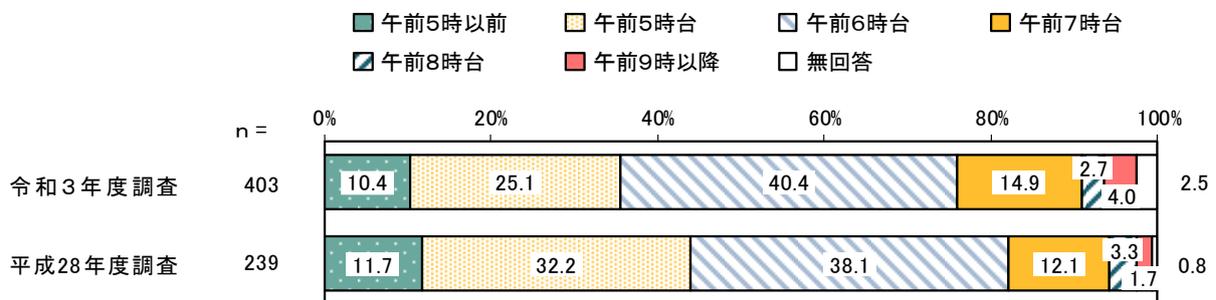


F S 6 あなたの平日の平均起床時刻をお選びください。(回答はひとつだけ)

「午前6時台」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「午前5時台」の割合が 25.1%、「午前7時台」の割合が 14.9%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「午前5時台」の割合が減少しています。

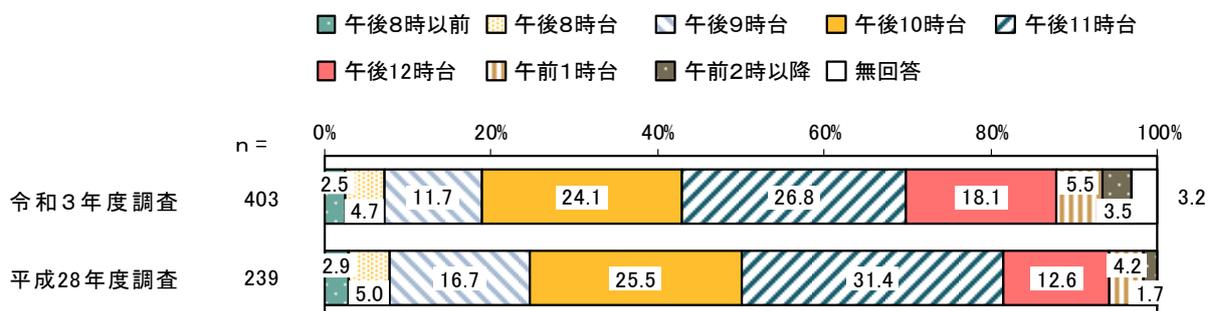


F S 7 あなたの平日の平均就寝時刻をお選びください。(回答はひとつだけ)

「午後11時台」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「午後10時台」の割合が 24.1%、「午後12時台」の割合が 18.1%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「午後9時台」「午後12時台」の割合が減少しています。



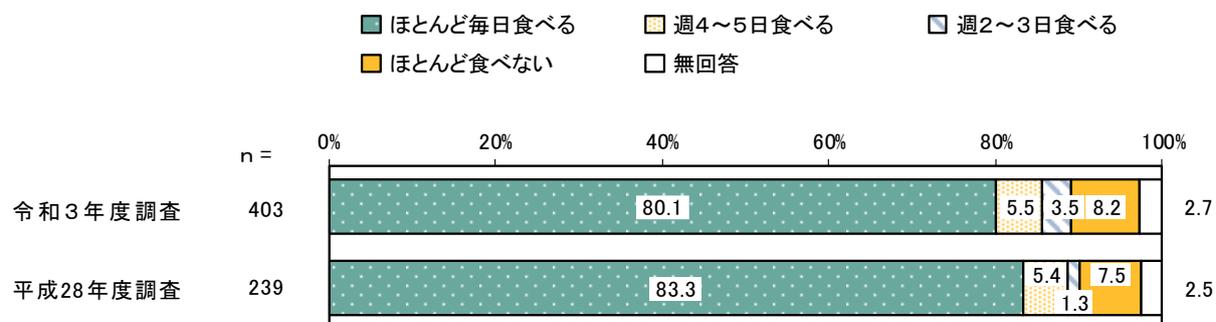
(2) 食生活等の状況について

質問1 あなたは普段から朝食を食べますか。(回答はひとつだけ)

「ほとんど毎日食べる」の割合が80.1%と最も高くなっています。

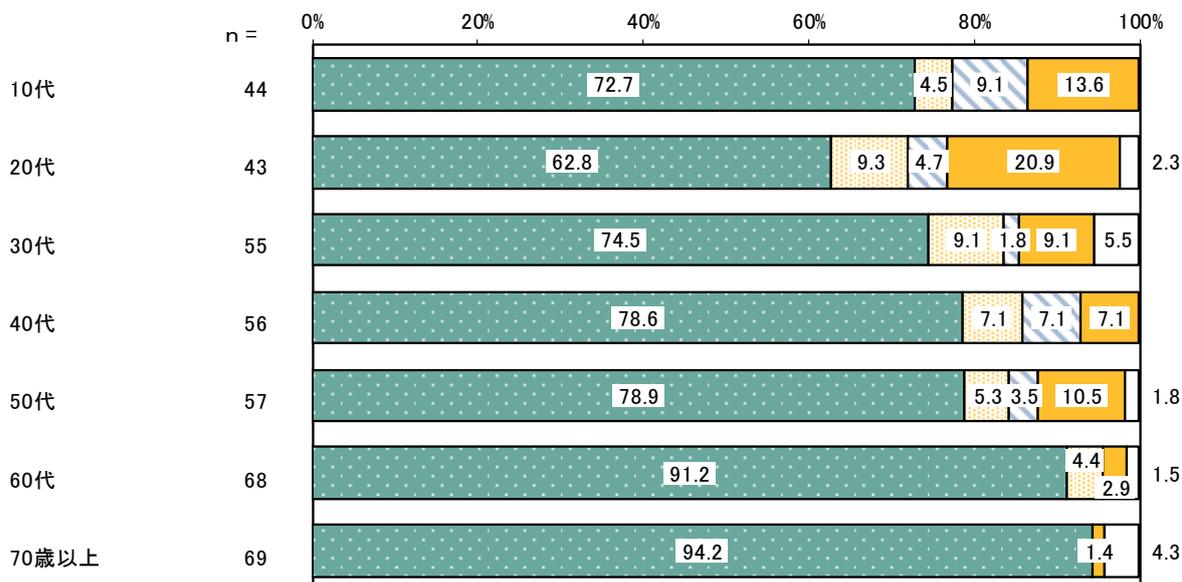
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



【年代別】

年代別で見ると、他に比べ、20代で「ほとんど毎日食べる」の割合が低くなっています。



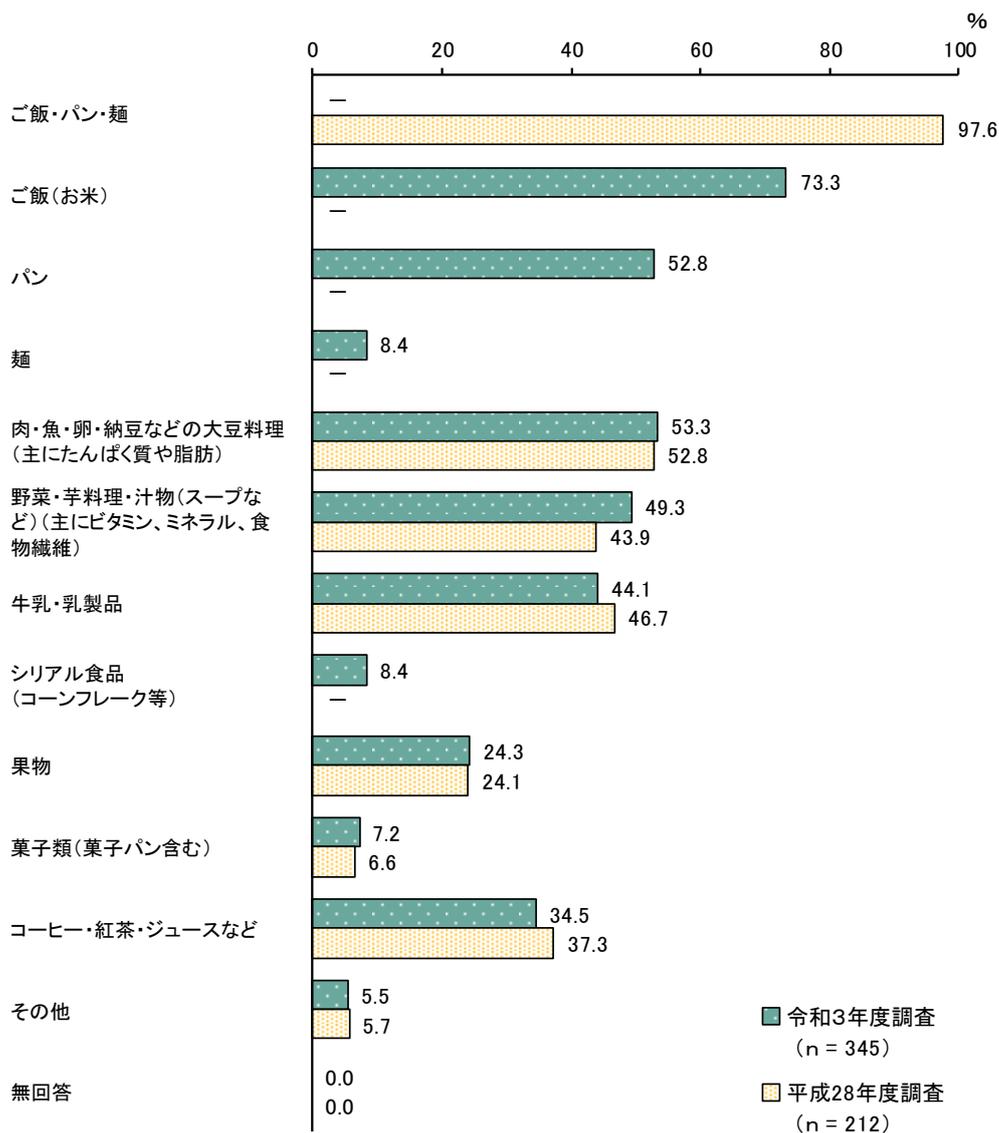
質問2 あなたは普段どのようなものを朝食で食べていますか。(回答はいくつでも)

「ご飯(お米)」の割合が73.3%と最も高く、次いで「肉・魚・卵・納豆などの大豆料理(主にたんぱく質や脂肪)」の割合が53.3%、「パン」の割合が52.8%となっています。

わずかな差ですが、「牛乳・乳製品」が減少し、「野菜・芋料理・汁物(スープなど)(主にビタミン、ミネラル、食物繊維)」が増加しています。

【経年比較】

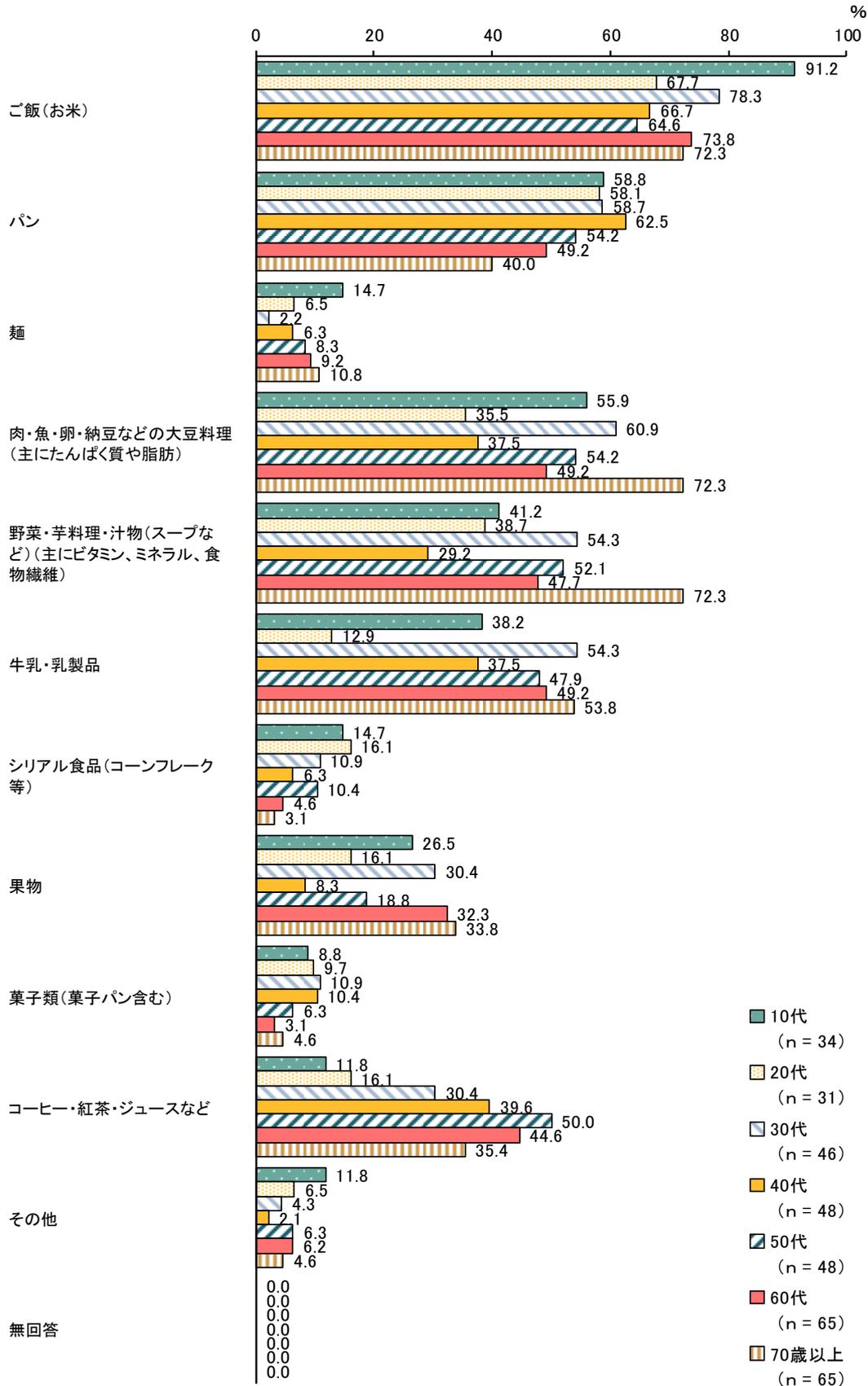
平成28年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



※平成28年度調査では、「ご飯(お米)」「パン」「麺」が一つの選択肢でした。また、「シリアル食品(コーンフレーク等)」の選択肢はありませんでした。

【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「ご飯（お米）」の割合が高くなっています。また、70歳以上で「肉・魚・卵・納豆などの大豆料理（主にたんぱく質や脂肪）」「野菜・芋料理・汁物（スープなど）（主にビタミン、ミネラル、食物繊維）」の割合が高くなっています。



【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、三世代家族（祖父母と子どもと孫）で「ご飯（お米）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数	ご飯（お米）	パン	麺	肉・魚・卵・納豆などの大豆料理（主にたんぱく質や脂肪）	野菜・芋料理・汁物（スープなど）（主にビタミン、ミネラル、食物繊維）	牛乳・乳製品	シリアル食品（コーンフレーク等）	果物	菓子類（菓子パン含む）	コーヒー・紅茶・ジュースなど	その他	無回答
単身	60	70.0	45.0	18.3	60.0	50.0	55.0	3.3	25.0	10.0	40.0	5.0	—
夫婦のみ	80	63.8	57.5	7.5	47.5	47.5	46.3	11.3	32.5	3.8	45.0	6.3	—
二世世代家族（親と子ども）	133	73.7	57.1	4.5	51.9	49.6	45.9	11.3	22.6	9.0	33.1	3.8	—
三世代家族（祖父母と子どもと孫）	44	84.1	43.2	6.8	54.5	52.3	29.5	6.8	20.5	4.5	18.2	11.4	—
その他	20	90.0	55.0	10.0	65.0	50.0	35.0	—	20.0	5.0	30.0	5.0	—

【睡眠時間別】

睡眠時間別で見ると、他に比べ、8時間程度、9時間以上で「ご飯（お米）」の割合が高くなっています。また、3～5時間程度で「パン」の割合が高くなっています。

単位：％

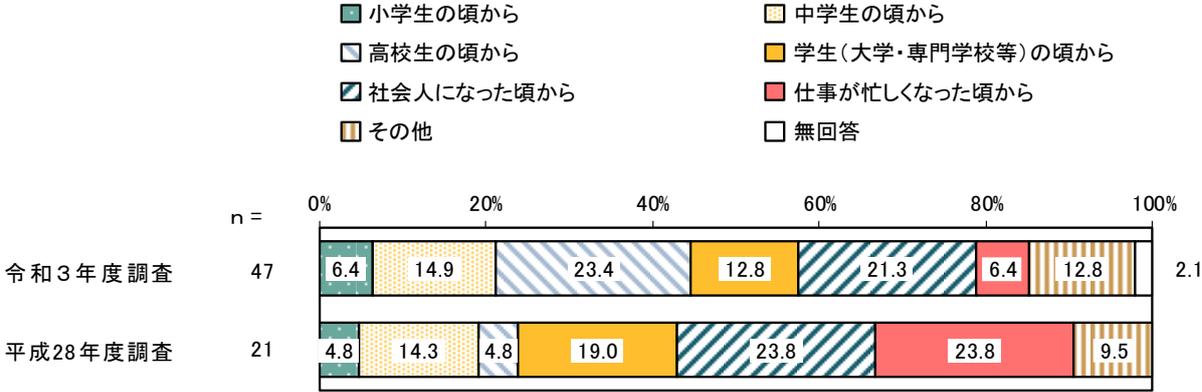
区分	回答者数	ご飯（お米）	パン	麺	肉・魚・卵・納豆などの大豆料理（主にたんぱく質や脂肪）	野菜・芋料理・汁物（スープなど）（主にビタミン、ミネラル、食物繊維）	牛乳・乳製品	シリアル食品（コーンフレーク等）	果物	菓子類（菓子パン含む）	コーヒー・紅茶・ジュースなど	その他	無回答
3～5時間程度	33	60.6	69.7	21.2	48.5	33.3	39.4	12.1	33.3	9.1	45.5	9.1	—
6時間程度	61	68.9	59.0	8.2	47.5	42.6	49.2	4.9	23.0	8.2	34.4	9.8	—
7時間程度	114	73.7	52.6	6.1	56.1	51.8	43.0	7.0	22.8	6.1	32.5	5.3	—
8時間程度	83	78.3	48.2	8.4	54.2	55.4	42.2	9.6	20.5	6.0	34.9	3.6	—
9時間以上	45	77.8	42.2	4.4	60.0	57.8	51.1	11.1	35.6	8.9	35.6	—	—

質問3 あなたが朝食を食べなくなったのはいつ頃からですか。(回答はひとつだけ)

「高校生の頃から」の割合が 23.4%と最も高く、次いで「社会人になった頃から」の割合が 21.3%、「中学生の頃から」の割合が 14.9%となっています。

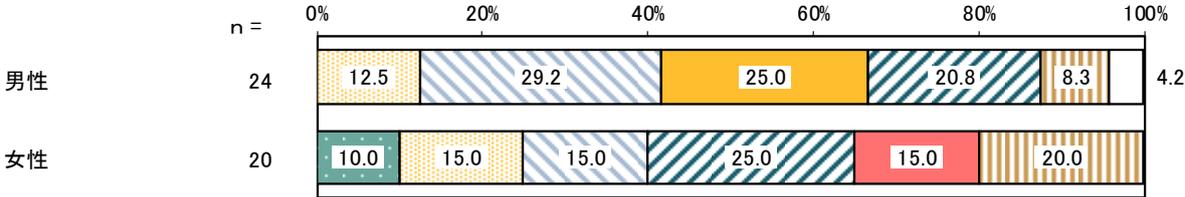
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「高校生の頃から」の割合が増加し、「仕事が忙しくなったから」の割合が減少しています。

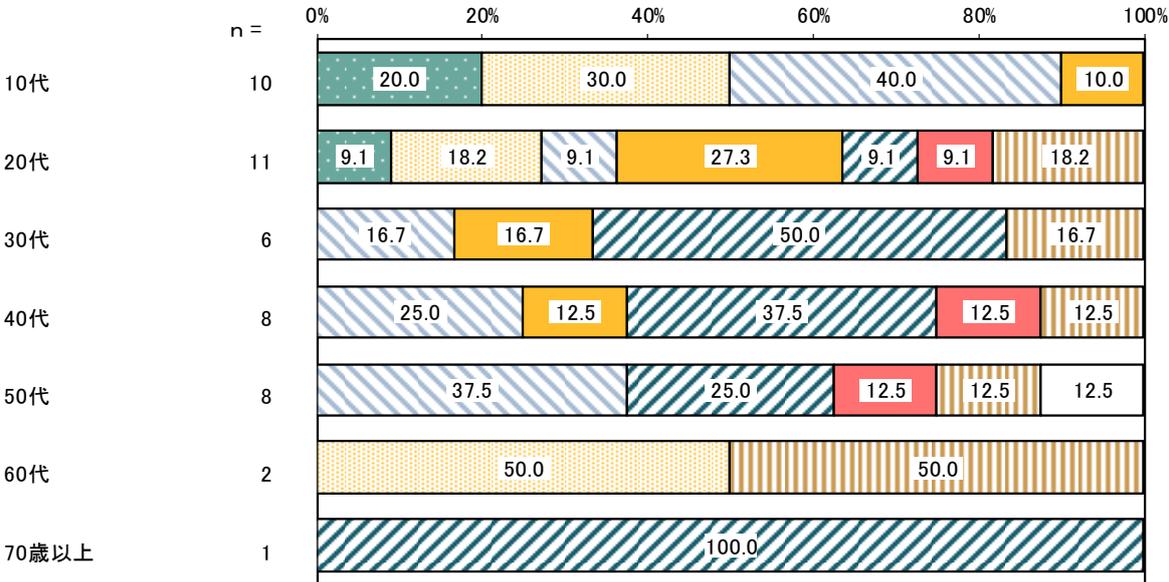


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「高校生の頃から」「学生（大学・専門学校等）の頃から」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「小学生の頃から」「仕事が忙しくなった頃から」の割合が高くなっています。



【年代別】

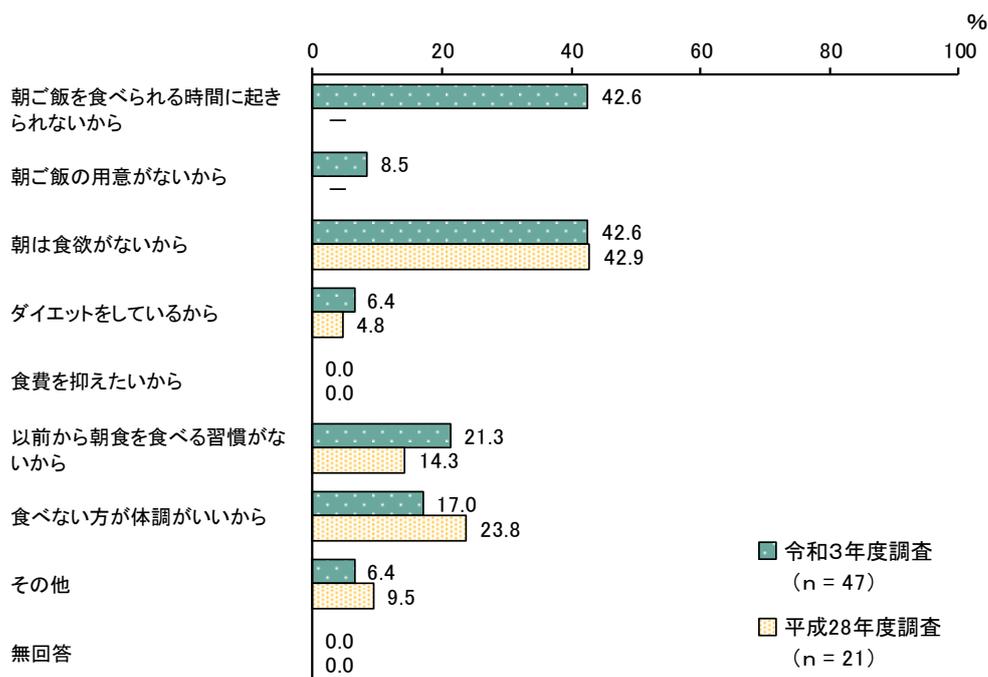


質問4 あなたが朝食を食べない理由について、あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

「朝ご飯を食べられる時間に起きられないから」、「朝は食欲がないから」の割合が42.6%と最も高く、次いで「以前から朝食を食べる習慣がないから」の割合が21.3%となっています。

【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「以前から朝食を食べる習慣がないから」の割合が増加し、「食べない方が体調がいいから」の割合が減少しています。



※平成28年度調査では、「朝ご飯を食べられる時間に起きられないから」「朝ご飯の用意がないから」の選択肢はありませんでした。

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「朝ご飯を食べられる時間に起きられないから」「朝ご飯の用意がないから」「食べない方が体調がいいから」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「朝は食欲がないから」「ダイエットをしているから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数	起きられないから	朝ご飯を食べられる時間に起きられないから	朝ご飯の用意がないから	朝は食欲がないから	ダイエットをしているから	食費を抑えたいから	以前から朝食を食べる習慣がないから	食べない方が体調がいいから	その他	無回答
男性	24	41.7	12.5	33.3	4.2	—	20.8	20.8	8.3	—	
女性	20	35.0	5.0	55.0	10.0	—	25.0	15.0	5.0	—	

【年代別】

単位：%

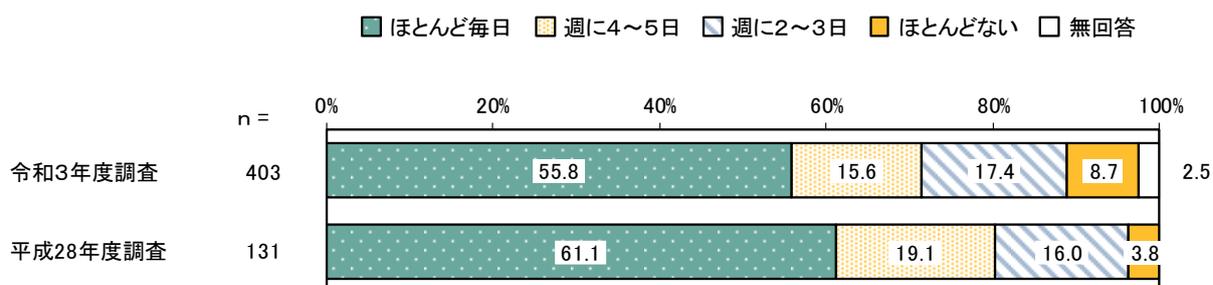
区分	回答者数	朝ご飯を食べられないから	朝ご飯の用意がないから	朝は食欲がないから	ダイエットをしているから	食費を抑えたいから	以前から朝食を食べる習慣がないから	食べない方が体調がいいから	その他	無回答
10代	10	90.0	10.0	40.0	10.0	—	—	20.0	—	—
20代	11	36.4	9.1	45.5	9.1	—	36.4	9.1	—	—
30代	6	50.0	16.7	16.7	16.7	—	—	16.7	—	—
40代	8	12.5	—	75.0	—	—	12.5	—	—	—
50代	8	25.0	12.5	37.5	—	—	25.0	25.0	25.0	—
60代	2	—	—	50.0	—	—	100.0	100.0	50.0	—
70歳以上	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—

質問5 あなたは主食・主菜・副菜の3つがそろった食事を1日に2回以上食べることが、週に何日ありますか。(回答はひとつだけ)

「ほとんど毎日」の割合が55.8%と最も高く、次いで「週に2～3日」の割合が17.4%、「週に4～5日」の割合が15.6%となっています。

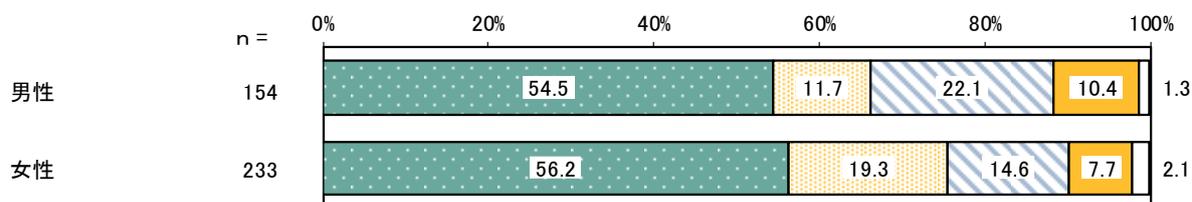
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「ほとんど毎日」と「週に4～5日」の割合が減少しており、「ほとんどない」の割合が2倍以上増加しています。



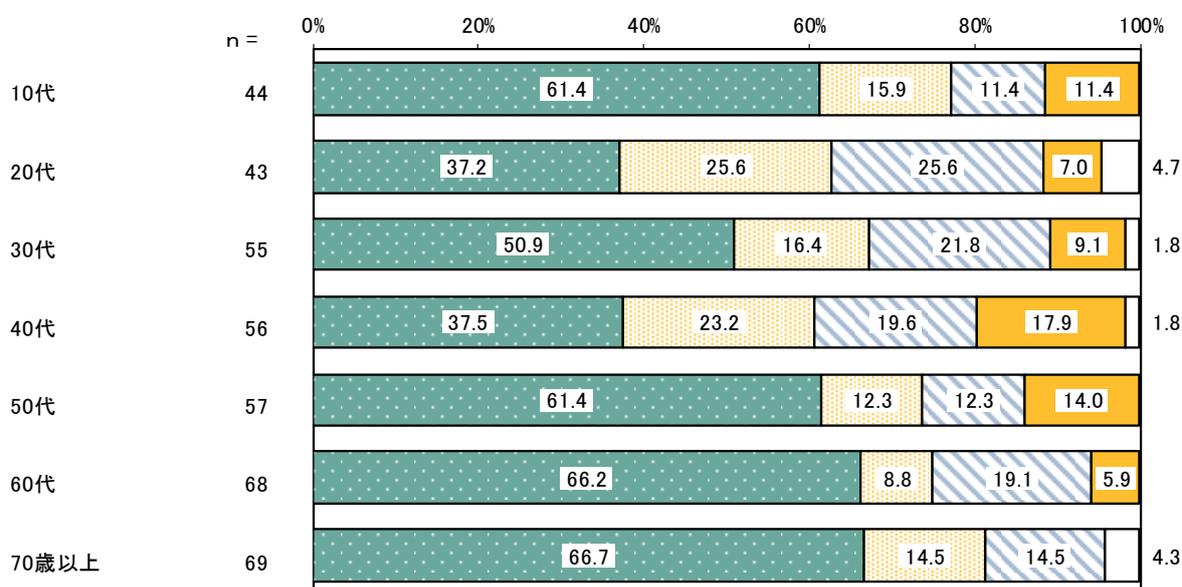
【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「週に2～3日」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「週に4～5日」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別で見ると、他に比べ、20代、40代で「ほとんど毎日」の割合が低くなっています。

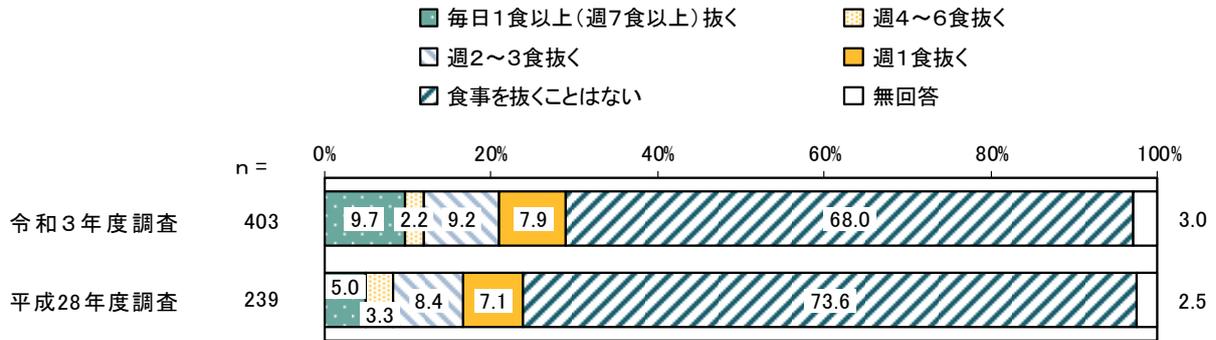


質問6 あなたは普段から食事を抜くことがどのくらいありますか。(回答はひとつだけ)

「食事を抜くことはない」の割合が68.0%と最も高くなっています。

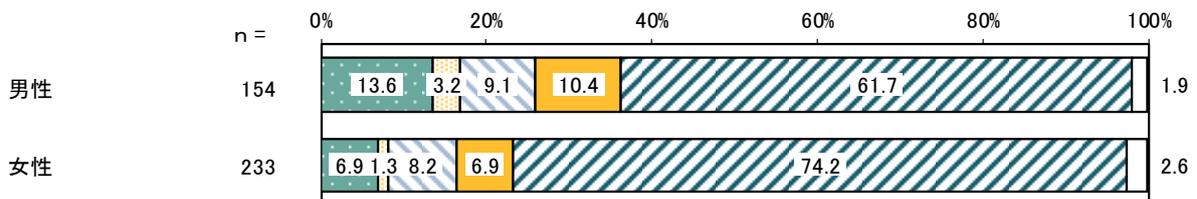
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「食事を抜くことはない」の割合が減少し、「毎日1食以上(週7食以上)抜く」の割合が、約2倍に増加しています。



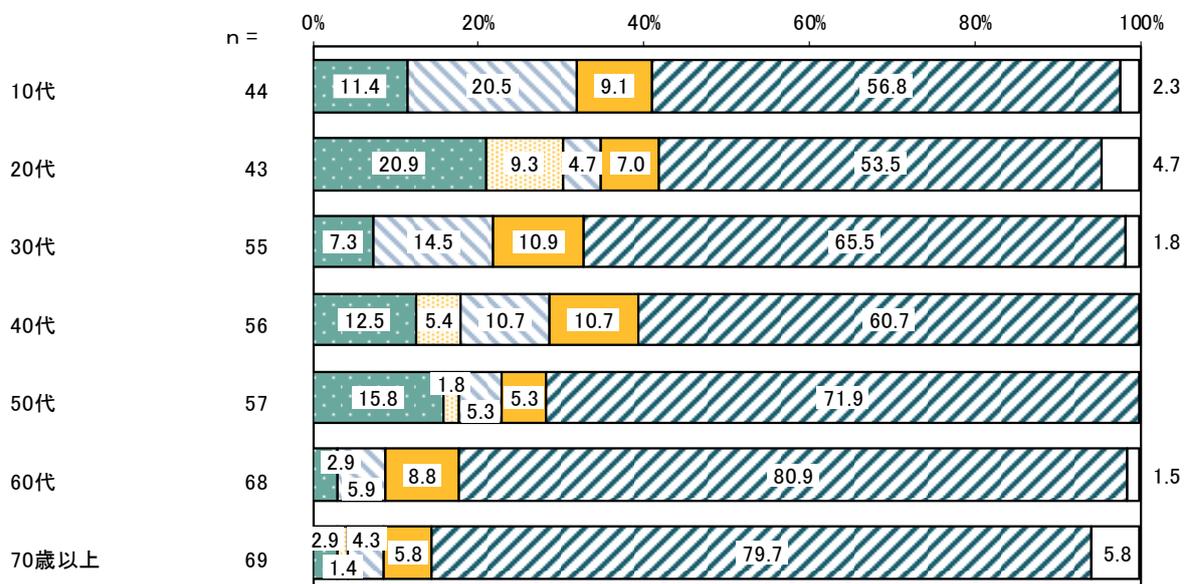
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「毎日1食以上(週7食以上)抜く」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「食事を抜くことはない」の割合が高くなっています。



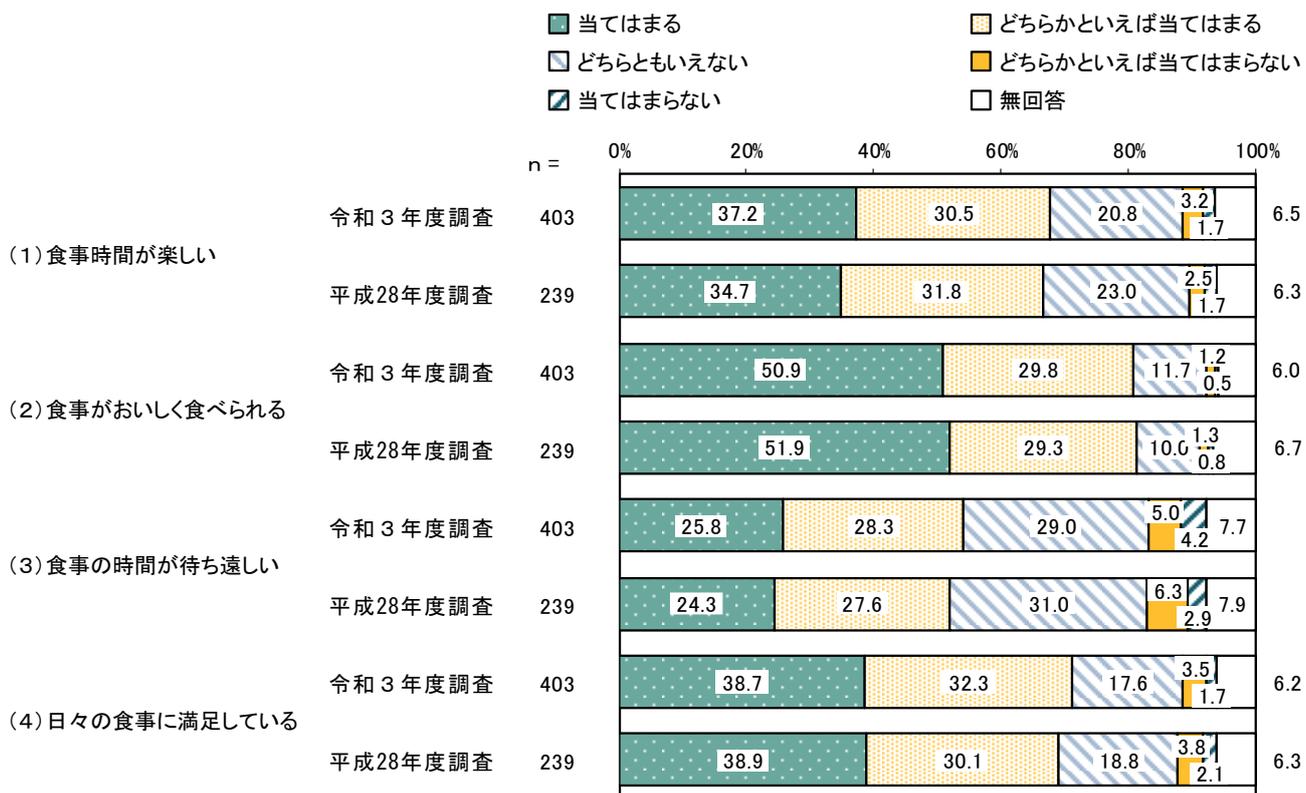
【年代別】

年代別でみると、年代が高い方が「食事を抜くことはない」の割合が高い傾向がある一方で、20代で「毎日1食以上(週7食以上)抜く」の割合が高くなっています。



質問7 あなたの普段の食生活で、以下の項目について、当てはまるものを1つずつお選びください。(回答はひとつずつ)

「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計を見ると、「(1) 食事時間が楽しい」の割合が67.7%、「(2) 食事がおいしく食べられる」の割合が80.7%、「(3) 食事の時間が待ち遠しい」の割合が54.1%、「(4) 日々の食事に満足している」の割合が71.0%となっています。

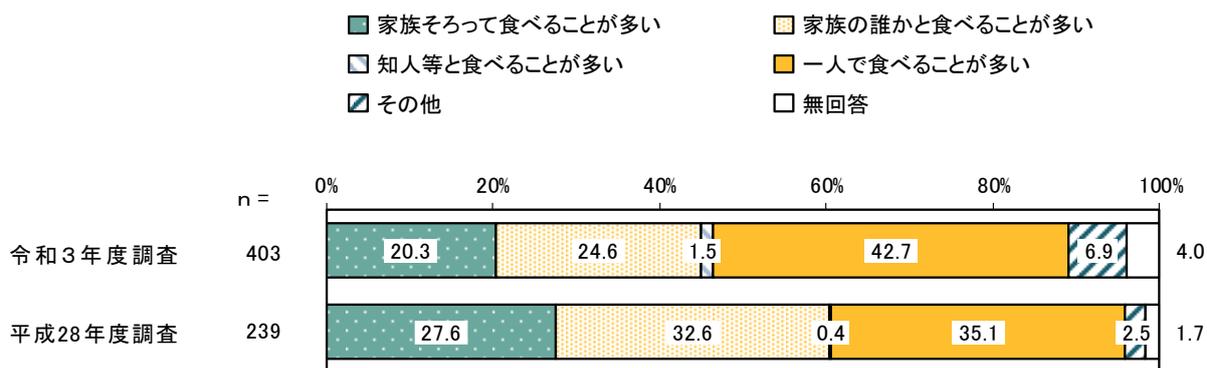


質問8 家で朝食を食べるとき、あなたは誰と一緒に食事をすることが多いですか。(回答はひとつだけ)

「一人で食べることが多い」の割合が42.7%と最も高く、次いで「家族の誰かと食べるが多い」の割合が24.6%、「家族そろって食べるが多い」の割合が20.3%となっています。

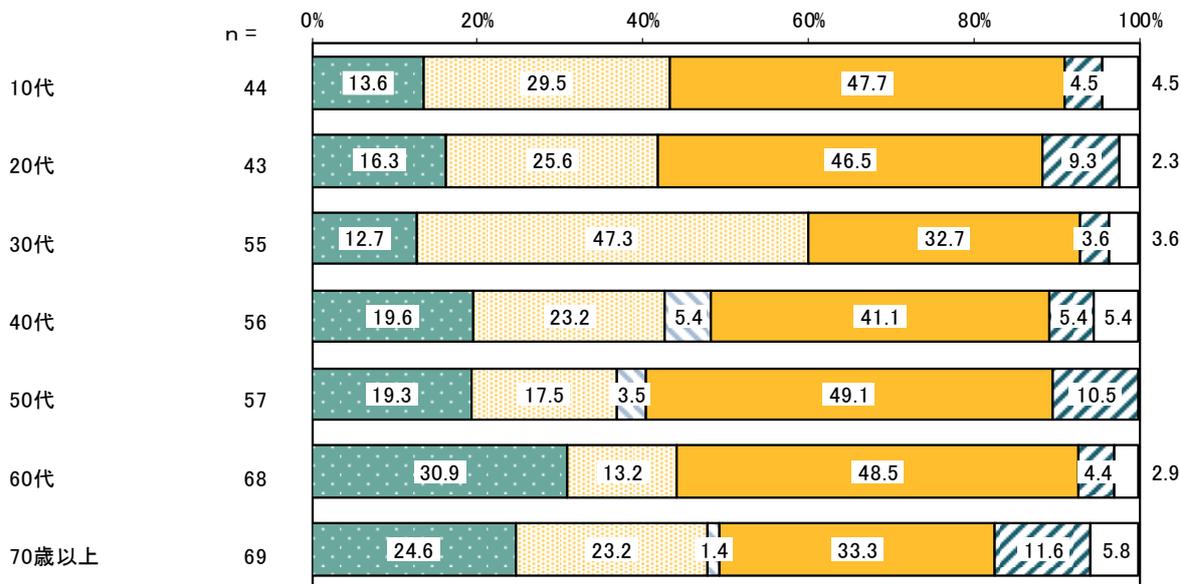
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「一人で食べるが多い」の割合が増加し、「家族そろって食べるが多い」「家族の誰かと食べるが多い」の割合が減少しています。



【年代別】

年代別で見ると、他に比べ、10代、20代、50代、60代で「一人で食べるが多い」の割合が高くなっています。

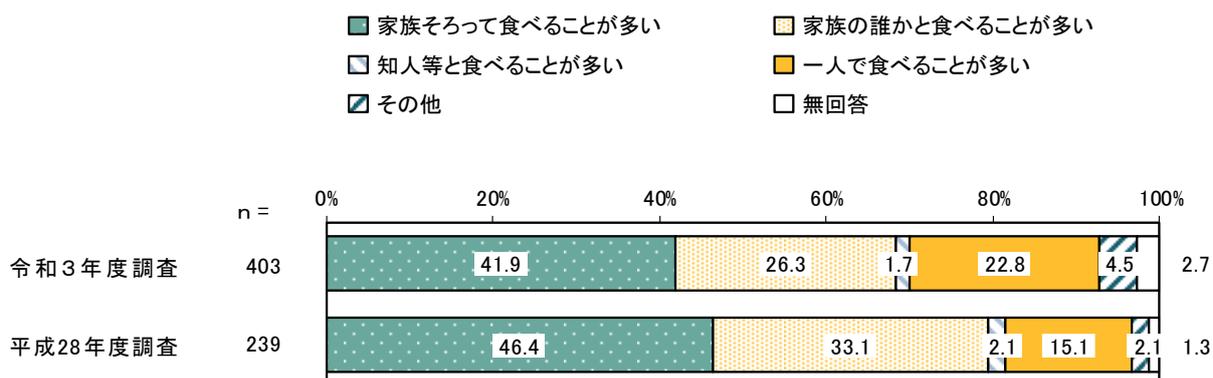


質問9 家で夕食を食べるとき、あなたは誰と一緒に食事をすることが多いですか。(回答はひとつだけ)

「家族そろって食べることが多い」の割合が41.9%と最も高く、次いで「家族の誰かと食べるが多い」の割合が26.3%、「一人で食べるが多い」の割合が22.8%となっています。

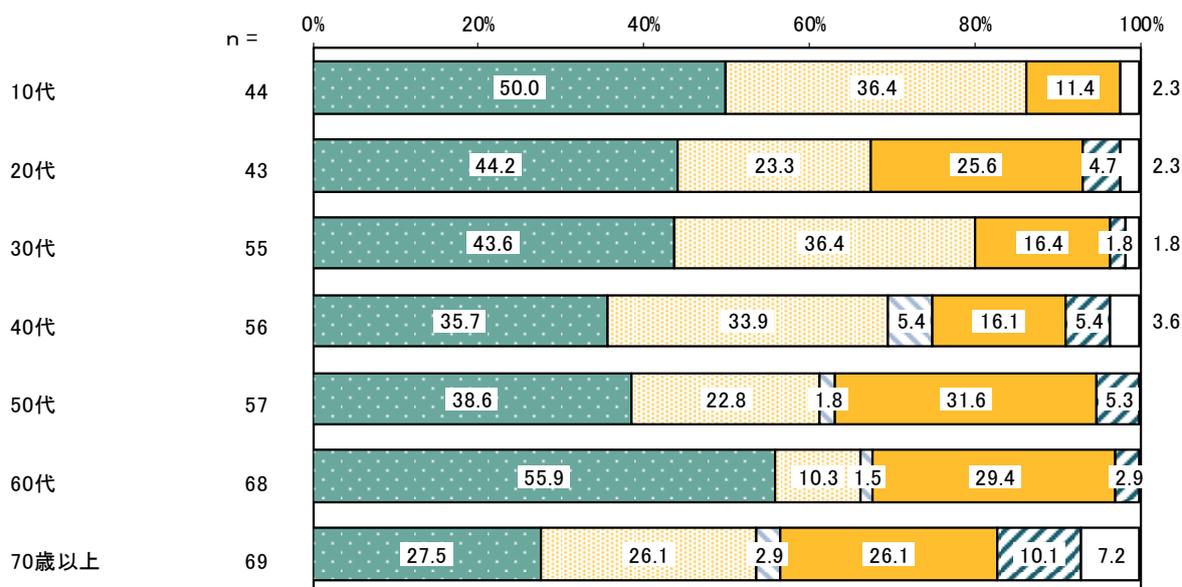
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「一人で食べるが多い」の割合が増加し、「家族の誰かと食べるが多い」の割合が減少しています。



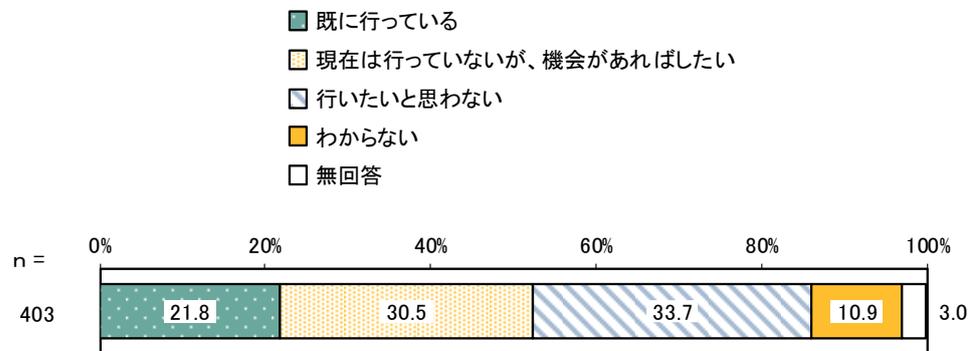
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、50代、60代で「一人で食べるが多い」の割合が高くなっています。



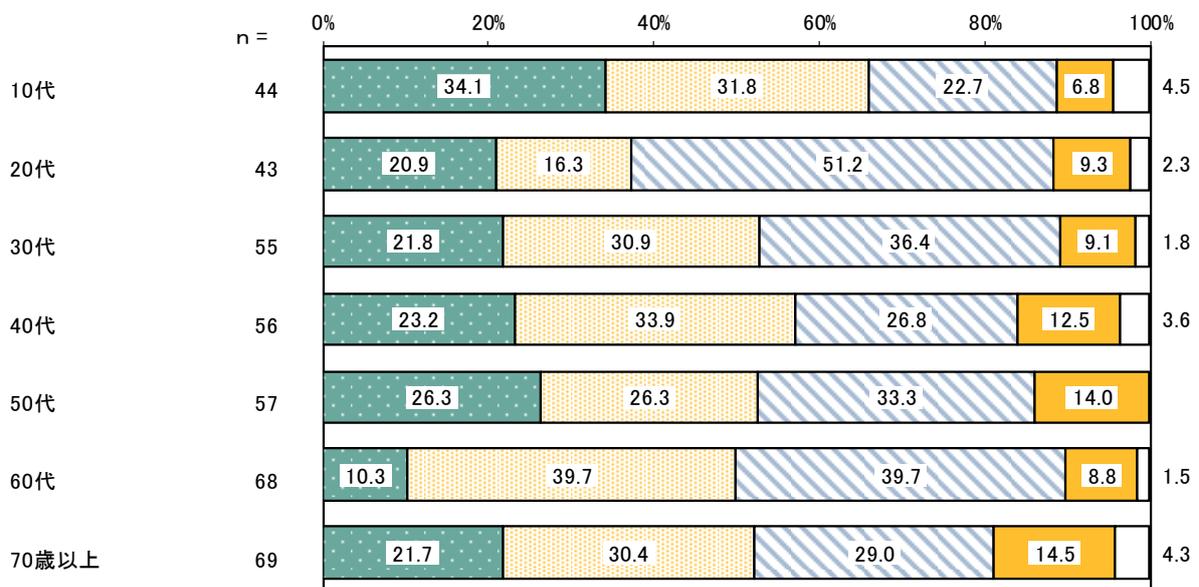
質問 10 おいしく、楽しい食事のためには会話やコミュニケーションが大切です。あなたは、お住まいの地域や所属するコミュニティ（職場等を含む）で食事をしたいですか。（回答はひとつだけ）

「行いたいと思わない」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「現在は行っていないが、機会があればしたい」の割合が 30.5%、「既に行っている」の割合が 21.8%となっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「既に行っている」の割合が高くなっています。また、20代で「行いたいと思わない」の割合が高くなっています。

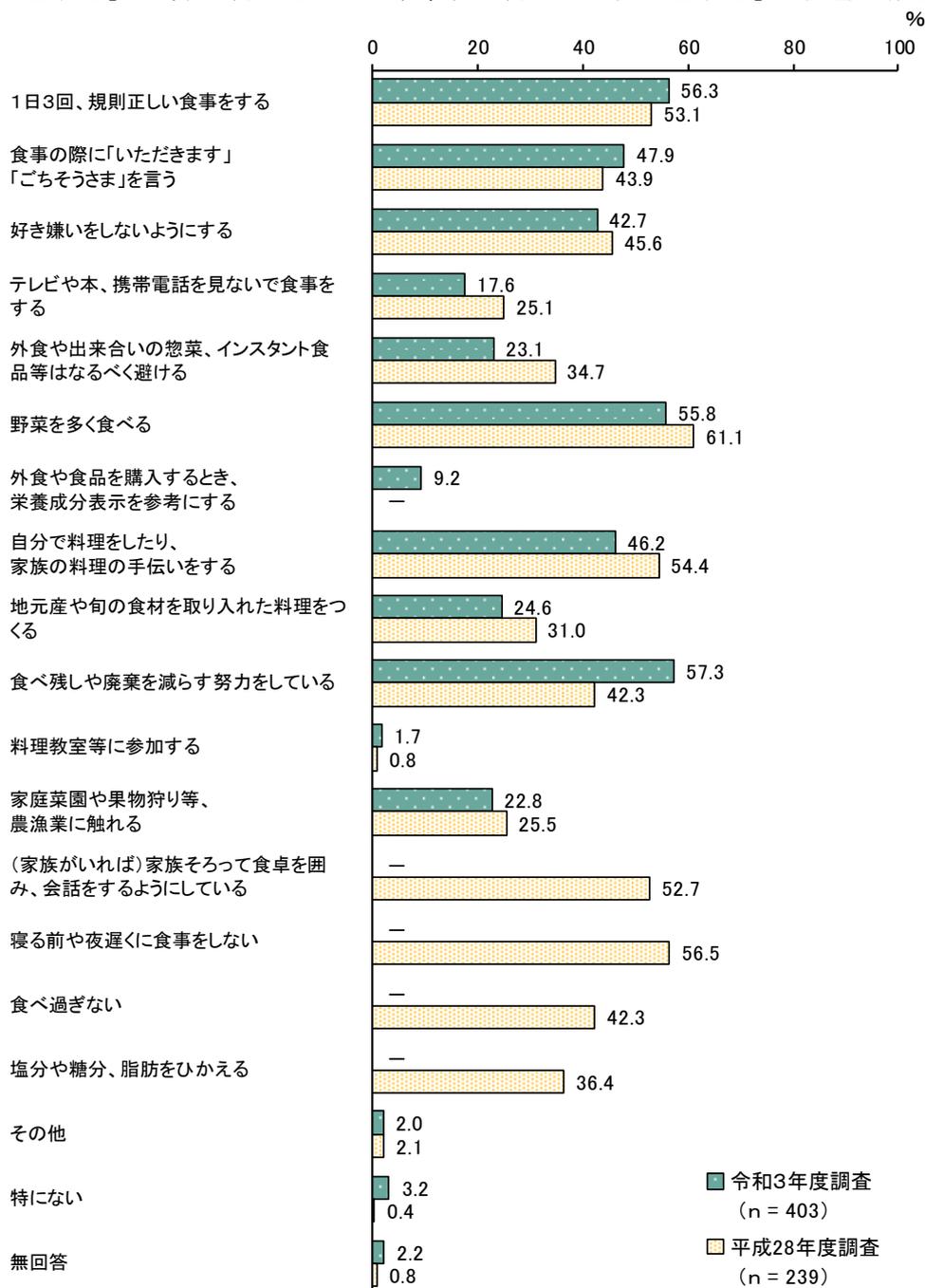


質問 11 あなたは食生活において、どのようなことを行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(回答はいくつでも)

「食べ残しや廃棄を減らす努力をしている」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「1日3回、規則正しい食事をする」の割合が 56.3%、「野菜を多く食べる」の割合が 55.8%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「食べ残しや廃棄を減らす努力をしている」の割合が増加し、「外食や出来合いの惣菜、インスタント食品等はなるべく避ける」「テレビや本、携帯電話を見ないで食事をする」「自分で料理をしたり、家族の料理の手伝いをする」の割合が減少しています。

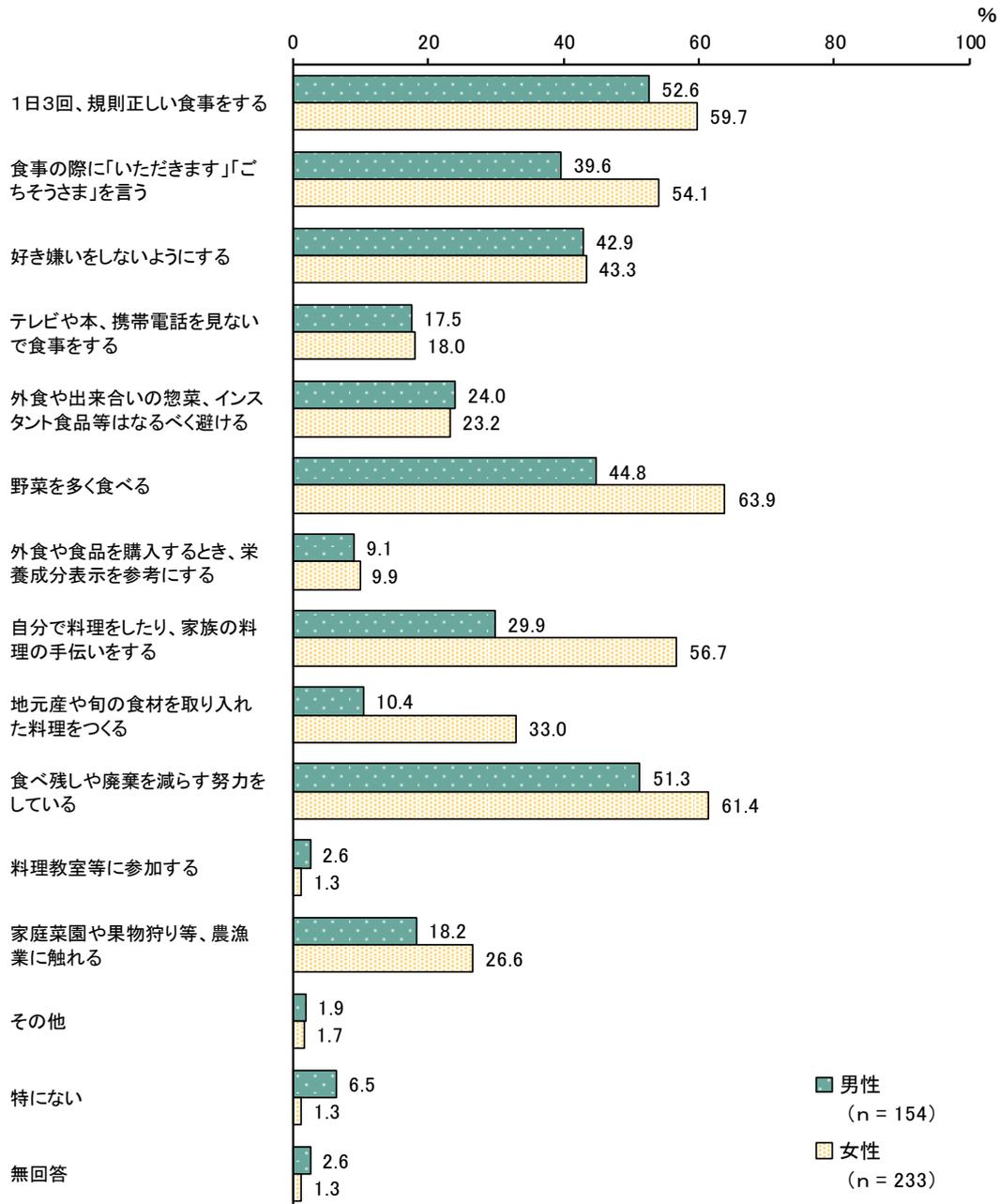


※平成 28 年度調査では、「外食や食品を購入するとき、栄養成分表示を参考にする」の選択肢はありませんでした。

令和 3 年度調査では、「(家族がいれば) 家族そろって食卓を囲み、会話をしている」「寝る前や夜遅くに食事をしない」「食べ過ぎない」「塩分や糖分、脂肪をひかえる」の選択肢はありませんでした。

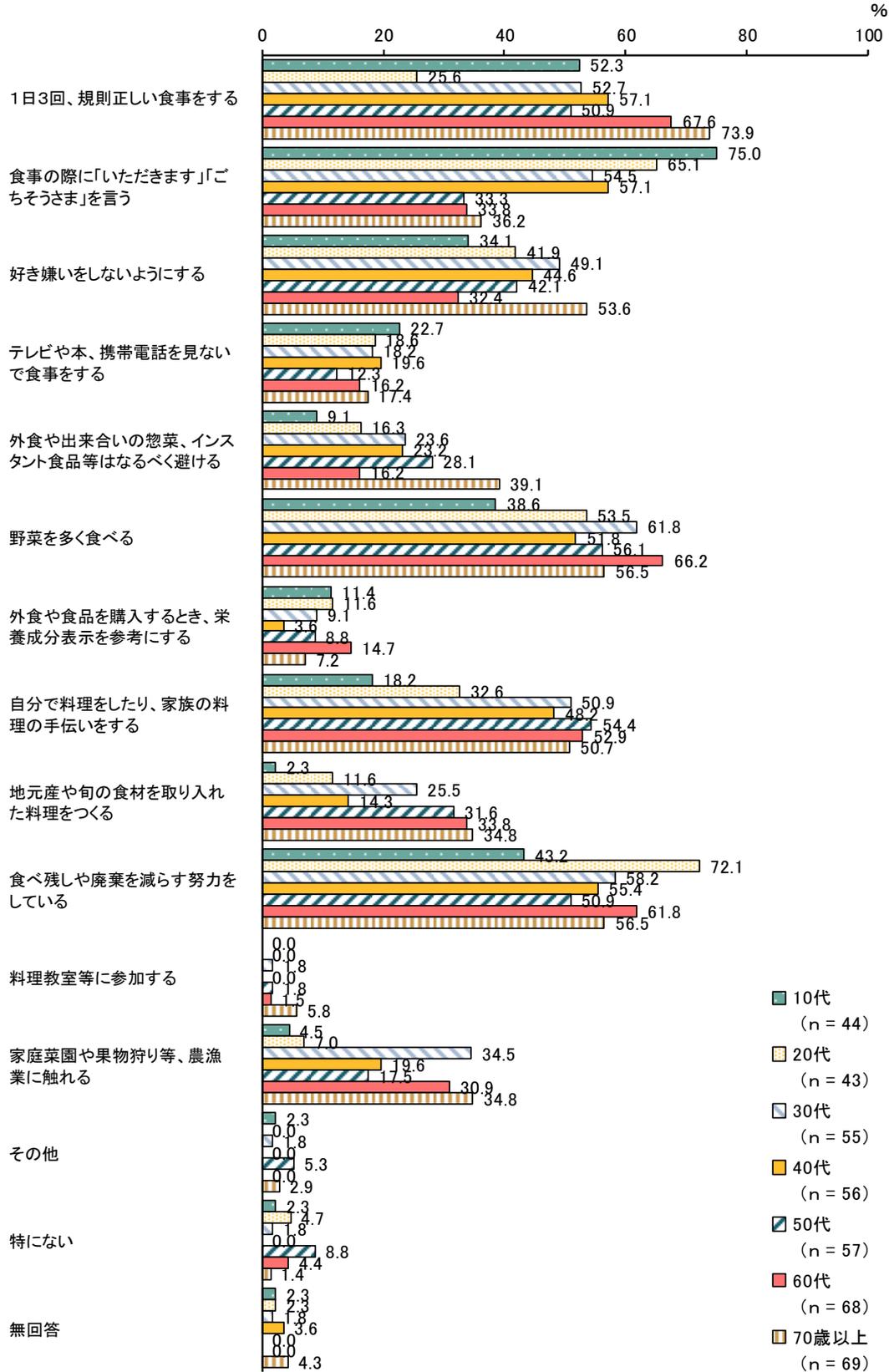
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「特にない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「1日3回、規則正しい食事をする」「食事の際に「いただきます」「ごちそうさま」を言う」「野菜を多く食べる」「自分で料理をしたり、家族の料理の手伝いをする」「地元産や旬の食材を取り入れた料理をつくる」「食べ残しや廃棄を減らす努力をしている」「家庭菜園や果物狩り等、農漁業に触れる」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「食事の際に「いただきます」「ごちそうさま」を言う」の割合が、20代で「食べ残しや廃棄を減らす努力をしている」の割合が高くなっています。また、70歳以上で「1日3回、規則正しい食事をする」の割合が高くなっています。

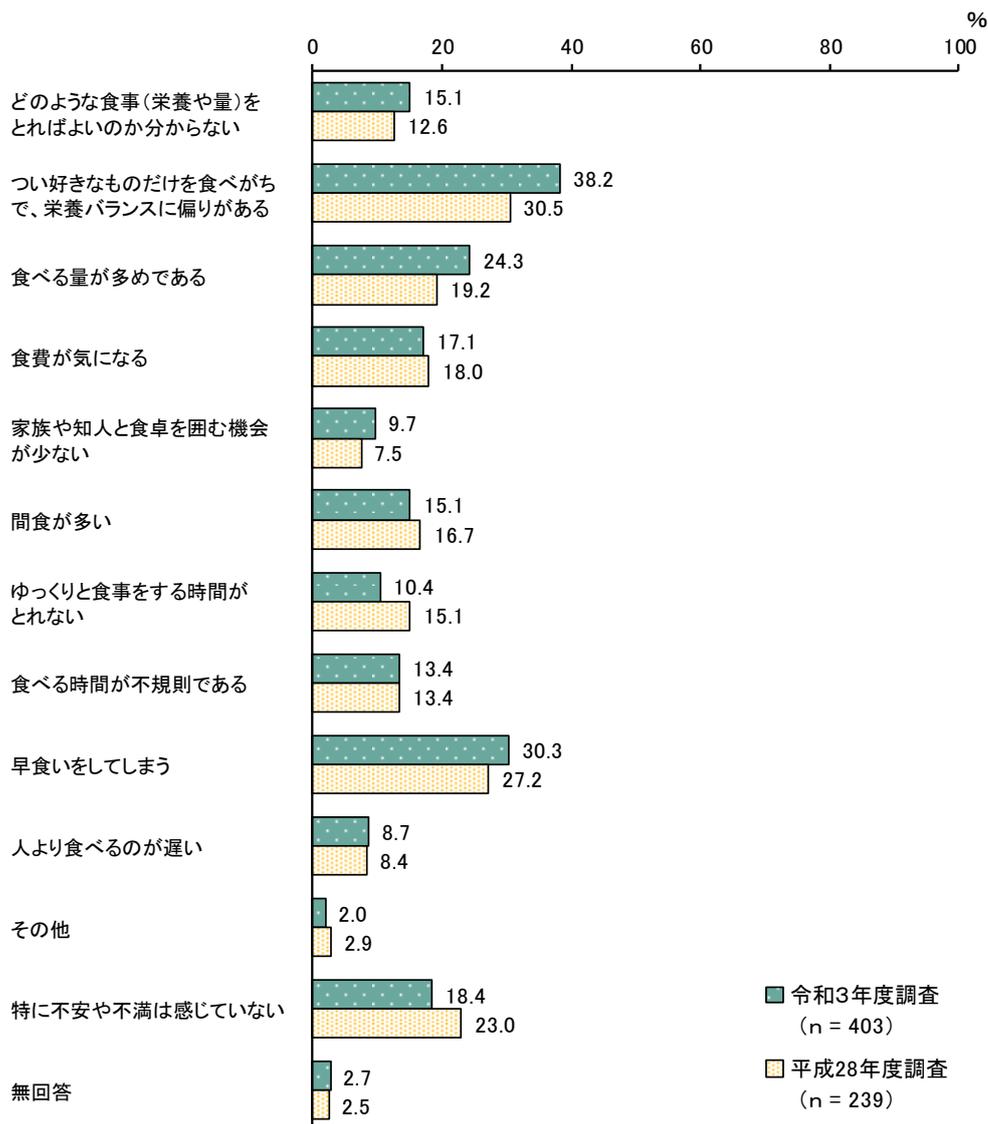


質問 12 あなたは自分の食事や食卓に対して、どのような不安や不満をお持ちですか。あてはまるものをすべてお選びください。(回答はいくつでも)

「つい好きなものだけを食べてがちで、栄養バランスに偏りがある」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「早食いをしてしまう」の割合が 30.3%、「食べる量が多めである」の割合が 24.3%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「つい好きなものだけを食べてがちで、栄養バランスに偏りがある」「食べる量が多めである」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「食費が気になる」「間食が多い」「ゆっくりと食事をする時間がとれない」「早食いをしてしまう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数	どのような食事（栄養や量）をとればよいのか分からない	つい好きなものだけを食べて、栄養バランスに偏りがある	食べる量が多めである	食費が気になる	家族や知人と食卓を囲む機会が少ない	間食が多い	ゆっくりと食事をする時間がとれない	食べる時間が不規則である	早食いをしてしまう	人より食べるのが遅い	その他	特に不安や不満は感じていない	無回答
男性	154	14.3	39.6	25.3	11.7	11.7	11.0	6.5	14.3	26.6	7.1	2.6	20.8	3.2
女性	233	16.3	37.8	23.6	21.5	8.2	18.0	13.3	13.3	33.9	9.9	1.7	17.2	1.7

【年代別】

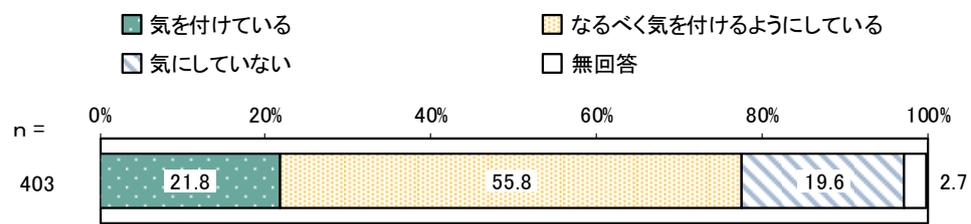
年代別でみると、他に比べ、40代で「つい好きなものだけを食べて、栄養バランスに偏りがある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数	どのような食事（栄養や量）をとればよいのか分からない	つい好きなものだけを食べて、栄養バランスに偏りがある	食べる量が多めである	食費が気になる	家族や知人と食卓を囲む機会が少ない	間食が多い	ゆっくりと食事をする時間がとれない	食べる時間が不規則である	早食いをしてしまう	人より食べるのが遅い	その他	特に不安や不満は感じていない	無回答
10代	44	13.6	36.4	25.0	9.1	4.5	18.2	6.8	15.9	22.7	15.9	—	18.2	2.3
20代	43	18.6	37.2	27.9	23.3	9.3	20.9	11.6	23.3	18.6	9.3	2.3	16.3	2.3
30代	55	12.7	34.5	25.5	27.3	5.5	12.7	20.0	12.7	36.4	3.6	3.6	20.0	1.8
40代	56	23.2	55.4	28.6	19.6	8.9	12.5	21.4	17.9	44.6	3.6	1.8	10.7	3.6
50代	57	14.0	45.6	29.8	21.1	14.0	22.8	10.5	8.8	36.8	1.8	1.8	15.8	—
60代	68	11.8	35.3	17.6	13.2	5.9	11.8	5.9	14.7	29.4	10.3	1.5	22.1	1.5
70歳以上	69	13.0	27.5	20.3	10.1	15.9	11.6	—	5.8	26.1	15.9	2.9	24.6	5.8

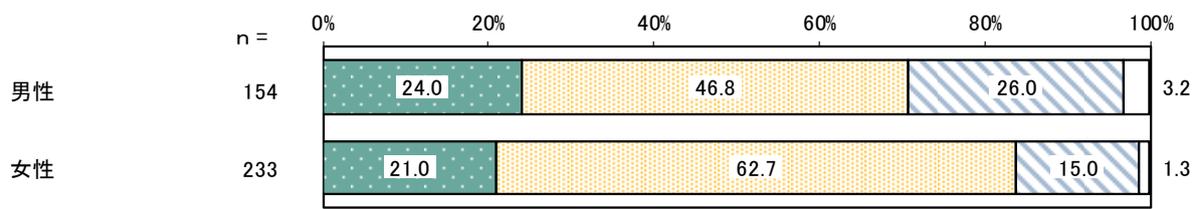
質問 13 あなたは生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩等に気を付けていますか（回答はひとつだけ）

「気を付けている」と「なるべく気を付けるようにしている」をあわせた“気を付けている”の割合が77.6%、「気にしていない」の割合が19.6%となっています。



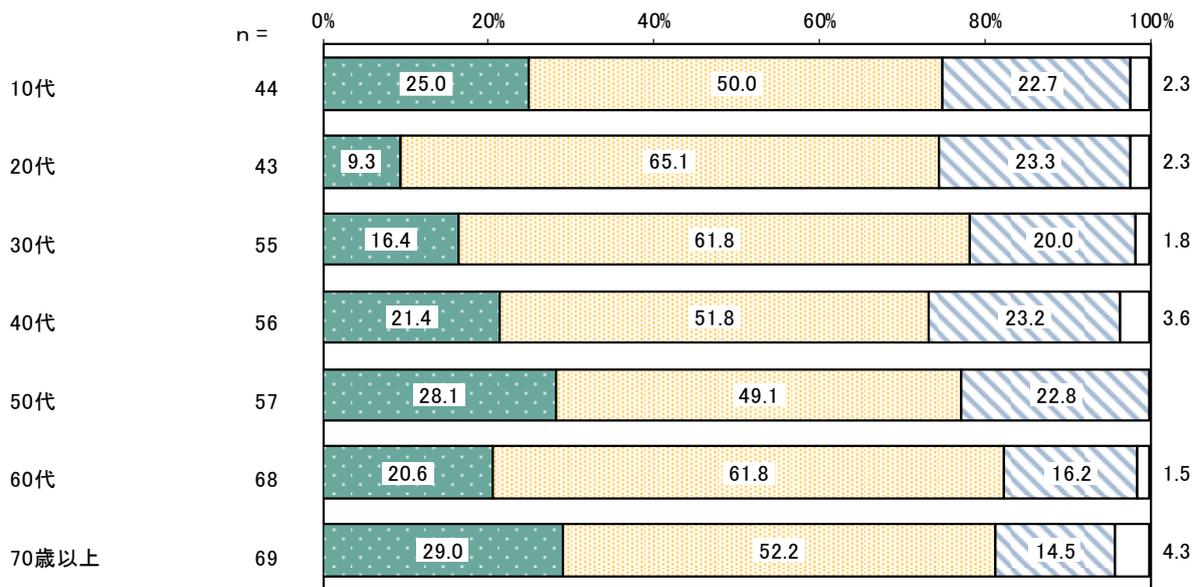
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「気にしていない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「なるべく気を付けるようにしている」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、50代、70歳以上で「気を付けている」の割合が高くなっています。

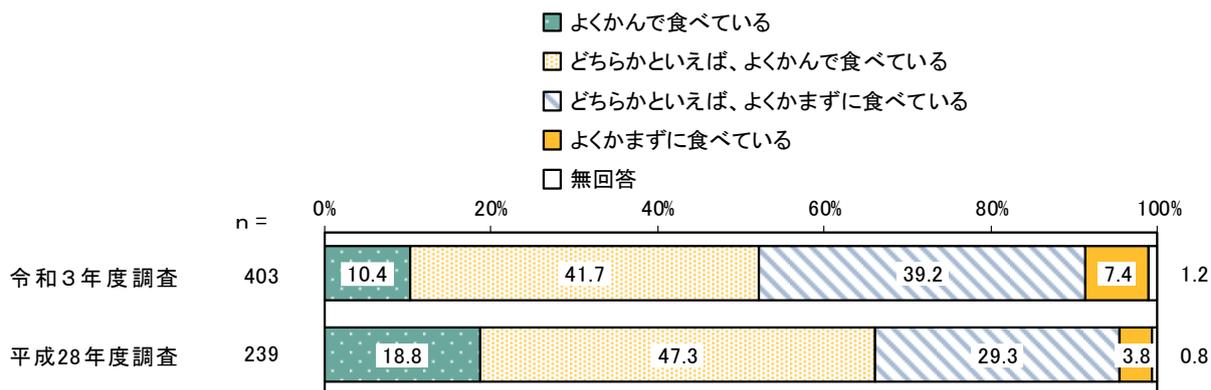


質問 14 あなたはよくかんで食事をしていますか。(回答はひとつだけ)

「どちらかといえば、よくかんで食べている」の割合が41.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば、よくかまずに食べている」の割合が39.2%、「よくかんで食べている」の割合が10.4%となっています。

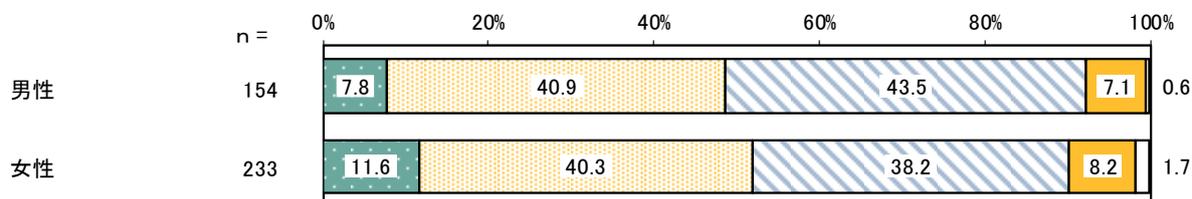
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「どちらかといえば、よくかまずに食べている」の割合が増加し、「よくかんで食べている」「どちらかといえば、よくかんで食べている」の割合が減少しています。



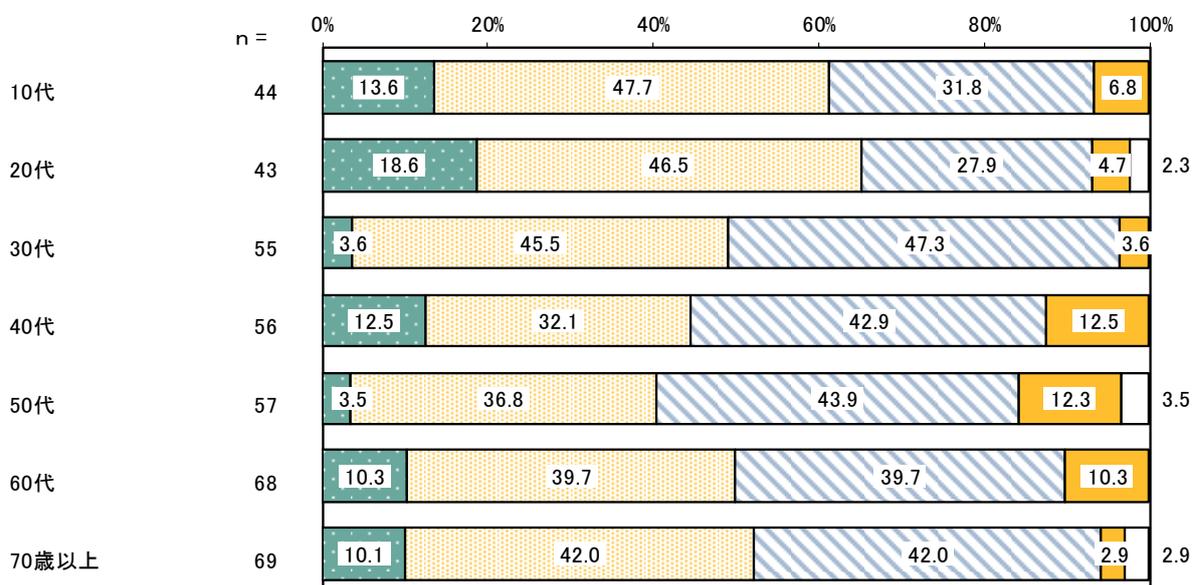
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「どちらかといえば、よくかまずに食べている」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、20代で「よくかんで食べている」の割合が高くなっています。

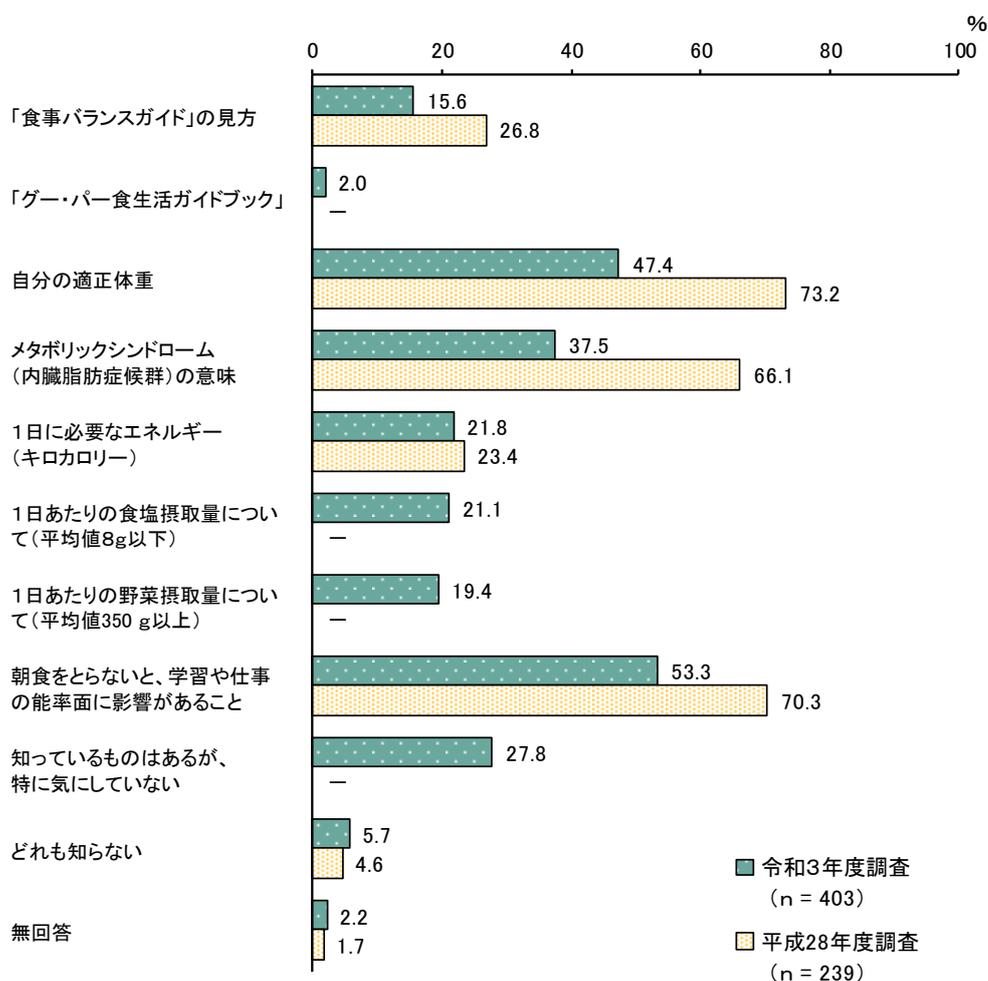


質問 15 あなたは以下のことについて知っていたり、気を付けていますか。該当するものをすべてお選びください。(回答はいくつでも)

「朝食をとらないと、学習や仕事の能率面に影響があること」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「自分の適正体重」の割合が 47.4%、「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の意味」の割合が 37.5%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「食事バランスガイド」の見方」「自分の適性体重」「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の意味」「朝食をとらないと、学習や仕事の能率面に影響があること」の割合が減少しています。



※平成 28 年度調査では、「ゲー・パー食生活ガイドブック」「1日あたりの食塩摂取量について (平均値 8 g 以下)」「1日あたりの野菜摂取量について (平均値 350 g 以上)」「知っているものはあるが、特に気にしていない」の選択肢はありませんでした。

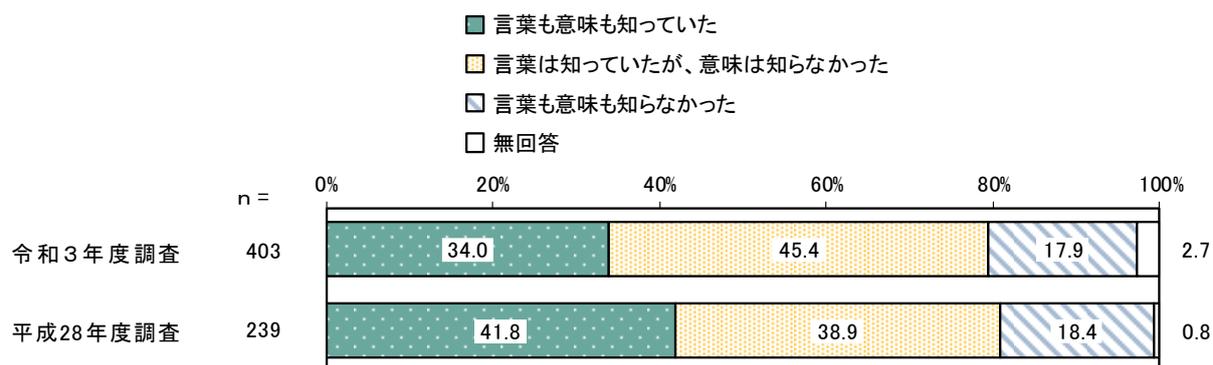
(3) 食育について

質問 16 あなたは「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。(回答はひとつだけ)

「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」の割合が 45.4%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っていた」の割合が 34.0%、「言葉も意味も知らなかった」の割合が 17.9%となっています。

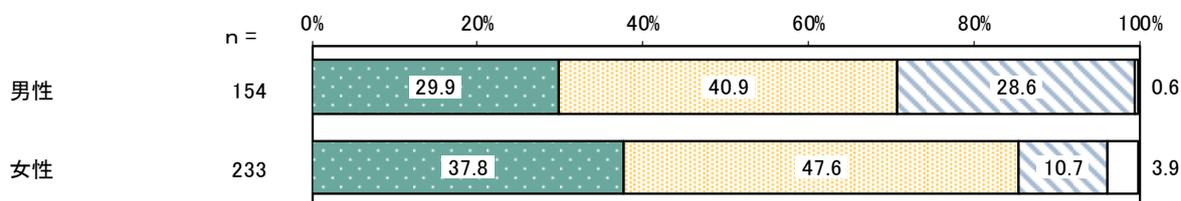
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」の割合が増加し、「言葉も意味も知っていた」の割合が減少しています。



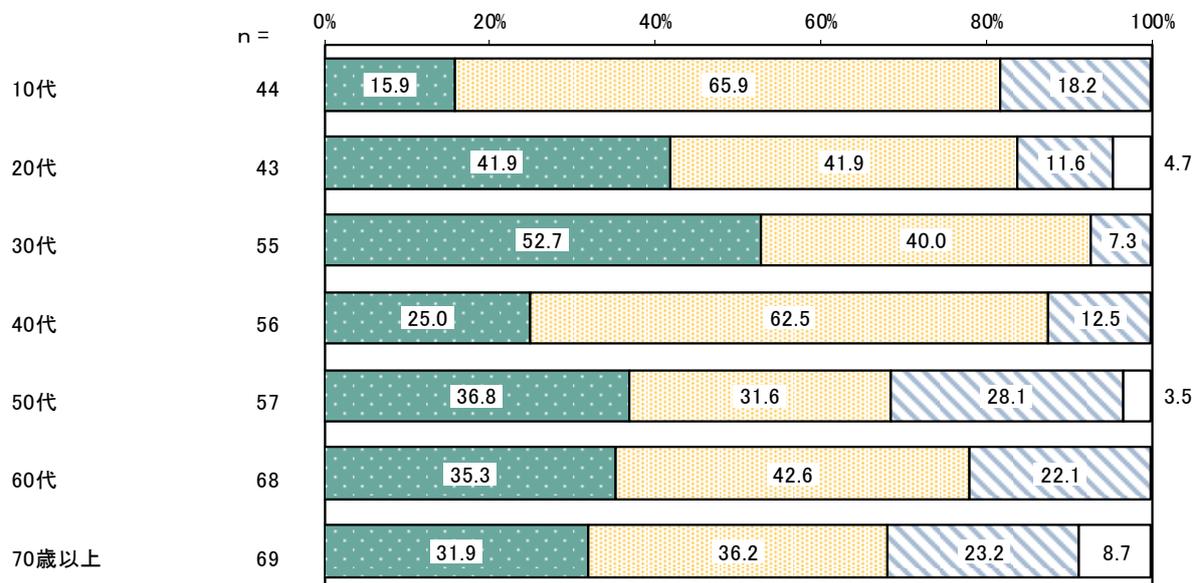
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「言葉も意味も知らなかった」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「言葉も意味も知っていた」「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、30代で「言葉も意味も知っていた」の割合が高くなっています。

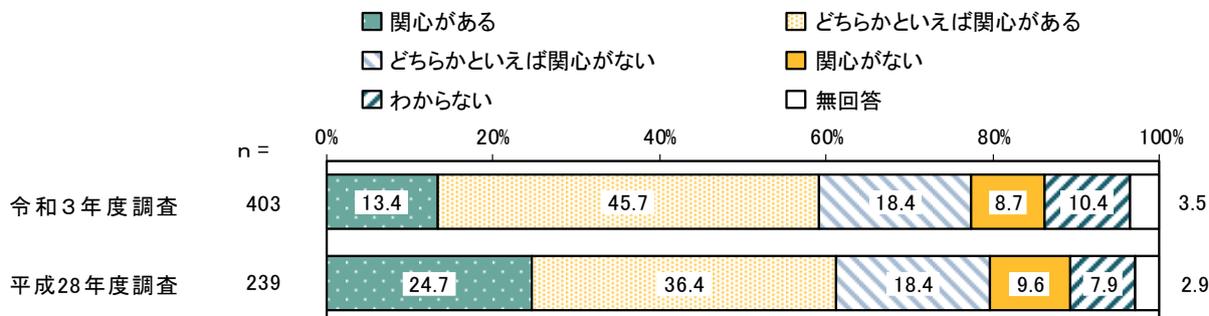


質問 17 あなたは「食育」について関心がありますか。(回答はひとつだけ)

「どちらかといえば関心がある」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば関心がない」の割合が 18.4%、「関心がある」の割合が 13.4%となっています。

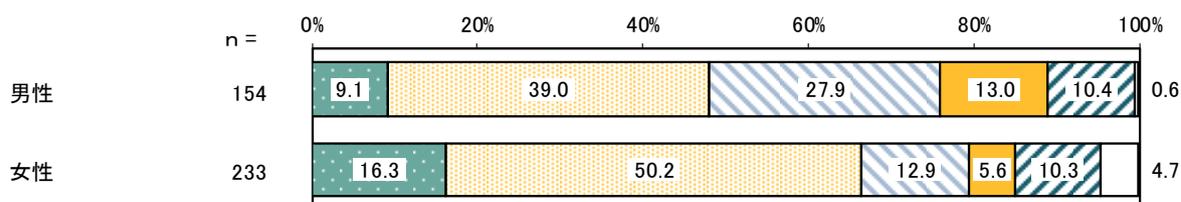
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



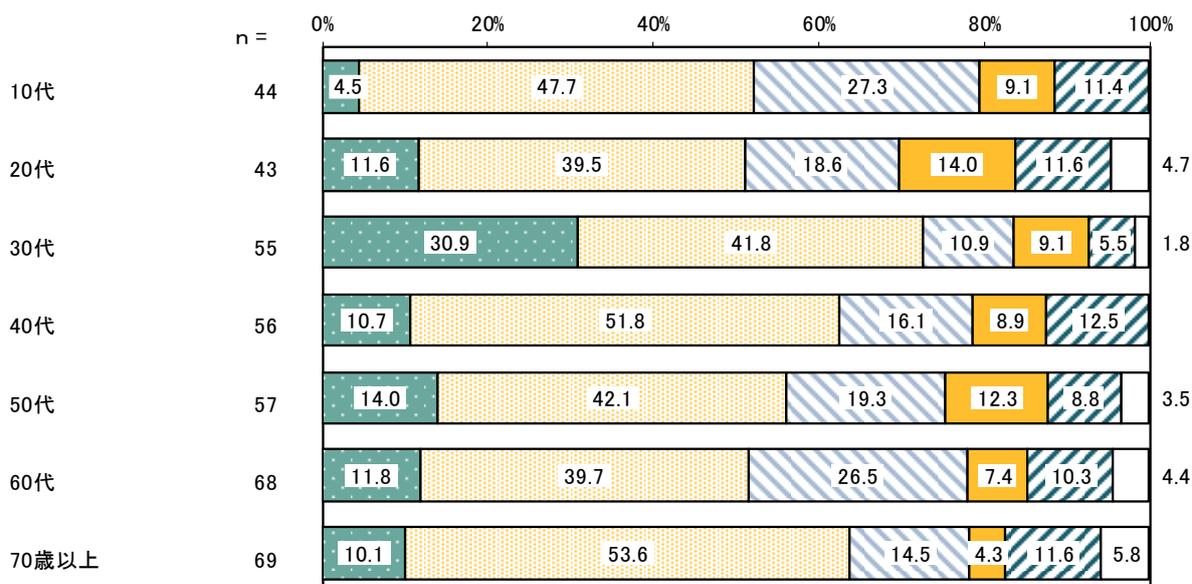
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「どちらかといえば関心がない」「関心がない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、30代で「関心がある」の割合が高くなっています。

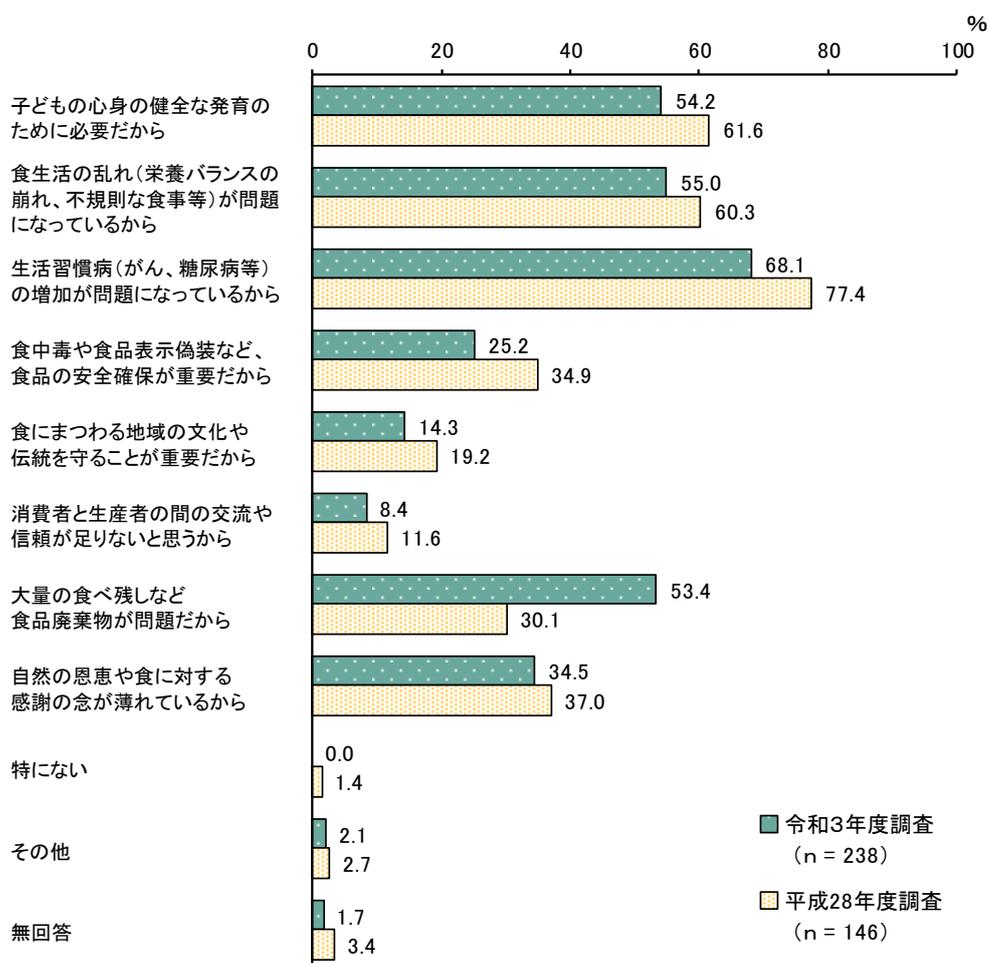


質問 18 あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(回答はいくつでも)

「生活習慣病（がん、糖尿病等）の増加が問題になっているから」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「食生活の乱れ（栄養バランスの崩れ、不規則な食事等）が問題になっているから」の割合が 55.0%、「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」の割合が 54.2%となっています。

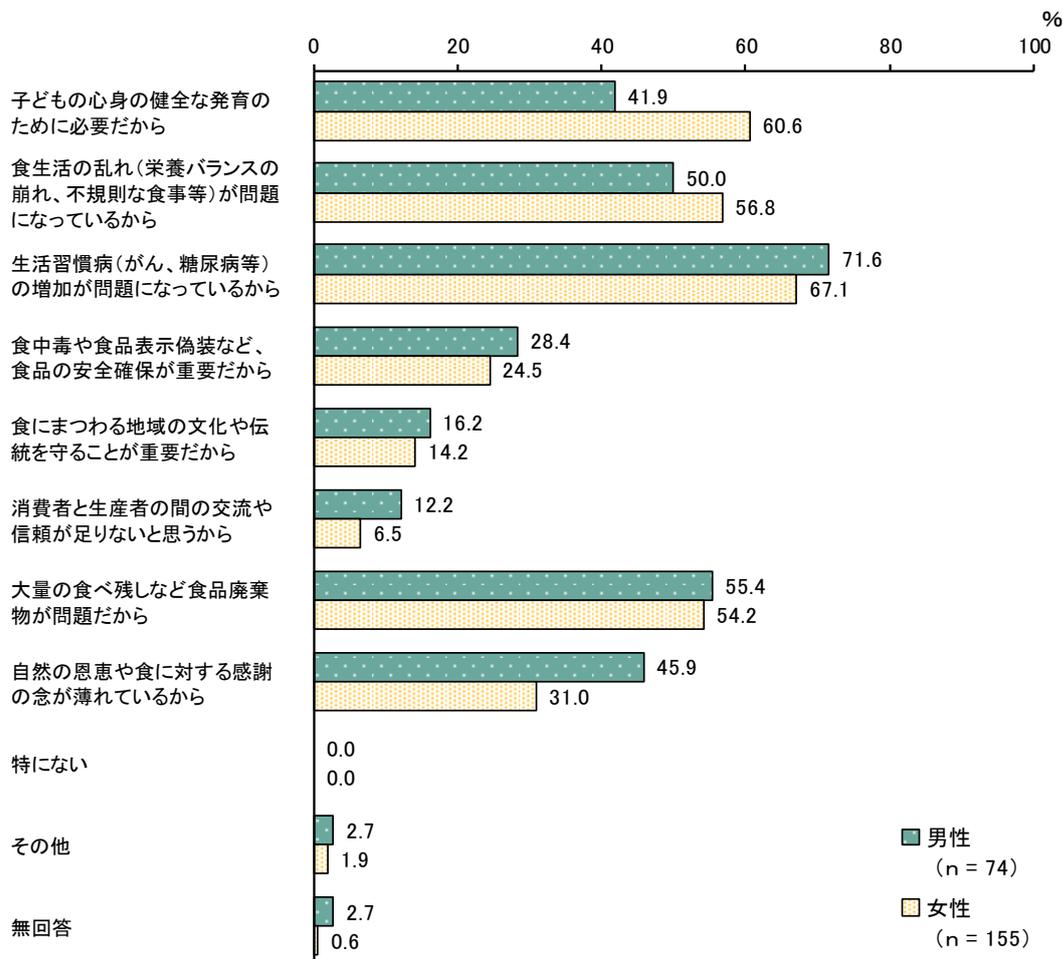
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから」の割合が増加し、「生活習慣病（がん、糖尿病等）の増加が問題になっているから」「食中毒や食品表示偽装など、食品の安全確保が重要だから」の割合が減少しています。



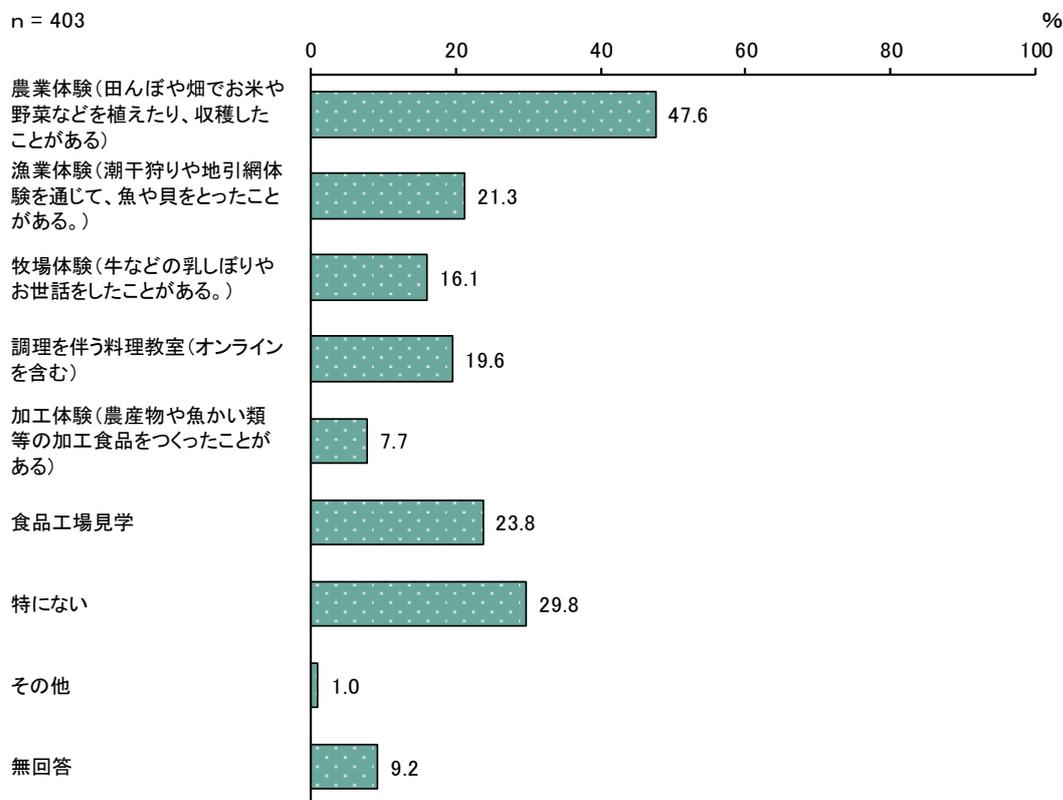
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「消費者と生産者間の交流や信頼が足りないと思うから」「自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れているから」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」「食生活の乱れ（栄養バランスの崩れ、不規則な食事等）が問題になっているから」の割合が高くなっています。



質問 19 食物への関心や理解を深めるため、あなたがこれまで経験したことがあるものを選んでください。(回答はいくつでも)

「農業体験(田んぼや畑でお米や野菜などを植えたり、収穫したことがある)」の割合が 47.6% と最も高く、次いで「特にない」の割合が 29.8%、「食品工場見学」の割合が 23.8% となっています。



【年代別】

年代別でみると、すべての年代で「農業体験」の割合が高くなっています。また、10代で「牧場体験」の割合が高くなっています。

単位：%

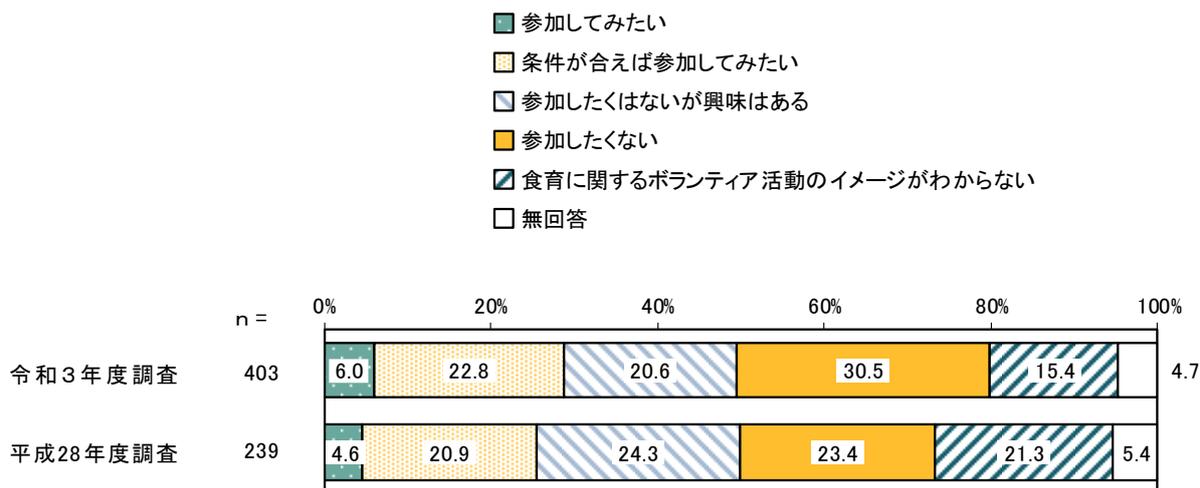
区分	回答者数	農業体験	漁業体験	牧場体験	調理を伴う料理教室	加工体験	食品工場見学	特にない	その他	無回答
10代	44	56.8	15.9	47.7	27.3	6.8	25.0	20.5	—	9.1
20代	43	53.5	20.9	34.9	20.9	9.3	37.2	32.6	—	2.3
30代	55	54.5	21.8	16.4	20.0	3.6	25.5	21.8	—	7.3
40代	56	48.2	28.6	12.5	19.6	7.1	28.6	35.7	—	3.6
50代	57	42.1	17.5	10.5	24.6	5.3	24.6	35.1	1.8	7.0
60代	68	44.1	23.5	5.9	7.4	13.2	16.2	33.8	1.5	14.7
70歳以上	69	37.7	20.3	1.4	20.3	7.2	18.8	30.4	1.4	15.9

質問 20 あなたは、食育に関するボランティア活動（講演、調理実習の受け入れ、それらのサポート活動など）に参加してみたいと思いますか。（回答はひとつ）

「参加したくない」の割合が30.5%と最も高く、次いで「条件が合えば参加してみたい」の割合が22.8%、「参加したくはないが興味はある」の割合が20.6%となっています。

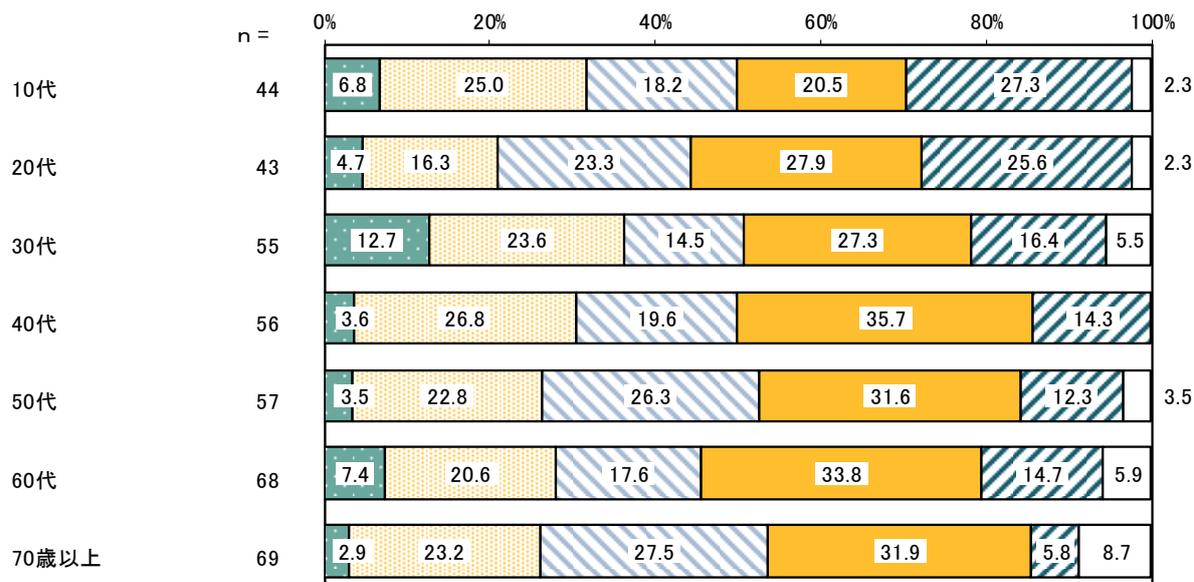
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「参加したくない」の割合が増加し、「食育に関するボランティア活動のイメージがわからない」の割合が減少しています。



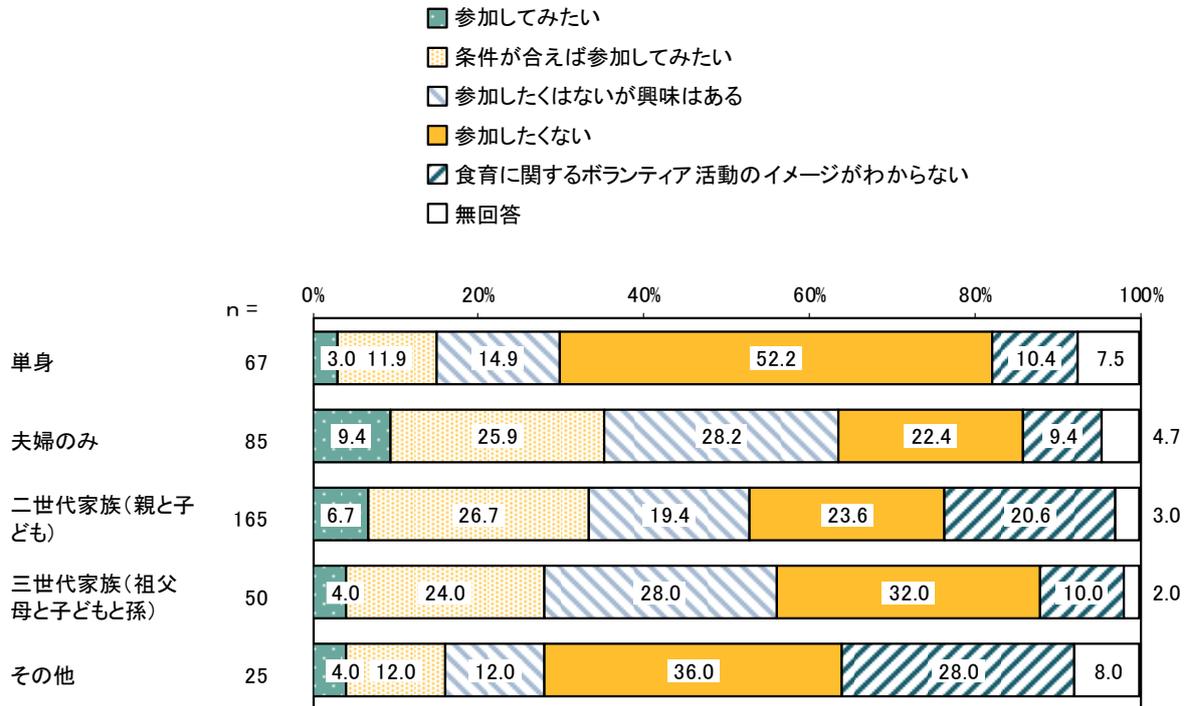
【年代別】

年代別で見ると、他に比べ、30代で「参加してみたい」の割合が高くなっています。また、10代、20代で「食育に関するボランティア活動のイメージがわからない」の割合が高くなっています。



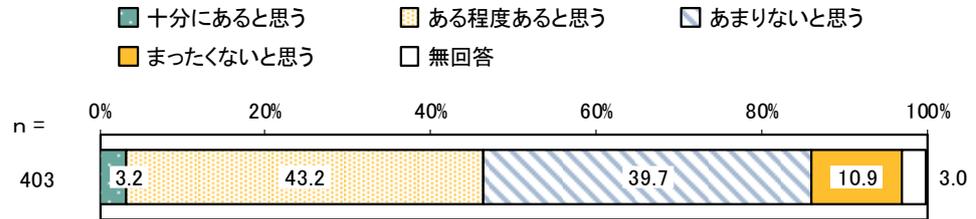
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、単身で「参加したくない」の割合が高くなっています。



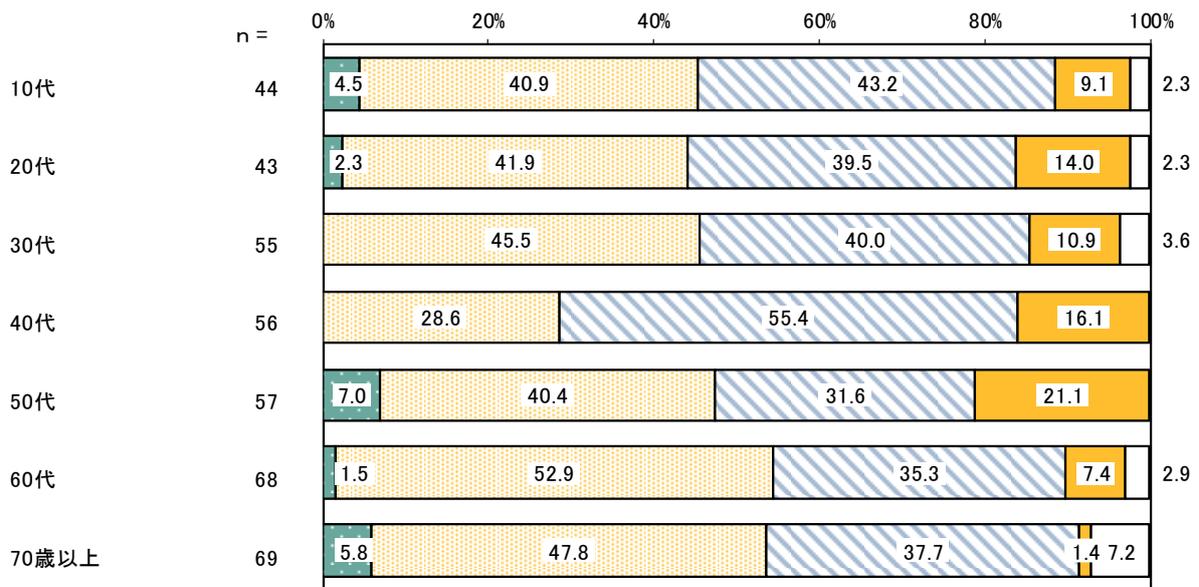
質問 21 あなたは、安全な食生活を送るための、食品の安全性に関する基礎的な知識があると思いますか。(回答はひとつだけ)

「ある程度あると思う」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「あまりないと思う」の割合が 39.7%、「まったくないと思う」の割合が 10.9%となっています。



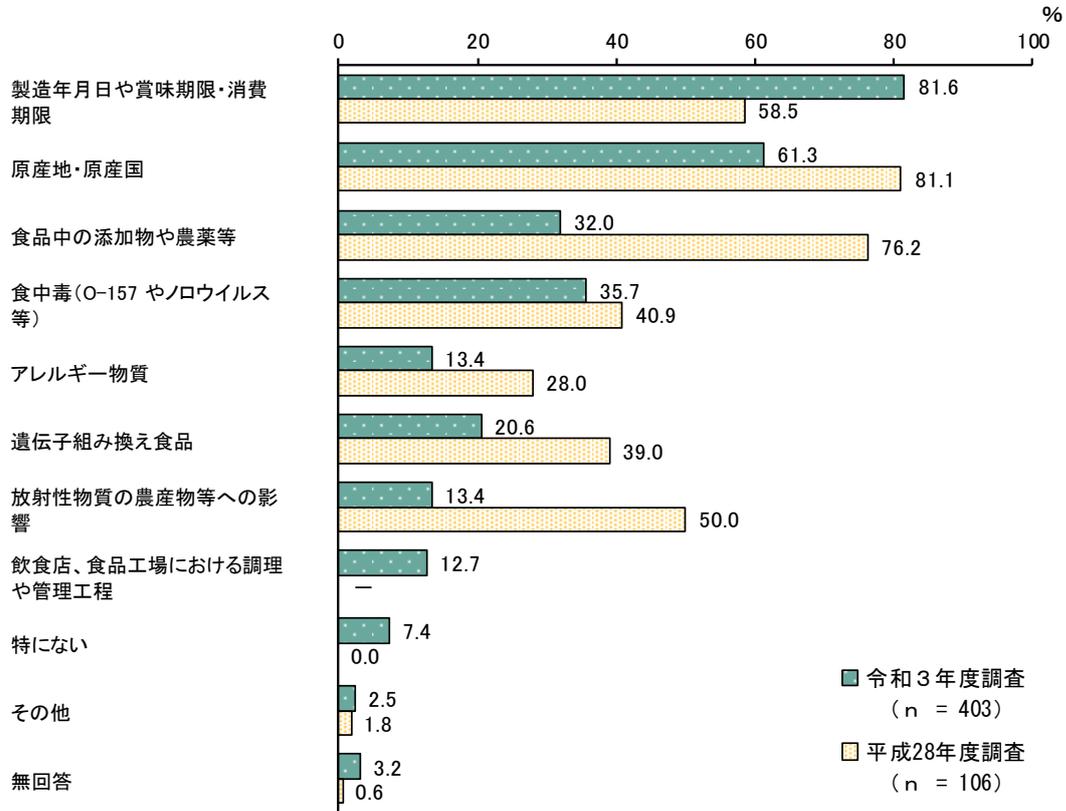
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、60代で「ある程度あると思う」の割合が高くなっています。また、50代で「まったくないと思う」の割合が高くなっています。



質問 22 あなたが、食材や食品を購入するときや調理するときを気にしていることは何ですか。(回答はいくつでも)

「製造年月日や賞味期限・消費期限」の割合が 81.6%と最も高く、次いで「原産地・原産国」の割合が 61.3%、「食中毒 (0-157 やノロウイルス等)」の割合が 35.7%となっています。



※平成 28 年度調査には、「飲食店、食品工場における調理や管理工程」の選択しはありませんでした。

【性・年代別】

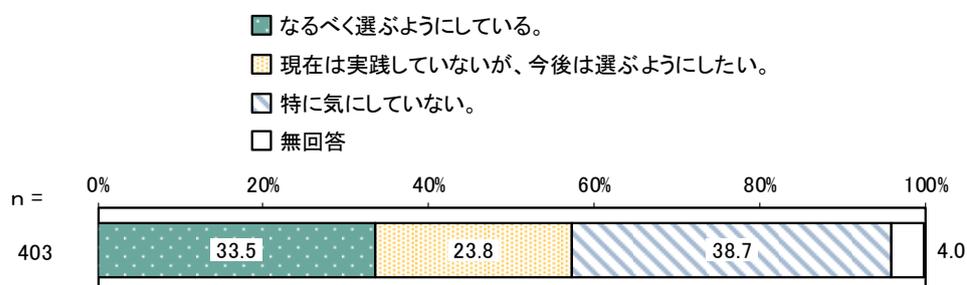
性・年代別で見ると、他に比べ、女性の10代で「製造年月日や賞味期限・消費期限」の割合が高くなっています。また、女性の60代で「原産地・原産国」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数	製造年月日や賞味期限・消費期限	原産地・原産国	食品中の添加物や農薬等	食中毒（O157やノロウイルス等）	アレルギー物質	遺伝子組み換え食品	放射性物質の農産物等への影響	飲食店、食品工場における調理や管理工程	特にない	その他	無回答
男性 10代	16	75.0	37.5	12.5	12.5	—	6.3	12.5	6.3	18.8	—	6.3
20代	14	85.7	28.6	35.7	42.9	14.3	21.4	14.3	14.3	7.1	—	—
30代	21	81.0	42.9	23.8	33.3	19.0	14.3	19.0	9.5	9.5	4.8	4.8
40代	19	89.5	73.7	26.3	26.3	15.8	21.1	15.8	15.8	5.3	—	—
50代	23	65.2	52.2	13.0	30.4	8.7	17.4	13.0	8.7	21.7	4.3	4.3
60代	32	59.4	46.9	25.0	18.8	6.3	15.6	3.1	6.3	21.9	6.3	3.1
70歳以上	29	75.9	65.5	34.5	27.6	10.3	17.2	24.1	13.8	3.4	10.3	3.4
女性 10代	26	96.2	50.0	26.9	30.8	11.5	15.4	3.8	11.5	3.8	—	—
20代	29	89.7	41.4	6.9	34.5	17.2	6.9	17.2	10.3	6.9	—	3.4
30代	31	90.3	80.6	41.9	64.5	19.4	35.5	12.9	16.1	—	—	3.2
40代	37	83.8	62.2	24.3	29.7	10.8	8.1	8.1	8.1	5.4	2.7	—
50代	33	81.8	66.7	57.6	48.5	12.1	30.3	15.2	15.2	3.0	—	3.0
60代	36	91.7	94.4	55.6	55.6	19.4	44.4	16.7	16.7	—	2.8	—
70歳以上	40	85.0	77.5	45.0	35.0	15.0	22.5	15.0	12.5	2.5	2.5	10.0

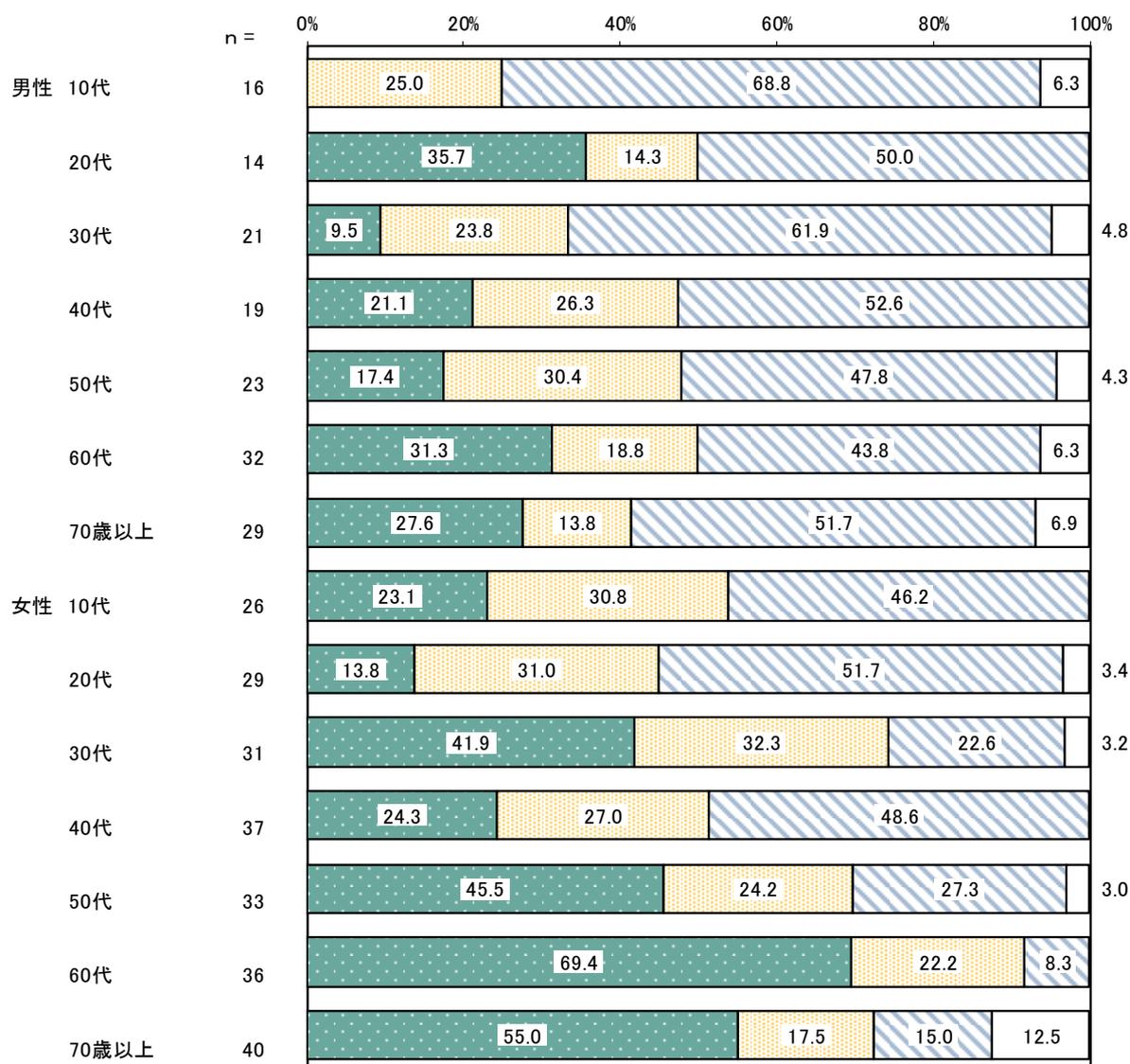
**質問 23 あなたは食品を購入するとき、環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶよう
していますか（回答はひとつだけ）**

「特に気にしていない。」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「なるべく選ぶようにしている。」の割合が 33.5%、「現在は実践していないが、今後は選ぶようにしたい。」の割合が 23.8%となっています。



【性・年代別】

性・年代別で見ると、他に比べ、女性の60代で「なるべく選ぶようにしている。」の割合が高くなっています。また、男性の10代で「特に気にしていない。」の割合が高くなっています。

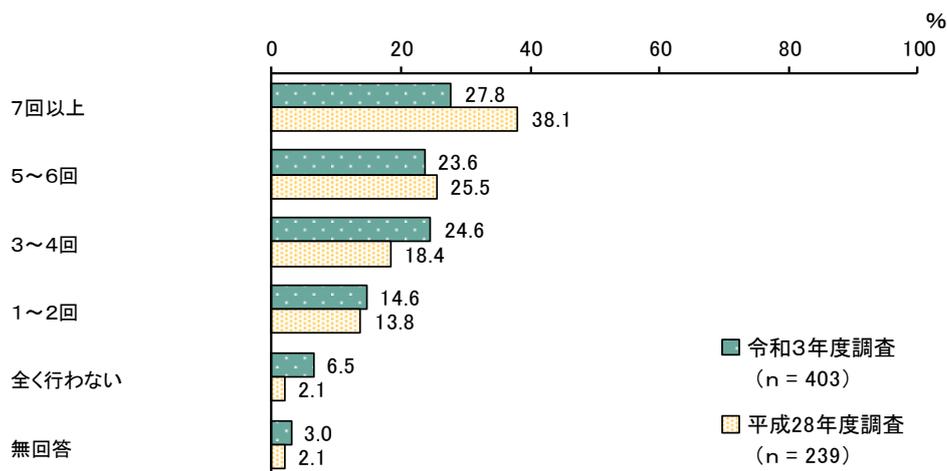


質問 24 あなたは家庭において、行事食を伴う伝統的な行事を年間どの程度行っていますか。(回答はいくつでも)

「7回以上」の割合が27.8%と最も高く、次いで「3～4回」の割合が24.6%、「5～6回」の割合が23.6%となっています。

【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「3～4回」の割合が増加し、「7回以上」の割合が減少しています。

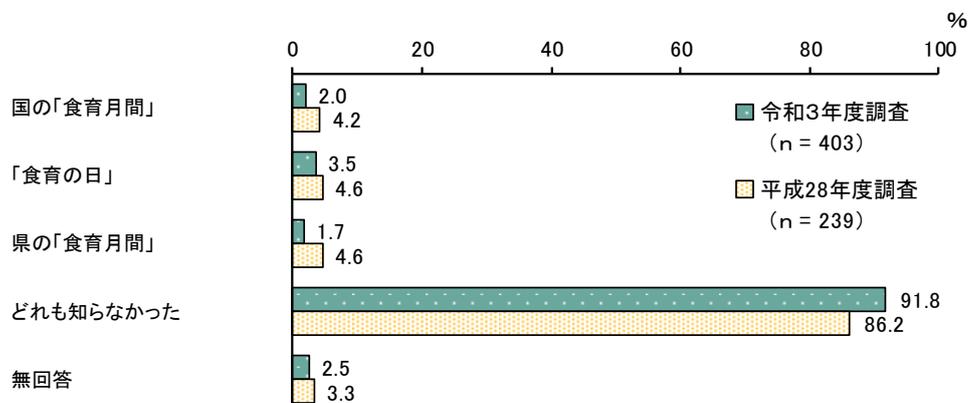


質問 25 国が定めた「食育月間」は6月で、「食育の日」は毎月19日、また、千葉県が定めた「食育月間」は11月となっていますが、あなたが知っているものはどれですか。(回答はいくつでも)

「どれも知らなかった」の割合が91.8%と最も高くなっています。

【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「どれも知らなかった」の割合が増加しています。

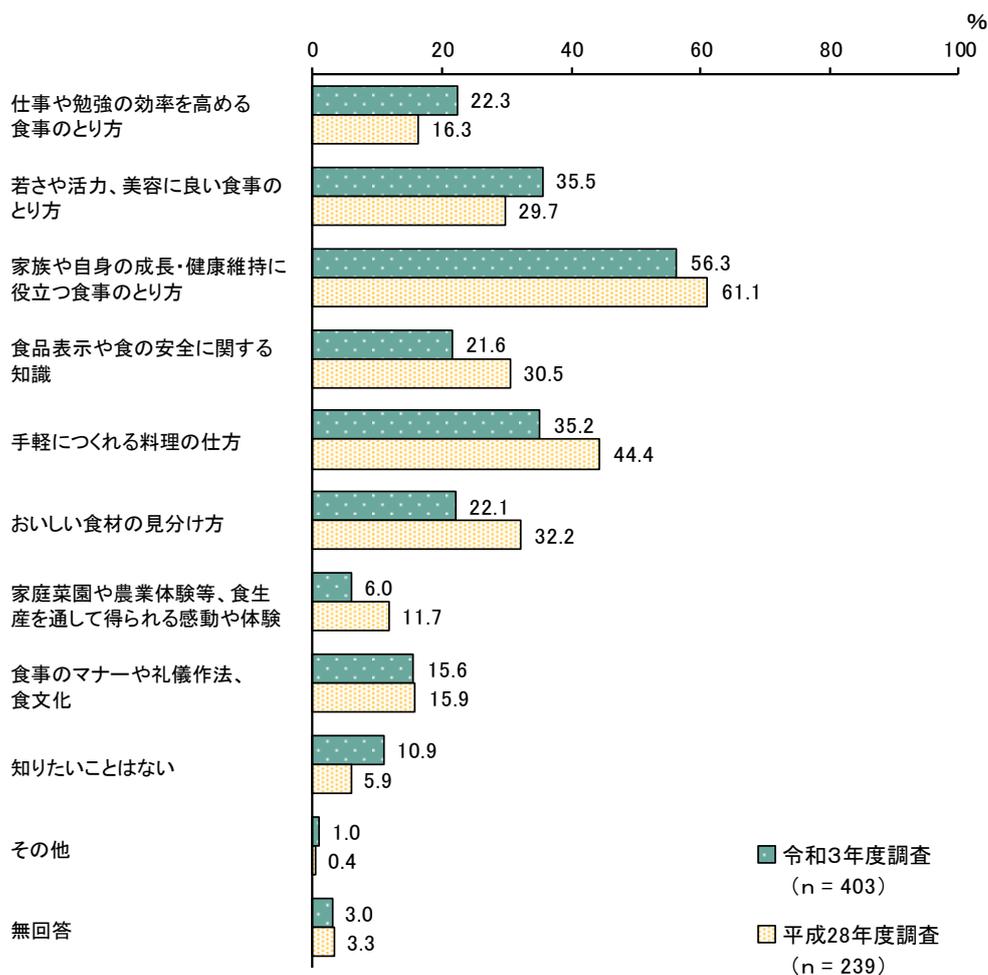


質問 26 あなたは食育を通してどのようなことを知りたいですか。特にあてはまるものを3つまでお選びください。(回答は3つまで)

「家族や自身の成長・健康維持に役立つ食事のとり方」の割合が56.3%と最も高く、次いで「若さや活力、美容に良い食事のとり方」の割合が35.5%、「手軽につくれる料理の仕方」の割合が35.2%となっています。

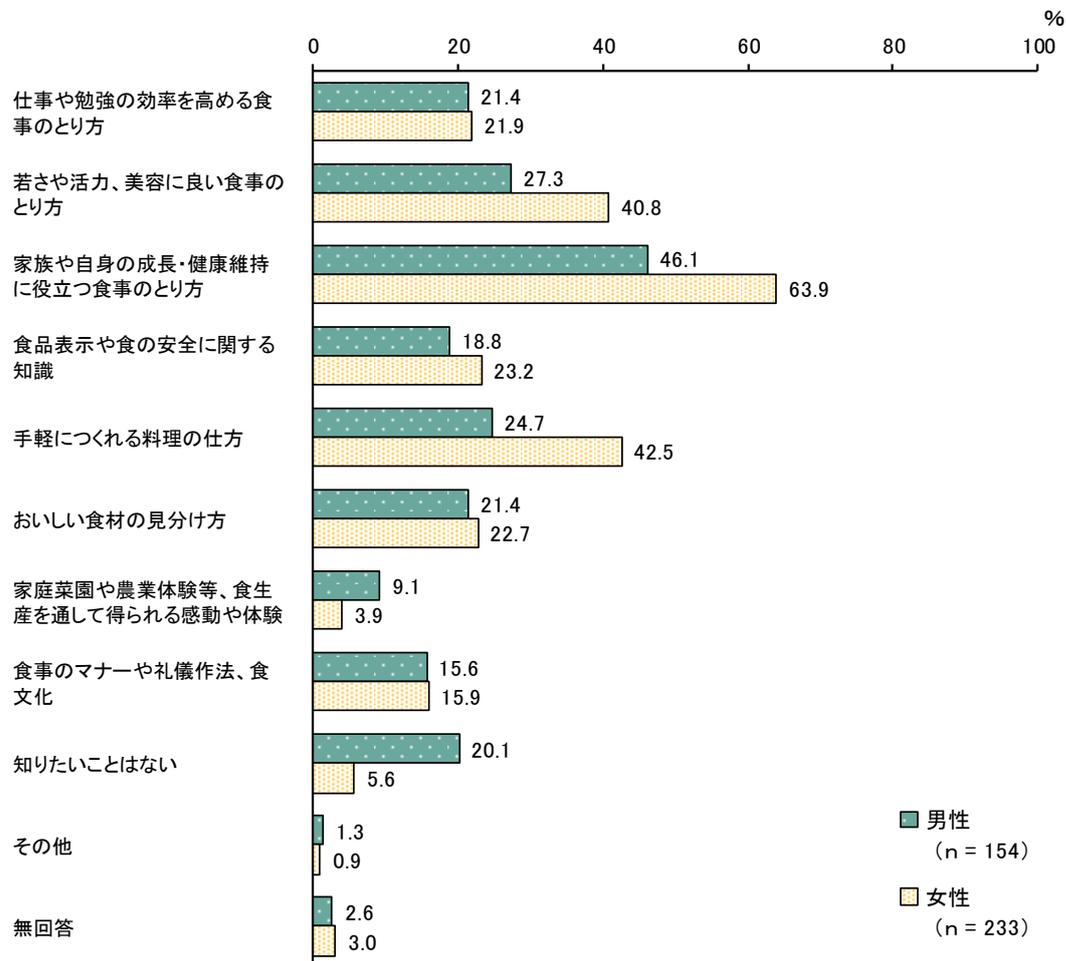
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「若さや活力、美容に良い食事のとり方」の割合が増加し、「食品表示や食の安全に関する知識」「手軽につくれる料理の仕方」「おいしい食材の見分け方」の割合が減少しています。



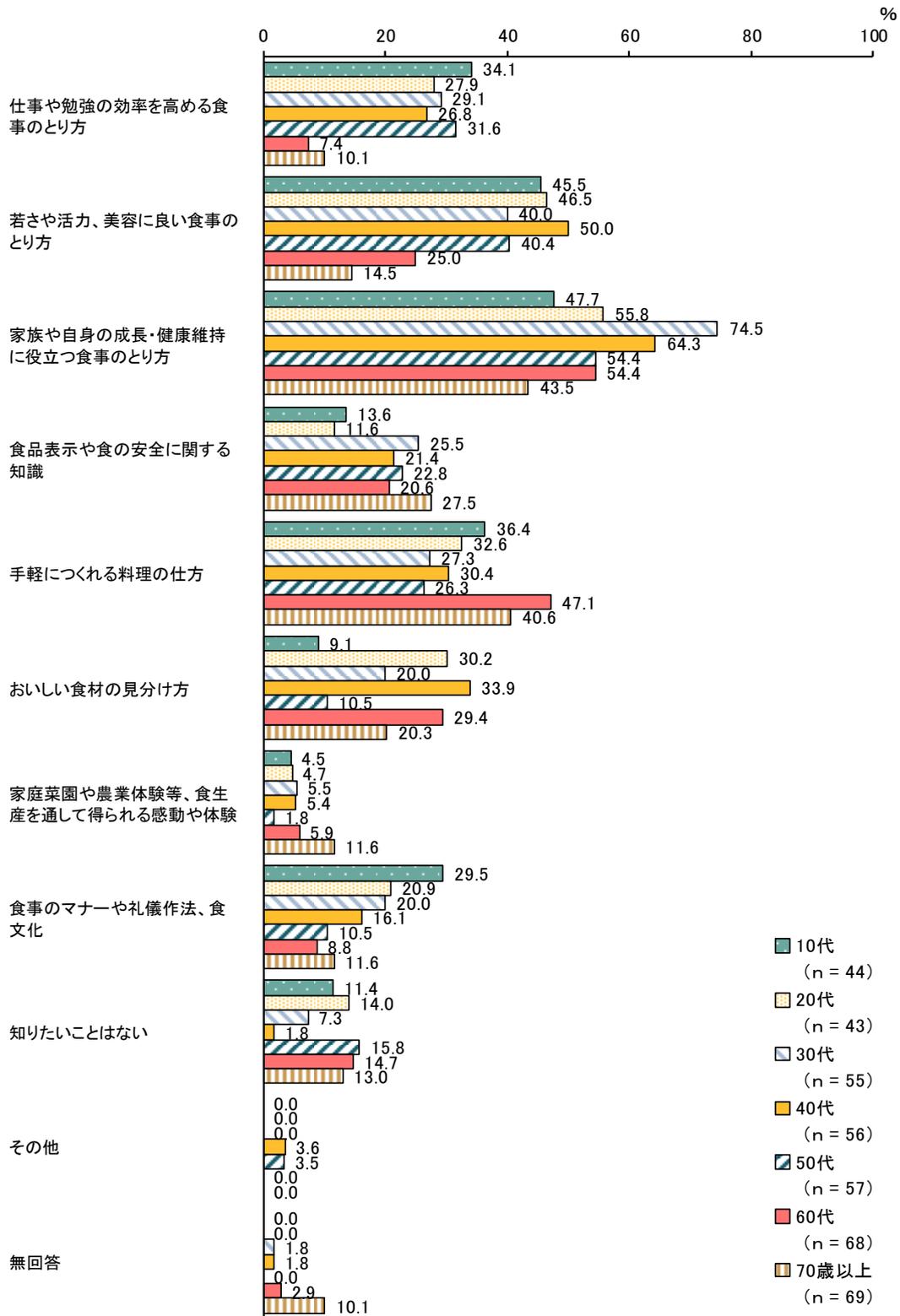
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「家庭菜園や農業体験等、食生産を通して得られる感動や体験」「知りたいことはない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「若さや活力、美容に良い食事のとり方」「家族や自身の成長・健康維持に役立つ食事のとり方」「手軽につくれる料理の仕方」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、30代で「家族や自身の成長・健康維持に役立つ食事のとり方」の割合が高くなっています。



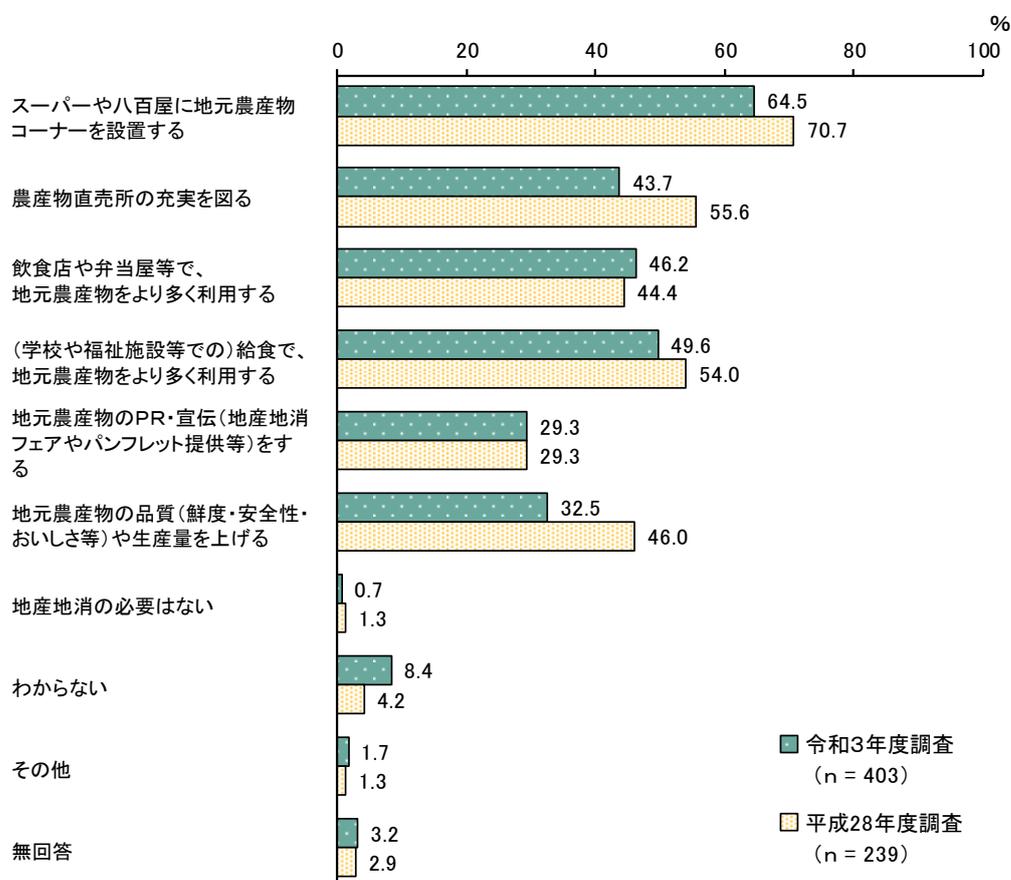
(4) 地域における「食」について

質問 27 この地産地消を進めていく上で、あなたが必要だと思うものをすべてお選びください。(回答はいくつでも)

「スーパーや八百屋に地元農産物コーナーを設置する」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「(学校や福祉施設等での)給食で、地元農産物をより多く利用する」の割合が 49.6%、「飲食店や弁当屋等で、地元農産物をより多く利用する」の割合が 46.2%となっています。

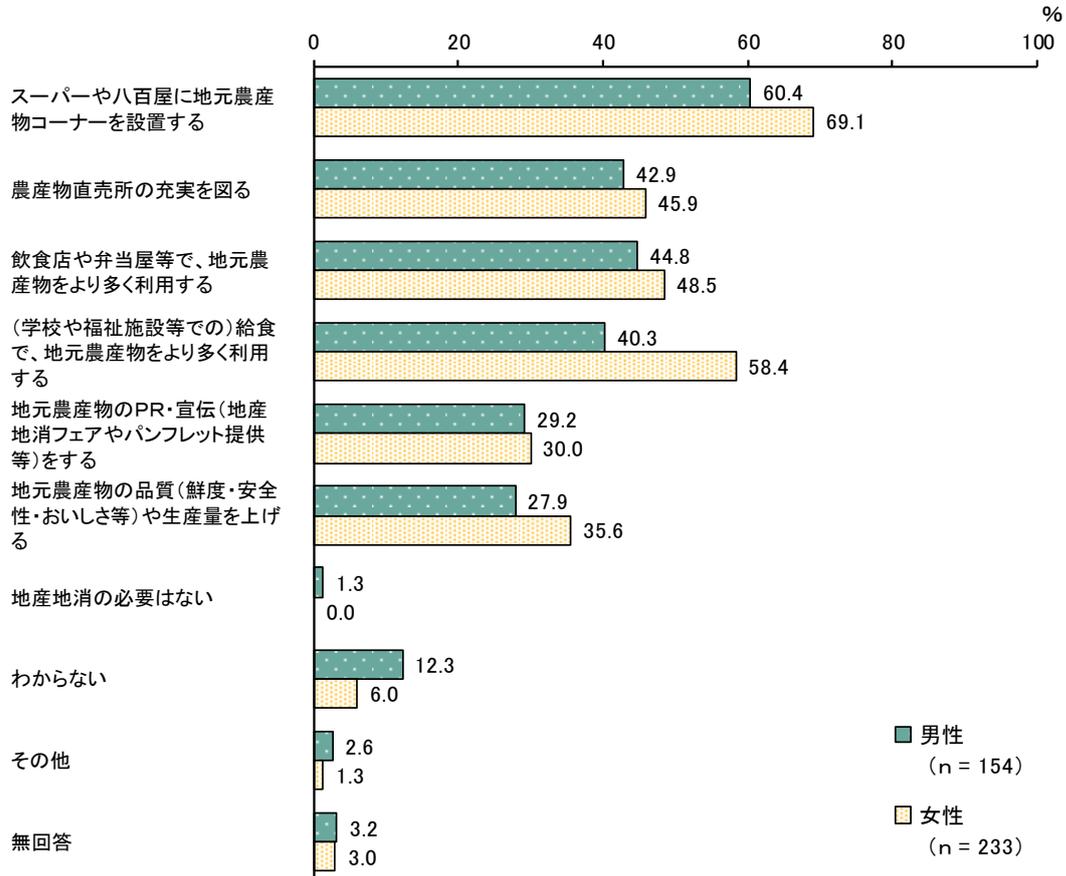
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「スーパーや八百屋に地元農産物コーナーを設置する」「農産物直売所の充実を図る」「地元農産物の品質(鮮度・安全性・おいしさ等)や生産量を上げる」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「わからない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「スーパーや八百屋に地元農産物コーナーを設置する」「(学校や福祉施設等での) 給食で、地元農産物をより多く利用する」「地元農産物の品質（鮮度・安全性・おいしさ等）や生産量上げる」の割合が高くなっています。

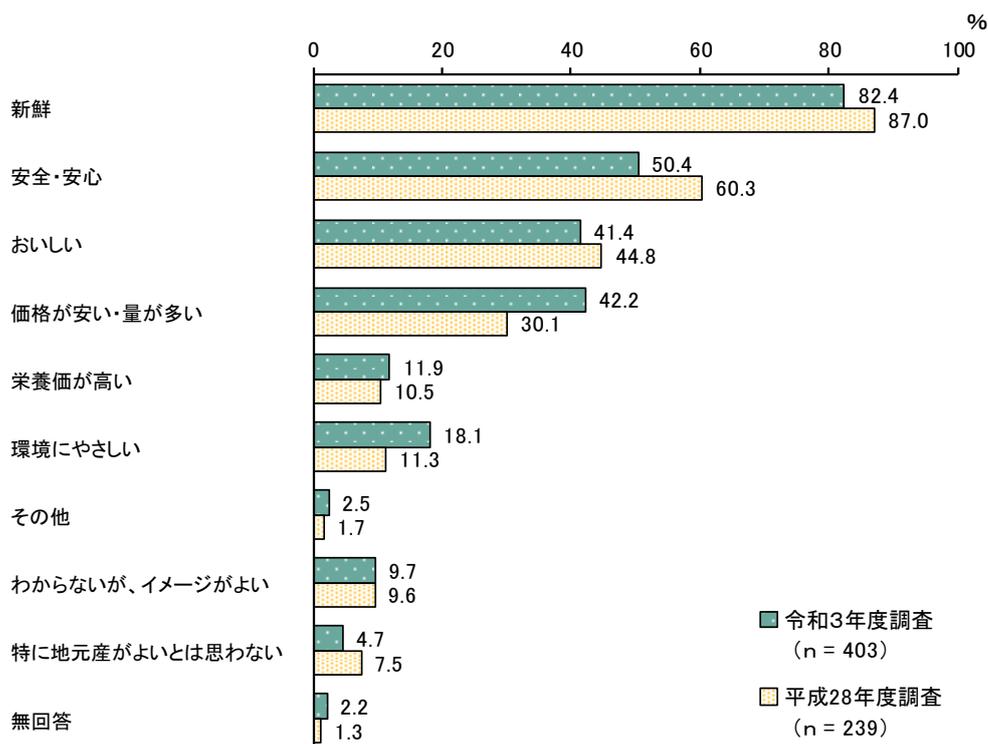


質問 28 あなたは地元農産物（市内産や県内産）のよい点は、どのようなところにあると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

「新鮮」の割合が82.4%と最も高く、次いで「安全・安心」の割合が50.4%、「価格が安い・量が多い」の割合が42.2%となっています。

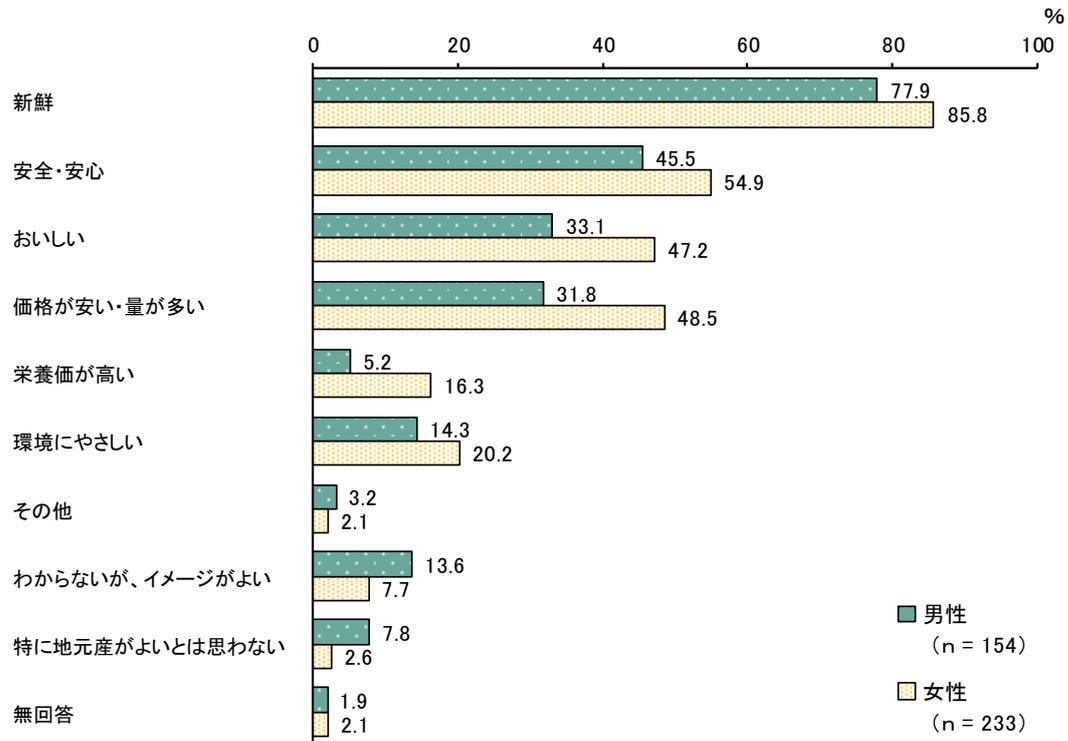
【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「価格が安い・量が多い」「環境にやさしい」の割合が増加し、「新鮮」「安全・安心」の割合が減少しています。



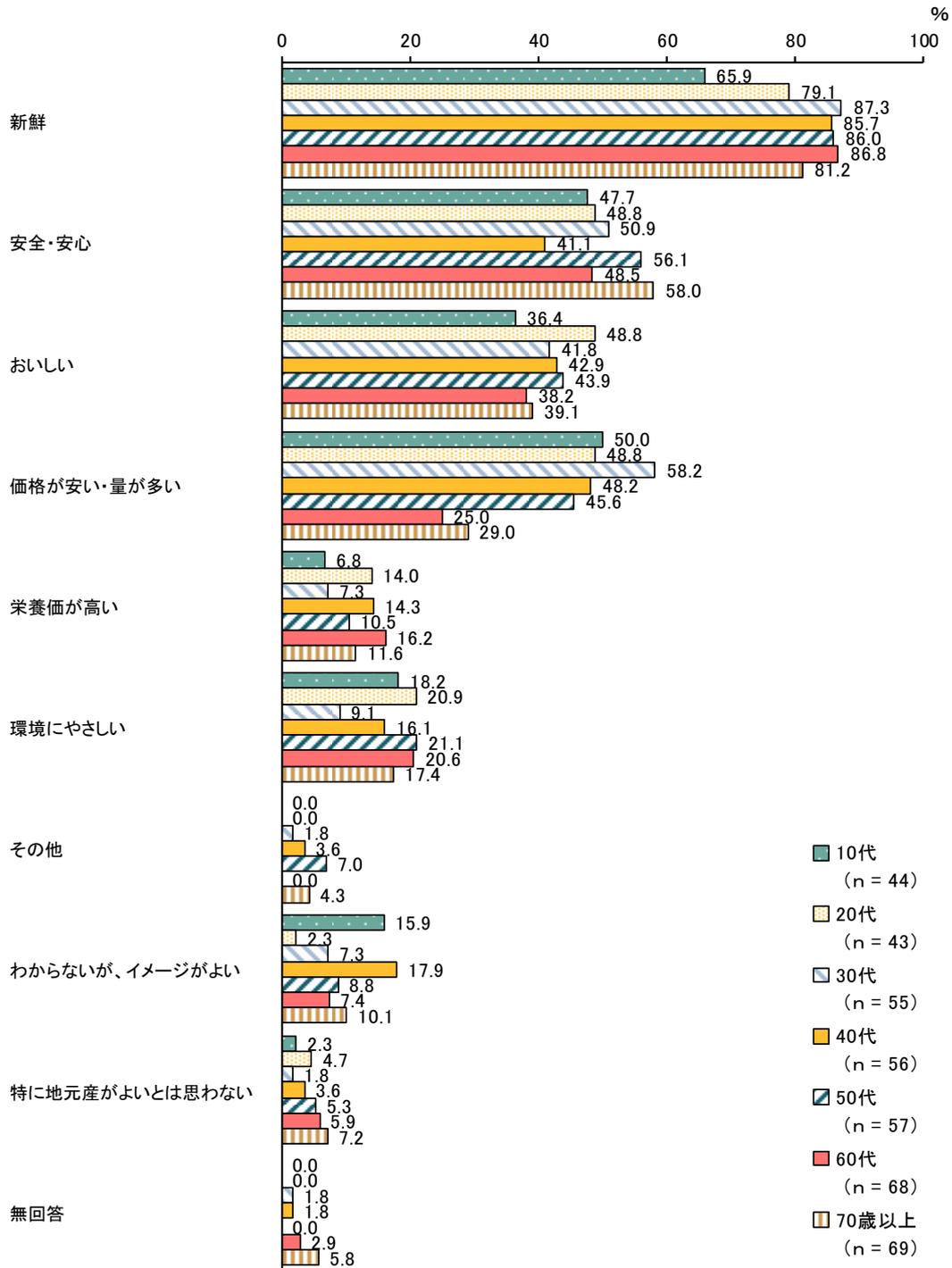
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「わからないが、イメージがよい」「特に地元産がよいとは思わない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「新鮮」「安全・安心」「おいしい」「価格が安い・量が多い」「栄養価が高い」「環境にやさしい」の割合が高くなっています。



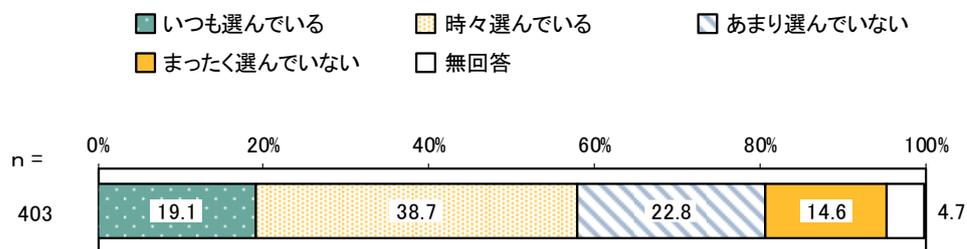
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「新鮮」の割合が低くなっています。



質問 29 あなたは、産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選んでいきますか。(回答はひとつだけ)

「時々選んでいる」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「あまり選んでいない」の割合が 22.8%、「いつも選んでいる」の割合が 19.1%となっています。

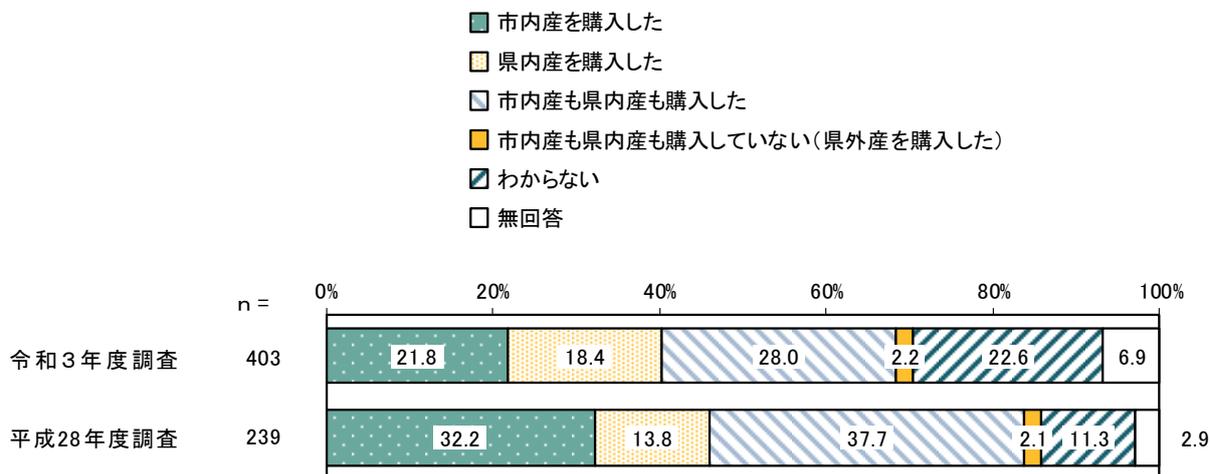


質問 30 あなたは、ここ 1 ヶ月以内に市内産や県内産の食材を購入しましたか。(回答はひとつだけ)

「市内産も県内産も購入した」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 22.6%、「市内産を購入した」の割合が 21.8%となっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「市内産を購入した」「市内産も県内産も購入した」の割合が減少しています。

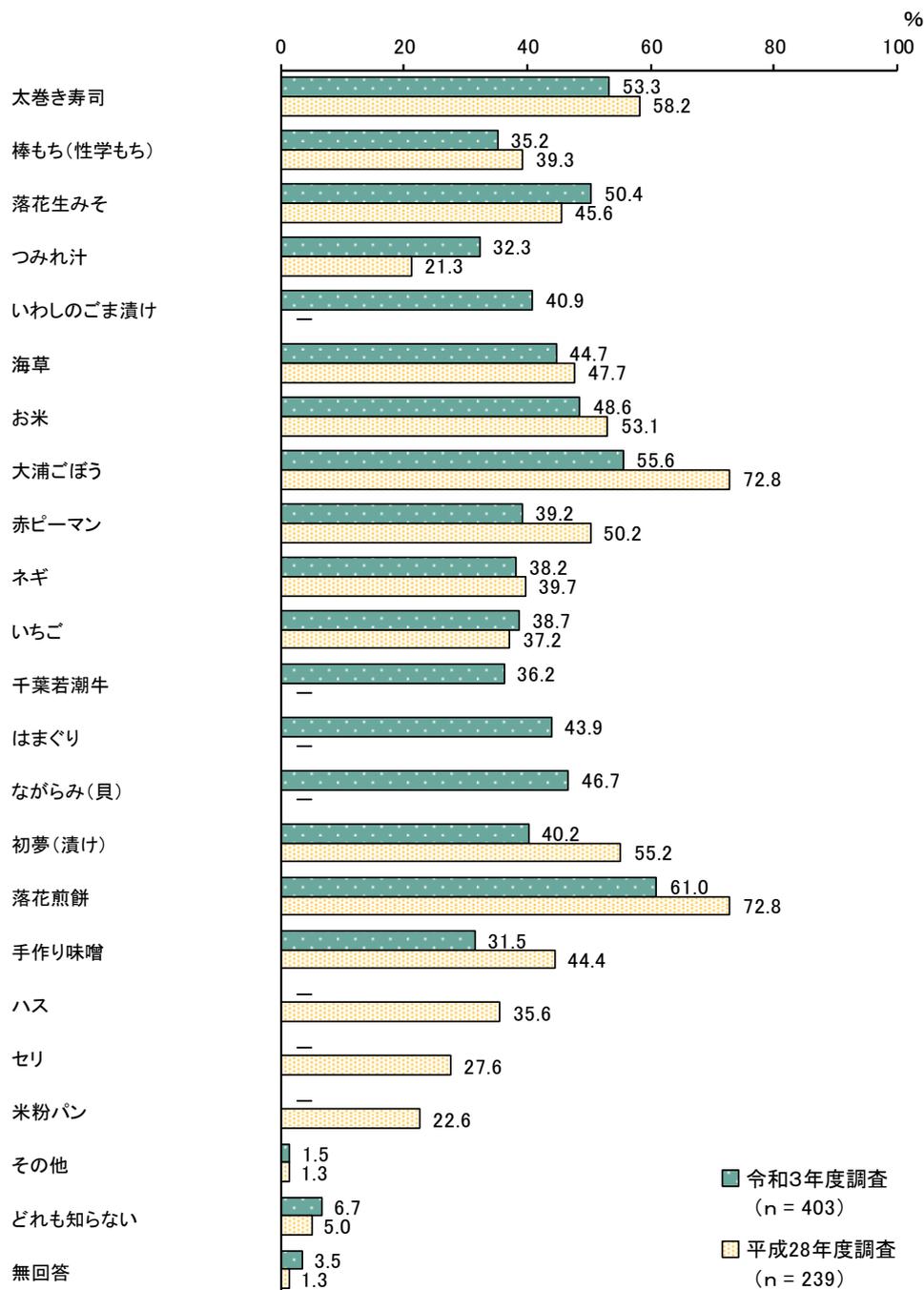


質問 31 あなたが知っている、匝瑳市の郷土料理や特産品をお選びください。(回答は
いくつでも)

「落花煎餅」の割合が61.0%と最も高く、次いで「大浦ごぼう」の割合が55.6%、「太巻き寿司」の割合が53.3%となっています。

【経年比較】

平成28年度調査と比較すると、「つみれ汁」の割合が増加し、「大浦ごぼう」「赤ピーマン」「初夢(漬け)」「落花煎餅」「手作り味噌」の割合が減少しています。



※平成28年度調査では、「いわしのごま漬け」「千葉若潮牛」「はまぐり」「ながらみ(貝)」の選択肢はありませんでした。

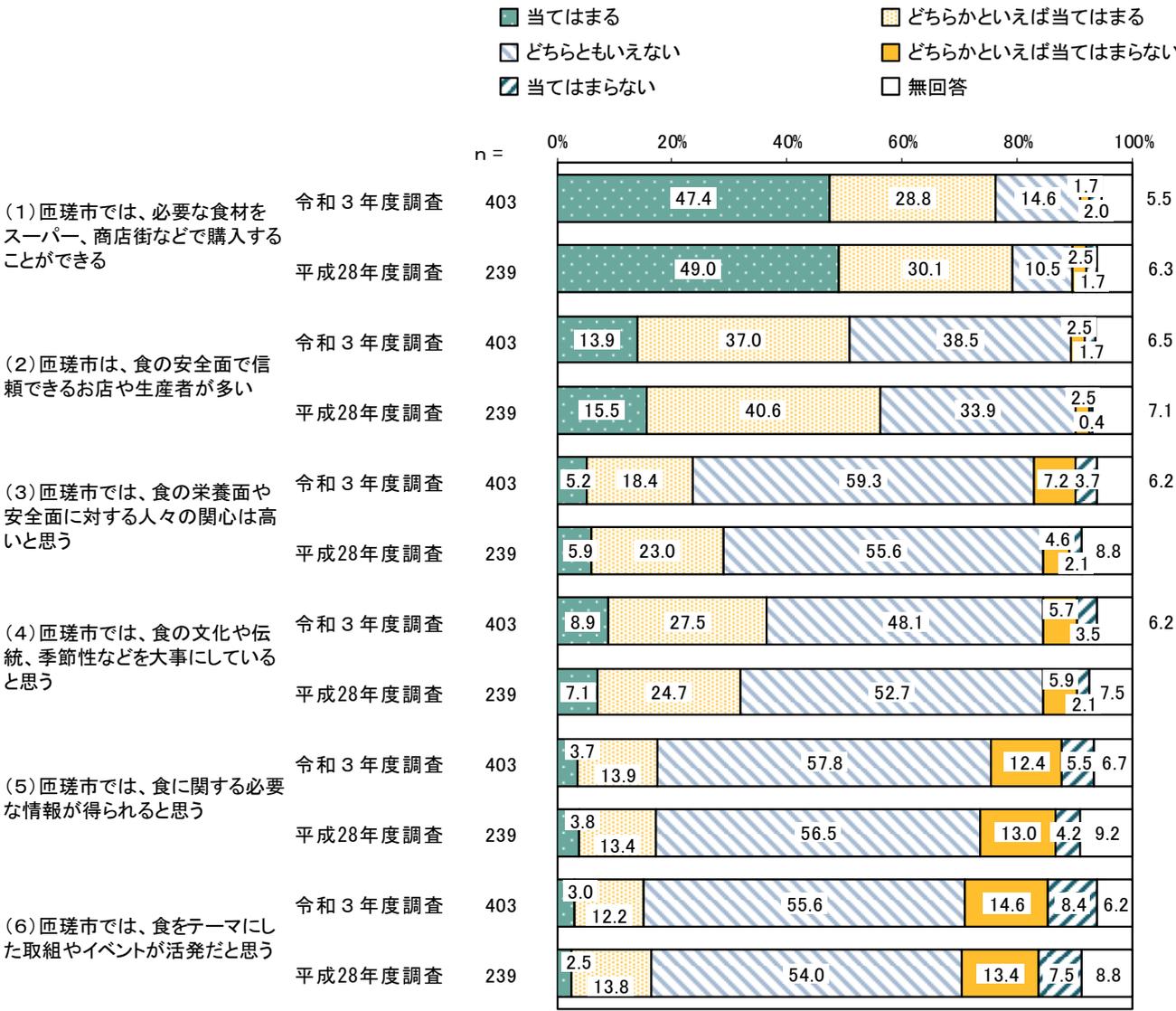
令和3年度調査では、「ハス」「セリ」「米粉パン」の選択肢はありませんでした。

質問 32 匝瑳市に関する以下の項目について、当てはまるものをひとつずつお選びください。（回答はひとつずつ）

『(6) 匝瑳市では、食をテーマにした取組やイベントが活発だと思う』で「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」をあわせた“当てはまらない”の割合が高くなっています。

【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。

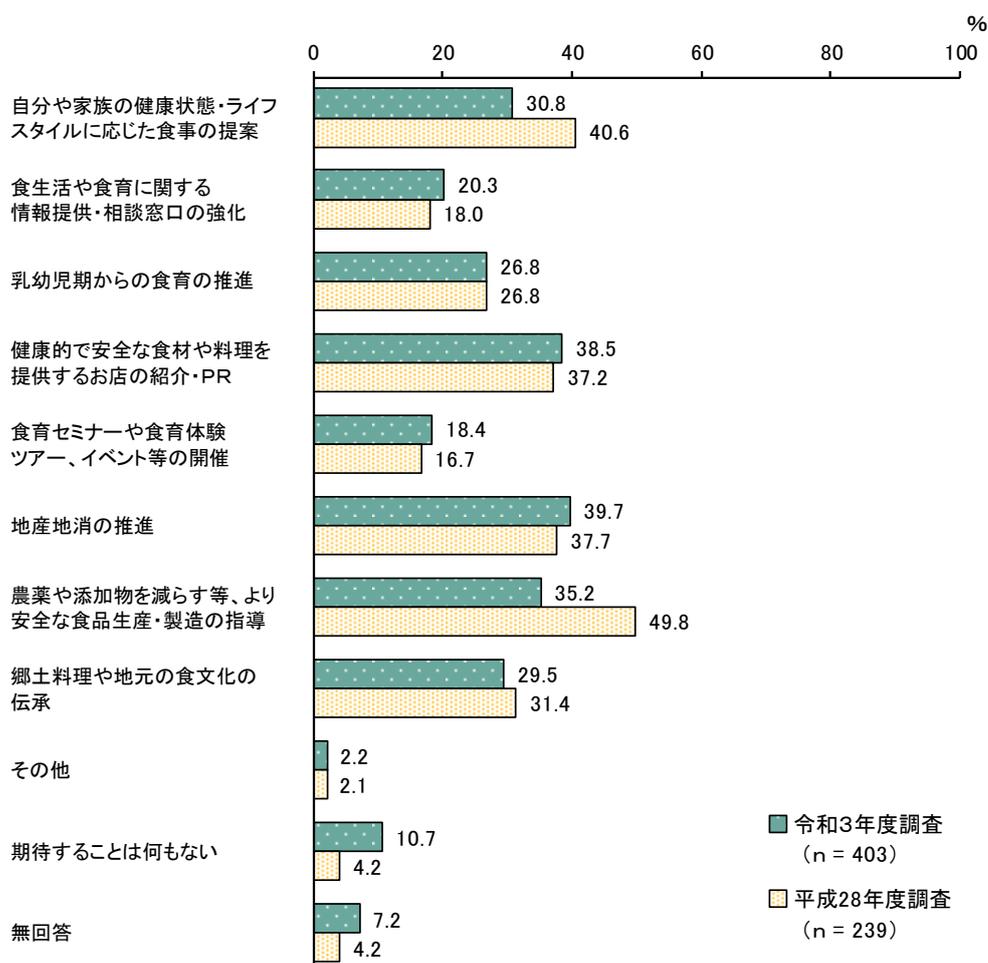


質問 33 食育を進めるにあたって、あなたが「行政や地域社会」に期待したいことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

「地産地消の推進」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「健康的で安全な食材や料理を提供するお店の紹介・PR」の割合が 38.5%、「農薬や添加物を減らす等、より安全な食品生産・製造の指導」の割合が 35.2%となっています。

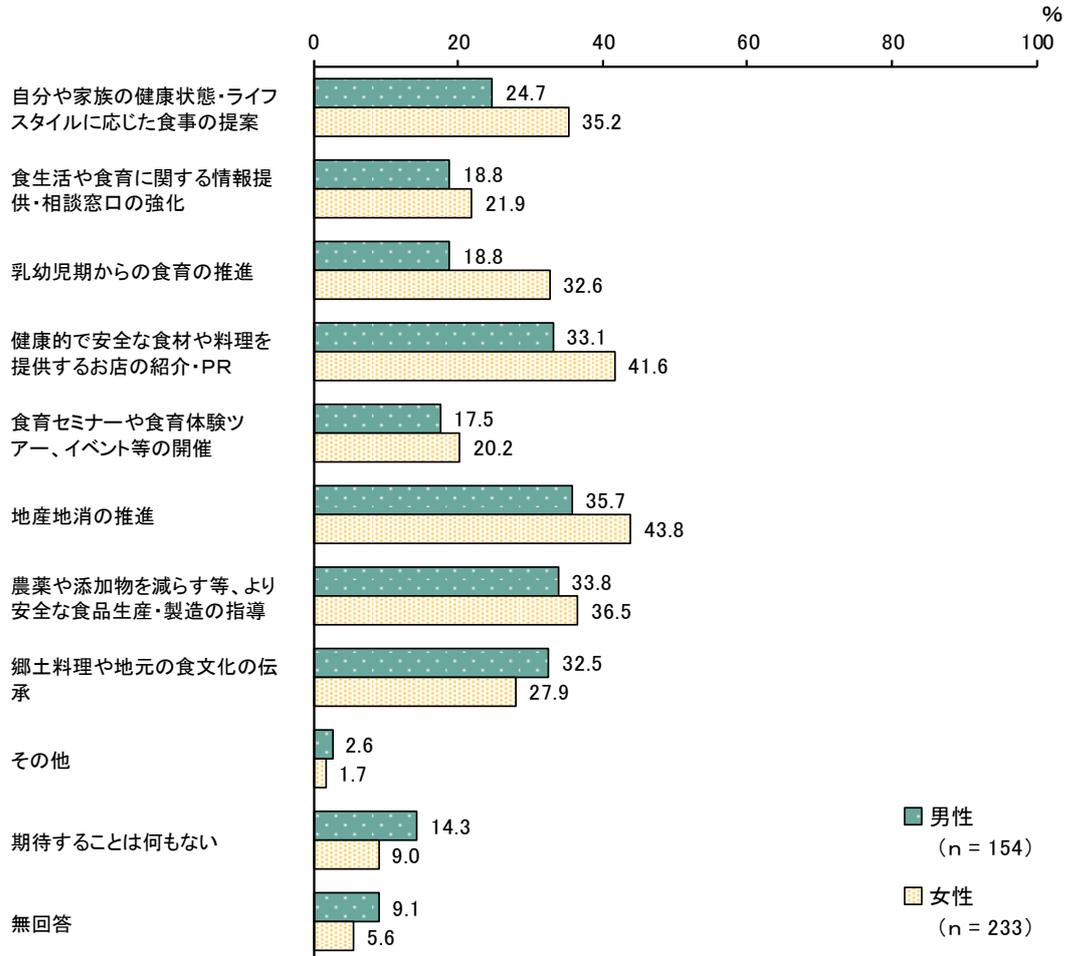
【経年比較】

平成 28 年度調査と比較すると、「期待することは何もない」の割合が増加し、「自分や家族の健康状態・ライフスタイルに応じた食事の提案」「農薬や添加物を減らす等、より安全な食品生産・製造の指導」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「期待することは何もない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「自分や家族の健康状態・ライフスタイルに応じた食事の提案」「乳幼児期からの食育の推進」「健康的で安全な食材や料理を提供するお店の紹介・PR」「地産地消の推進」の割合が高くなっています。



(5) 自由回答

食育に関する意見や感想、また、よりよい食生活を楽しむためにあなたが今後心がけたいこと・やってみたいこと等、ご自由にお書きください。

意見	性別	年代
食育に関するイベントなどがあれば参加したいと思った。田植え体験はやったことがないのでぜひやってみたい。	女性	10代
オーガニック、有機野菜を意識した暮らしを心がけたいと思っています。添加物が、日本はととてもたくさん使うので、ひかえてほしい。規制を強めて欲しいと思っている。匝瑳市の地産地消には貢献したいと思っているし、国産のものが高い（輸入が多いけど）が、農家の方には本当に感謝している。	女性	10代
今まで”食育”という言葉の意味を知らなかったし、食に対して何かを深く意識して行動したことが無かった。しかし、この機会に少しずつでも意識を変えられたらと思うと同時に、友達などにも”食育”をもっと知ってほしいと感じた。食を一つのきっかけとして匝瑳市がより盛り上がっていくことを願っている。	女性	10代
体にいいものを多くとるためにはどのように調理し、おいしく食べることができるのか知りたいです。SNSをよりよく使って、簡単にスピーディーに楽しく食に取りくめればいいなあと思いました。	女性	10代
1人暮らしの人に対する簡単レシピの実践	男性	20代
いただきますやごちそうさまを最近言い忘れることや別に食べればいいのかと 思っていることがあるので意識しながら楽しく美味しく食事したいです。あと、 一日1食から2食に増やしたいです。時折、0食にするのもやめたいです。	女性	20代
子どもが今後も元気に健康で育ててほしいのでバランスの良い食事を心がけたい と思います。市内にもおいしい食べ物がたくさんあるので子供と共にたくさん 食べて好き嫌いない食事になりたいです。	女性	20代
千葉県匝瑳市では高齢化が進み、大人や老人の栄養管理が特に重要であると思 います。減塩食であったり、適切な食材の選び方、調理の仕方など広く情報を伝え られるツールがあればいいなと思います。スーパーなどでも多忙な料理が作れな い人に向けた栄養が摂れたお惣菜がもっと充実してほしいと思います。	女性	20代
学生の頃と比べて朝食をとる時間がほぼ無くなりました。その影響がどれくらい でるか小・中学生を中心に講演会を開いてお話してあげたりしたらいいと思いま す。これから、30～40代になるにつれて食生活を見直したいなどと改めて考えさ せられました。	女性	20代
食育といわれてもむずかしいイメージがある。まずはスーパー等で地元の食材を てにやすくしたりすることが有効であると思う。	女性	20代
産地や生産過程に関して、一般論ではなく地元の具体的な例についてもう少し関 心を持って生活してみようと思いました。	女性	20代
給食で地域の郷土料理を出したり、地元の食材を使った郷土料理を紹介するな ど。	女性	20代
食育は小・中・高校ですすめるのが良いと思います。	男性	30代
規則正しい食生活の継続。	男性	30代
家庭菜園をやってみたいです。3年程前に匝瑳市に転入してきましたが、野菜・ 魚・肉とおいしい食材が身近にたくさんある環境ですばらしいなと感じていま す。	男性	30代

意見	性別	年代
本調査にも「1日三食規則正しい食事」や朝食を進めるような記述がみられますが、毎日身体を動かしている子供とデスクワークをしている大人では当然必要な量、質が異なると思います。自分でも朝食を遅らせる、もしくは軽めに済ませることで午前中の勉強・仕事の能率が上がったということがありました。自分にとってはそれが当たっているということなのか、長い目で見るとそれは身体によくないのか、自分自身では判断が難しく最終的には「人によって最良の方法は異なる」となってしまう可能性があるという点において食育は難しいなと思っています。加えて、質問8～10の回答に当たり、自分は想像以上に楽しく食事をとることができないということを再認識いたしましたので、現状を打破すべく、彼女が欲しいです。	男性	30代
健康のために気をつけたい（塩分）など	男性	30代
地元農産物の農薬等の残留検査等はどこでどの様にしているのか気になる。	女性	30代
食育について考える事がなかったのですが、このアンケートを見て興味がわきました。普段の食生活では、野菜、肉、魚バランスよく取る様にしているが、食品中の添加物や、農薬などはあまりよく知らないで口にしてしているものがあるのが現状で、放射性物質の影響で将来、子供にかかわるのかなど知らないことが多々あります。食育に関するガイドブックを各家庭にもう1度送ってほしい。	女性	30代
もっと農業に携わって食を学び、地産地消の運動として匝瑳市にもファーマーズマーケットを増やし、生産者と消費者がふれあえる場が多くなるようにしていきたい。	女性	30代
バランスの良い健康的な食事	女性	30代
食育に関しての専門的な知識はないのですが、毎食ご飯を作る時は、たんぱく質（肉・魚・大豆製品・乳製品ナド）と野菜や海藻のミネラルを多く入れるように意識しています。3人の子供達にも食について関心を持ってほしいと思い、いつも接しているつもりです。コロナが落ち着いたら、ぜひ市の食育体験はしてみたいと思っています。近くの産直や道の駅で野菜は買うことにしています。市の給食センターや子ども園のこんだてを見るのも好きで、栄養士さんや調理員さんとお話できた機械があった時はうれしかったです。個人的に「みをつくし料理帖」という小説ででてくる料理がすてきで読み返したりしています。料理に対する澤ちゃんの思いを参考にしながら調理できるよう頑張っているところです。	女性	30代
私は、他の土地から引っ越してきたので、匝瑳市の豊かな農畜産物に感動しました。新鮮でとても美味しいので、子供たちが農業や畜産業に触れ、食べることに感謝できるイベントなどがあれば、ぜひ参加したいです。ほかの土地からも参加してもらい、この豊かな自然を楽しんでもらって、沢山知ってもらいたいと思います。	女性	30代
季節の行事ごとの食事を作ることを続けていきたいと思っています。	女性	30代
子供がもう少し大きくなってきたら一緒に料理をしたり、食材の知識を教えたり食育をしていきたいと思いました。	女性	30代
子供の頃は面倒だと思っていた学校での稲作等の行事は今になってみれば基調だったと思う。子供の頃に経験しているのとしらないのではやっぱり違うと思うので、”食育”という言葉はその頃知らなかったが大切だと思う。	男性	40代
農業、畜産において、生産の過程をもっと詳しく知りたい。その詳しい家庭を商品に表示してほしい。	男性	40代
アンケートの結果で匝瑳市としての対応や取組みの考えを公表・発表してください。給食費の無償化をお願いします。	女性	40代
地産地消を続けたい。匝瑳市の地材の充実さをPRして良いと思う。	女性	40代
匝瑳市が住みやすい環境で、地産地消を大切に老若男女仲良く助け合いながら交流していきたいです。匝瑳市がどんどん盛り上がり、市民の皆さんが健康長寿で幸せでありますように。いつもありがとうございます。感謝を込めて	女性	40代

意見	性別	年代
食品ロスをへらすようにしたいと思います。地元農産物も積極的に買いたいです。	女性	40代
食育に関して知らないことがたくさんあるので地域でイベントなどがあれば参加したいと思いました。他県からきているので匠瑛市の郷土料理などを知らないもので子供と一緒に知るものがあればいいです。	女性	40代
この集計（数百人分）は手で集計でしょうか？費用がかかりそうです。学校を通じて行くと、郵便代がおさえられるし、その前後で学校でも指導してらうとか、授業参観でも食育の大切さを親に言うとか。提出した人にはふれパで食材配るとか（〇円のクーポンあげるけど〇円以上購入したら使える）とかにしたらコストおさえてできそう。本当にこのアンケート回収できるのかな。そしてアンケート結果は有効に活用できるのか。「第3次一計画」は机上のものだけにしないか。ご苦労されてるのに意見申しましてごめんなさい。今後とも、匠瑛市大好きですので、よろしくお祈いします。	女性	40代
ダイエット	女性	40代
申し訳ありませんが、この質問内容は施設入所されている方向けの物とは思えませんでした。なによりご本人様が受け答えが難しい方なのです。	男性	50代
テレビ・新聞等、今までの食材に対する知識は間違っていると思う。マーガリン・牛乳の害とか、減塩もダメ、天然塩はミネラル補給になる。砂糖もダメ。ネットで調べれば正しいデータがわかる。ファミレスやファーストフードで食事はしない。個人の店の手作りにしている。匠瑛市で無添加の店があれば買う。今は横芝光のいちほらの弁当とか買っている。ついでに野菜・肉も買ってしまふ。	男性	50代
約7年前、市の広報にそば打ち教室の募集があり参加したところ、熱心な講師の指導により現在もそば打ちを続け、段位受験するまでに至り、人生の先輩としての教え地域社会の人々とのつながり、福祉施設の慰問等を通じて、自分が成長したことを実感したことは、広報を通じてそば打ちに出会ったことに本当に感謝しています。日本の文化と同様にそば打ちも次世代への継承が困難とされていますが、親子そば打ち教室での子供達の目の輝きは、そば打ちの伝統を絶やさないと確信させてくれました。ありがとうございました。	男性	50代
良くわからない	男性	50代
毎日の食事を大切に思えるのは、根底に日々の満足感や充実感を持っていることが前提かな？つまり、食育とは二次的な事であって、食育によってより豊かな人生を歩むための基礎となる。人格、生格を第一に考える、考えていくことが大きな意味での食育かな？ぶっちゃけ、目の下にくまを作り、すさんだ生き様の人は早喰い。食事を通して、コミュニケーション、作法を学ぶそんな人は、人格的に立派だから食育に向かわしめる。人格を作り上げる事が食育。食育を通して何かではなく、いかに食育に向かわしめるか！！	男性	50代
質問 31 の中で、わが子が知らない食べものがいくつかある事に気づきました。今度、食事に取り入れてみようと思います。	女性	50代
わかりません。	女性	50代
普段食べる物は、自宅でとれた野菜たっぷりのみそ汁。季節のやさいを使った漬物。手作りの保存食について興味があります。	女性	50代
食育に関する知識を深める為の講習会等を実施してほしい。	男性	60代
若い時はダイエットをよくしていましたが、今は健康で暮らせるよう、食生活に気を付けていきたいです。	女性	60代
年齢を重ねていくと、どうしても歯が弱くなり、食べられるものが限られ、調理の仕方に工夫が求められます。食べることは楽しみでもあります。高齢者も、食事が楽しくなるようなメニューやら簡単に誰にでも作れる調理法など、勉強して食生活は高齢になっても豊かにしてゆきたい。	女性	60代

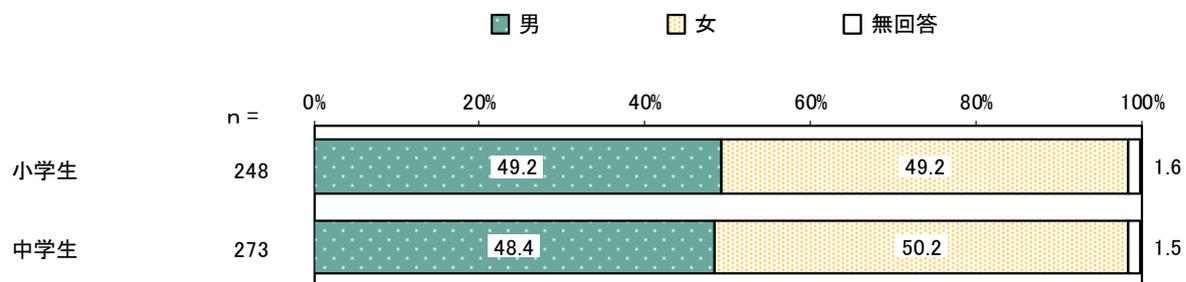
意見	性別	年代
まずは我々消費者側の食についての全般の意識が変わらなければ、何も進まないように思います。	女性	60代
休耕田の活用。	女性	60代
旬の野菜を食べること	女性	60代
体によいレシピをもっと知り、作ってみたい。	女性	60代
孫達と野菜作りや、ナチュラルガーデン等	女性	60代
生活習慣病予防のためにも食育は必要なことと思っています。コロナで運動が十分に行えず食欲にまかせ肥満になってしまうといった悪循環にならないよう、バランスのよい食事与健康を保ちたいと思います。	女性	60代
主人と畑で野菜を作っています。食べきれないぐらいできます。目標は自給自足。とはいっても無理ですが、くだもの苗木もたくさん植えました。楽しみながら自分たちでできることをしながら安全な野菜を食べて元気に暮らせたらと思います。	女性	60代
食育が食べるだけでなく、環境や過剰包装等、とても奥深い課題がありそうなのでもっと知識を深めたいと思いました。	女性	60代
なるべく栄養のある物を摂取し、健康でいられる様に、食生活に気を付ける。	女性	60代
60代となり、環境等の変化に伴い、心身の変化を感じる中、これから更に年齢を重ねていき、その変化に対応すべく食育が重要ではとこの年になり感じました。食育が重要であることを情報化社会の中で皆に届くように発信してほしい。	女性	60代
身体は食べものでつくられている、をみんながちゃんとわかると良いかな。あつという間に食べ終わる、たとえばおにぎり1個ができるまでにどのくらいの時間と人の手がかかっているか知ってもらえることも大切な。	女性	60代
子供達も家庭を持ち夫婦2人になり、料理も量が少なくなり、好きな物ばかりにならないようにしている。時間があるので、すこし凝った料理を習得したい。	女性	60代
ぬか漬けを作ってみたいです。匝瑳市で取れた野菜をたくさん頂きたいです。	女性	60代
他市に勤務した時に、給食の栄養士さんと合同授業したり、工夫していることを教えていただきました。匝瑳市は栄養士さんを学校等へ出してくれるのか・・・わかりませんし、コロナの中で、不自由な面があります。家では、ほうれん草、ネギ、玉ねぎ、豆等を多少作るようになり、大切に食べています。メニューを増やしたいと考えています。食品ロスがあるので、気をつけていますが、今一歩です。市民として、色彩やかなパンフレットなど発行していただけると参考になります。	女性	60代
手軽にできるおいしい料理が知りたい。畑や田の荒れ地を市が再利用を考えませんか？	女性	60代
毎日毎日、同じものばかり食っている。	男性	70歳以上
笑いのある食事をする	男性	70歳以上
質問32は、自分自身あまり認識不足での回答です。さらに質問25もその通りでありました食事に関する、易しい、楽しいパンフレットがあればいいかと！？(まんが風とか)	男性	70歳以上
サイクリング、歩き、老人集まる所で話(ほとんど毎日やってる)、ラジオ体操も	男性	70歳以上
食事の前に手を合わせて感謝することはただ目をつぶり「いただきます」だけでなく、農家の皆様にも心より感謝することを私は忘れていました。この食育推進計画をされた皆様方に感謝するとともに、毎日沢山のおにぎりがコンビニで廃棄されていることに心を悩ませております。私も食べ物を捨てずにきちんとしたいと考えております。皆様こんなすばらしいアンケートにかかわらせて頂き本当に有難うございました。	女性	70歳以上

意見	性別	年代
高齢になり、健康に暮らしてゆくには、食事は欠かせないととても大事なことと思うようになり、それには何に気を付ければ良いのか日々考えています。70年以上食生活の中で今が一番迷いながら作っております。そのような毎日が認知症にも良いと聞き頑張っています。	女性	70歳以上
食事、食材等について、気を付ける気持はありましたが、しっかりとした知識まではありませんでしたが、今回のアンケートで考えるきっかけをいただいたと思います。今後、さらに食に関心を持ち、何か、イベントなどありましたら参加させてください。ありがとうございました。	女性	70歳以上
お金さえだせば何でも自由にお買い、食べられてしまう今の食時代、むしろしかし、それゆえにその食べ物にも理由があり、いわれがあり、など、深く考えずに食してしまい、いらなければムダにしてしまう……。豊食でなく放食になっているのでは……。と感じてしまう時がよくあります。昔ながらのそして「大事な食」という点、何より根本から植え付けて一人一人が自分の食事、そして周囲の人の食にも目を向けていける世の中の雰囲気作りも食育の1つなのかな……。とも。あまり協力ができずすみません。	女性	70歳以上
食育に関する知識等、理解も少なく感想も特には答えられません。食生活は生きていく中で一番大切であると考えます。ゆえに楽しみながら一つずつ関心を持って大事にしていきたいと思っています。	女性	70歳以上
年齢的に食事を楽しむなど余裕はありません。時間が来れば支度をする、それだけです。今まだ車に乗れるので買い物に出かけられるが、乗れなくなった時のことを考えると不安になるばかりです。日頃願っていることは食事の準備が出来なくなったときは生涯の終わりと同時にしてくれること。	女性	70歳以上
中学生になると野菜が嫌いになりほとんど食べてくれませんので、野菜のレシピなど野菜を使った料理をチラシ等で教えてほしいと思います。魚においても同じように焼いても煮ても食べてくれません。美味しく食べられる方法も教えてほしいと思います。	女性	70歳以上
乳幼児期の食育は子供の偏食をなくす為には必要だと思います。	女性	70歳以上
私は山梨県大月市より7年前に来ました。次男がこの(希望の里)近くに住んでいます。1人で大きな家に居ても緊急の時に心配な為。私が千葉県に住ませていただいて一番良かった事は野菜がとても美味しく甘みがあることです。この美味しい野菜を大月の皆さんにも食べさせてあげたいと思います。今後も宜しくお願いします。	女性	70歳以上

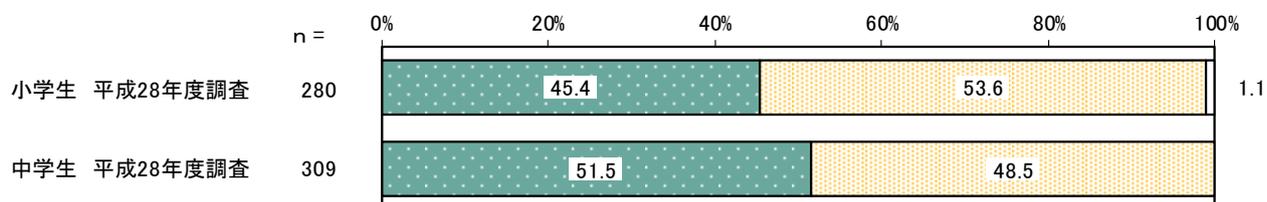
2 小中学生

FS 1 あなたの性別はどちらですか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「男」の割合が49.2%、「女」の割合が49.2%となっています。
中学生では、「男」の割合が48.4%、「女」の割合が50.2%となっています。



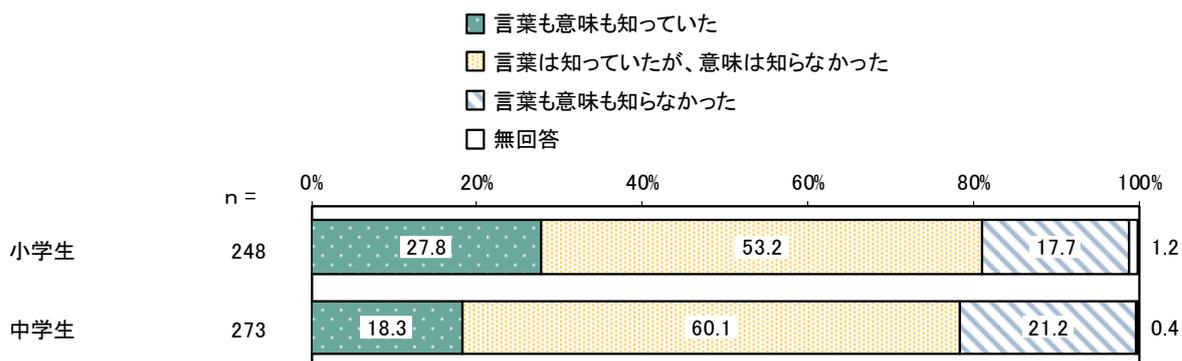
【経年比較】



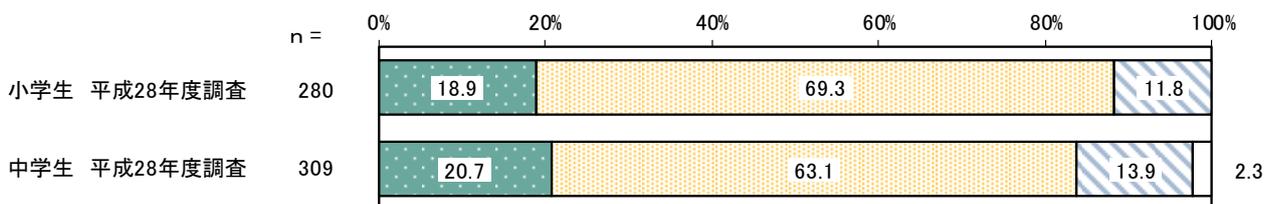
質問1 上の説明を読んで、あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。（回答はひとつだけ）

小学生では、「言葉も意味も知っていた」と「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」をあわせた“知っていた”の割合が81.0%、「言葉も意味も知らなかった」の割合が17.7%となっています。

中学生では、「言葉も意味も知っていた」と「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」をあわせた“知っていた”の割合が78.4%、「言葉も意味も知らなかった」の割合が21.2%となっています。



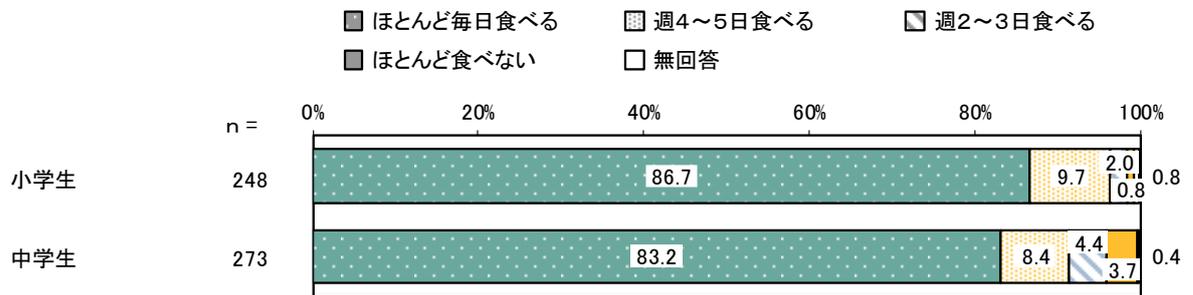
【経年比較】



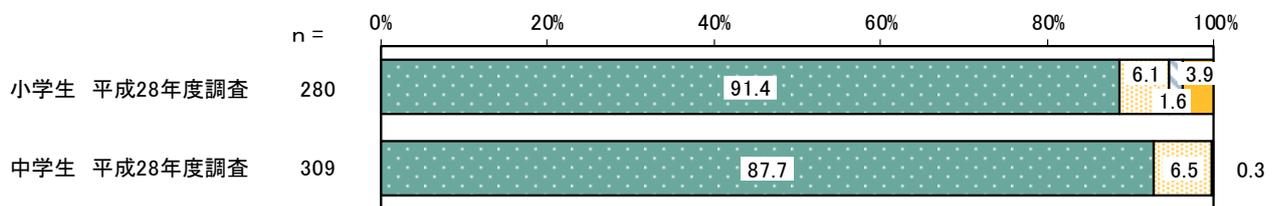
質問2 あなたは、ふだん朝ご飯を食べますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「ほとんど毎日食べる」の割合が86.7%と最も高くなっています。

中学生では、「ほとんど毎日食べる」の割合が83.2%と最も高くなっています。



【経年比較】

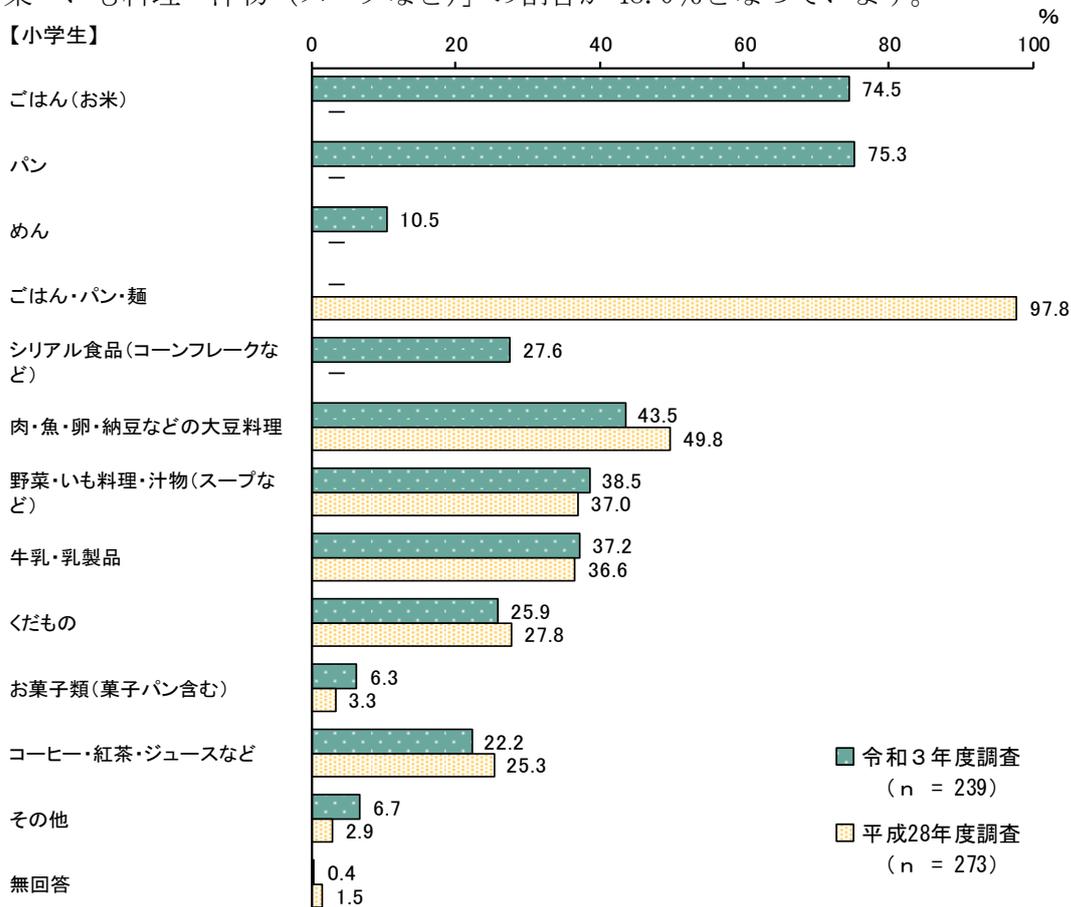


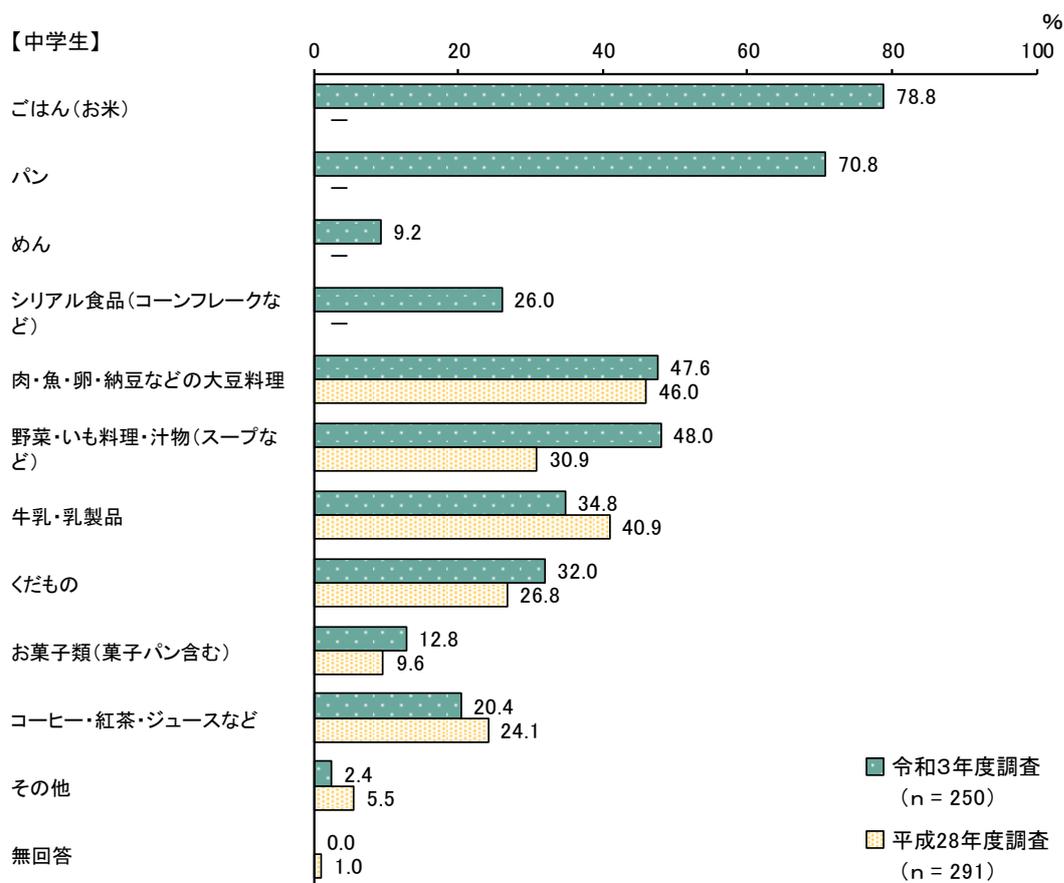
質問3 あなたはふだんどのような朝ご飯を食べていますか。(回答はいくつでも)

小学生では、「パン」の割合が75.3%と最も高く、次いで「ごはん(お米)」の割合が74.5%、「肉・魚・卵・納豆などの大豆料理」の割合が43.5%となっています。

中学生では、「ごはん(お米)」の割合が78.8%と最も高く、次いで「パン」の割合が70.8%、「野菜・いも料理・汁物(スープなど)」の割合が48.0%となっています。

【小学生】



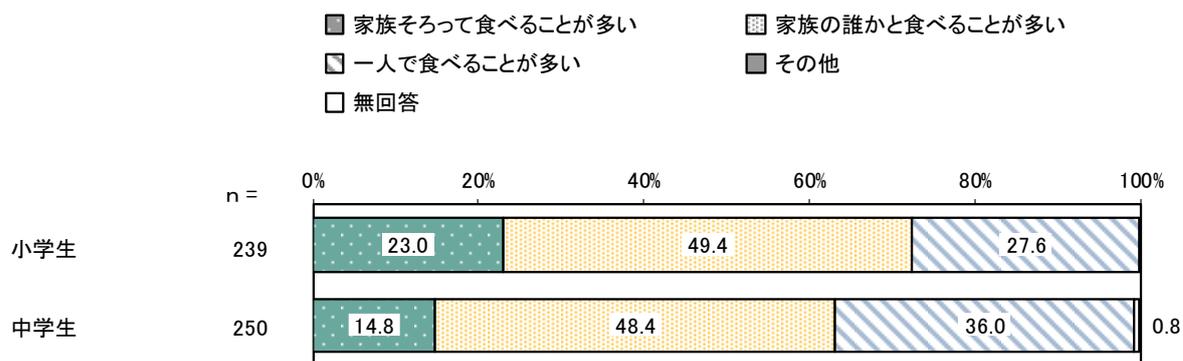


※平成 28 年度調査では、「ごはん (お米)」「パン」「めん」「シリアル食品 (コーンフレークなど)」の選択肢はありませんでした。
 令和 3 年度調査では、「ごはん・パン・麺」の選択肢はありませんでした。

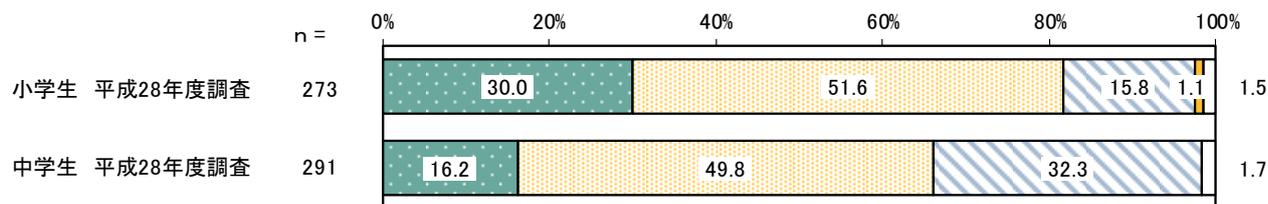
質問4 あなたは家族と一緒に朝ご飯を食べますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「家族の誰かと食べることが多い」の割合が49.4%と最も高く、次いで「一人で食べることが多い」の割合が27.6%、「家族そろって食べることが多い」の割合が23.0%となっています。

中学生では、「家族の誰かと食べることが多い」の割合が48.4%と最も高く、次いで「一人で食べることが多い」の割合が36.0%、「家族そろって食べることが多い」の割合が14.8%となっています。



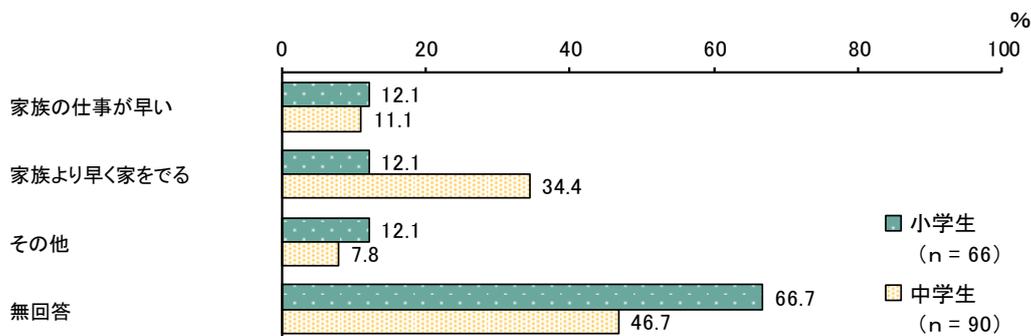
【経年比較】



その理由

小学生では、「家族の仕事が早い」の割合が12.1%、「家族より早く家をでる」の割合が12.1%となっています。

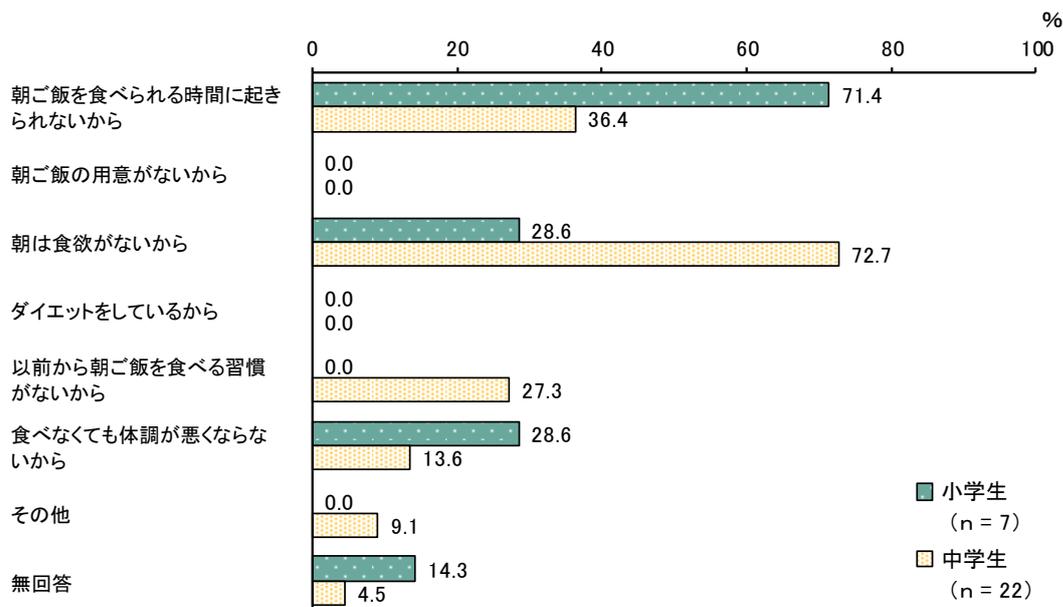
中学生では、「家族の仕事が早い」の割合が11.1%、「家族より早く家をでる」の割合が34.4%となっています。



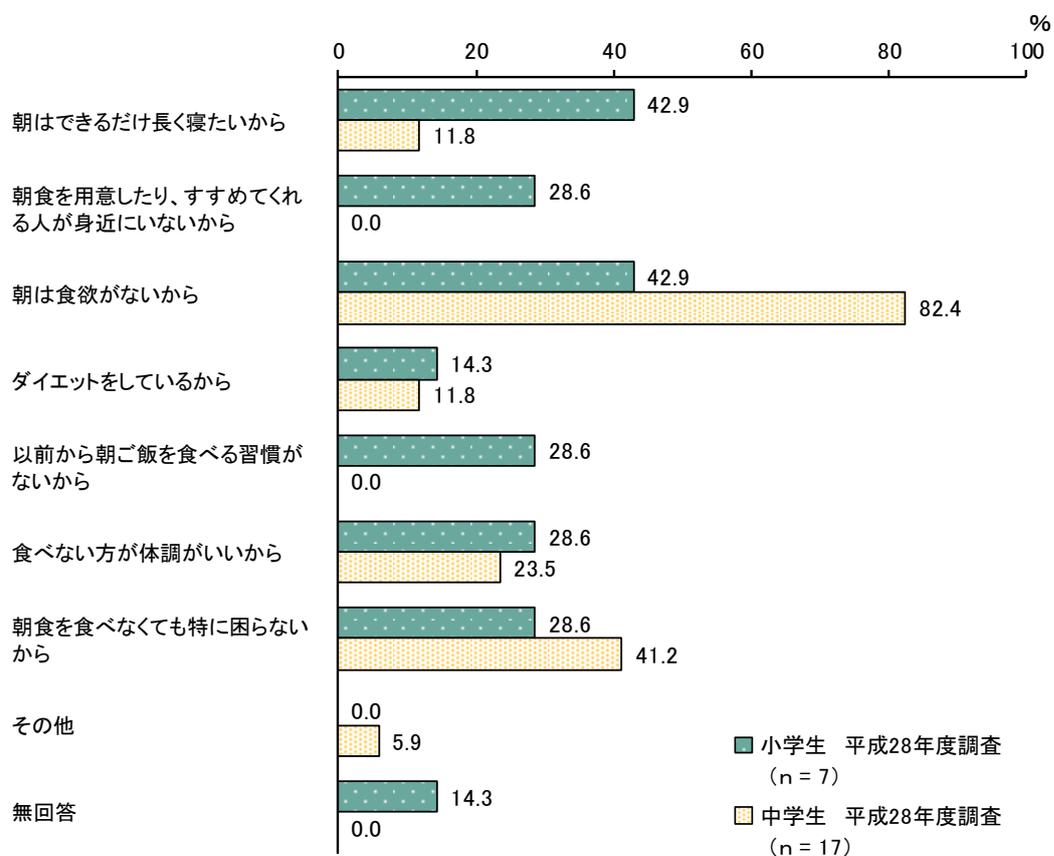
質問5 あなたが朝ご飯を食べない理由について、あてはまるものをすべてお選びください。(回答はいくつでも)

小学生では、「朝ご飯を食べられる時間に起きられないから」の割合が71.4%と最も高く、次いで、「朝は食欲がないから」、「食べなくても体調が悪くならないから」の割合が28.6%となっています。

中学生では、「朝は食欲がないから」の割合が72.7%と最も高く、次いで「朝ご飯を食べられる時間に起きられないから」の割合が36.4%、「以前から朝ご飯を食べる習慣がないから」の割合が27.3%となっています。



【経年比較】



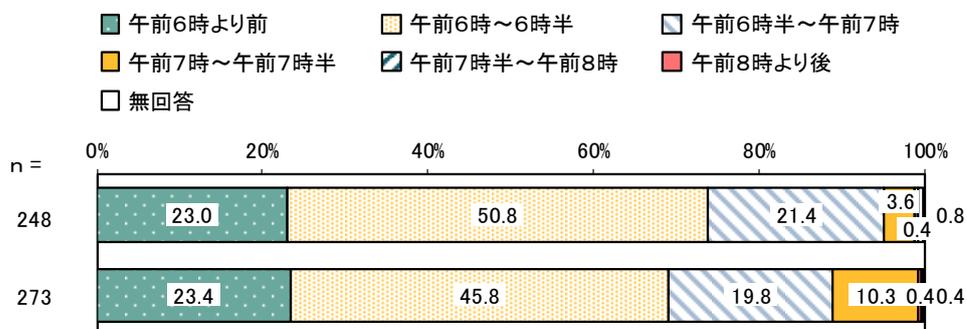
※平成 28 年度調査では、「朝ご飯を食べられる時間に起きられないから」「朝ご飯の用意がないから」「食べなくても体調が悪くならないから」の選択肢はありませんでした。

令和 3 年度調査では、「朝はできるだけ長く寝たいから」「朝食を用意したり、すすめてくれる人が身近にいないから」「食べない方が体調がいいから」「朝食を食べなくても特に困らないから」の選択肢はありませんでした。

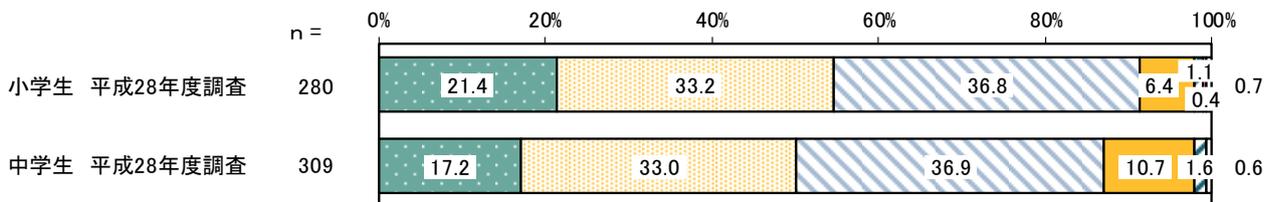
質問6 あなたはふだん学校のある日は、朝何時ごろに起きますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「午前6時～6時半」の割合が50.8%と最も高く、次いで「午前6時より前」の割合が23.0%、「午前6時半～午前7時」の割合が21.4%となっています。

中学生では、「午前6時～6時半」の割合が45.8%と最も高く、次いで「午前6時より前」の割合が23.4%、「午前6時半～午前7時」の割合が19.8%となっています。



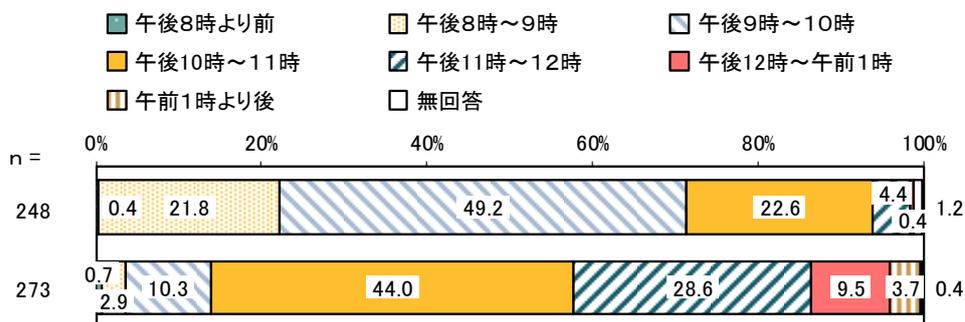
【経年比較】



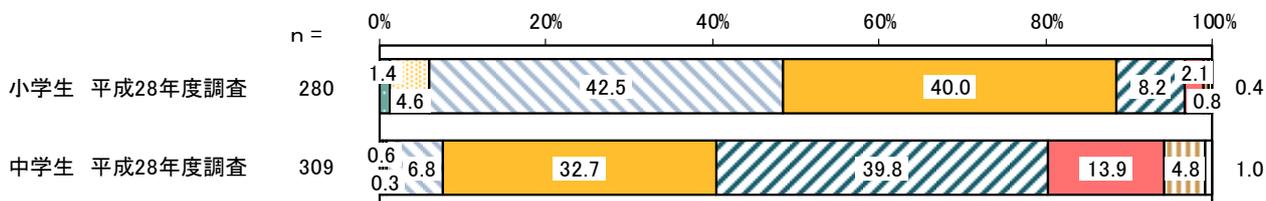
質問7 あなたはふだん学校のある日は、夜何時ごろに寝ますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「午後9時～10時」の割合が49.2%と最も高く、次いで「午後10時～11時」の割合が22.6%、「午後8時～9時」の割合が21.8%となっています。

中学生では、「午後10時～11時」の割合が44.0%と最も高く、次いで「午後11時～12時」の割合が28.6%、「午後9時～10時」の割合が10.3%となっています。



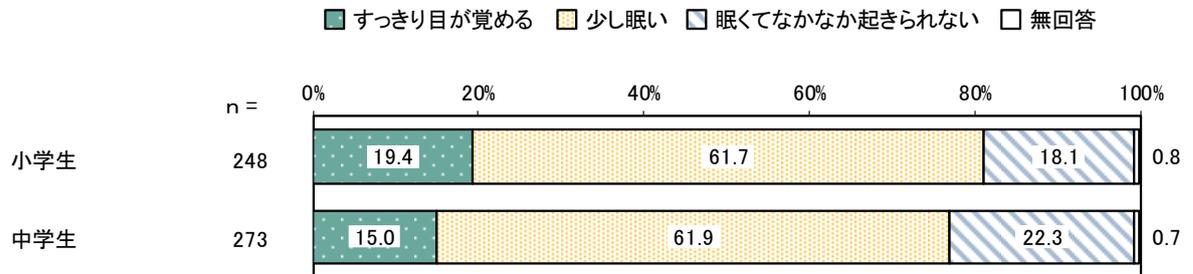
【経年比較】



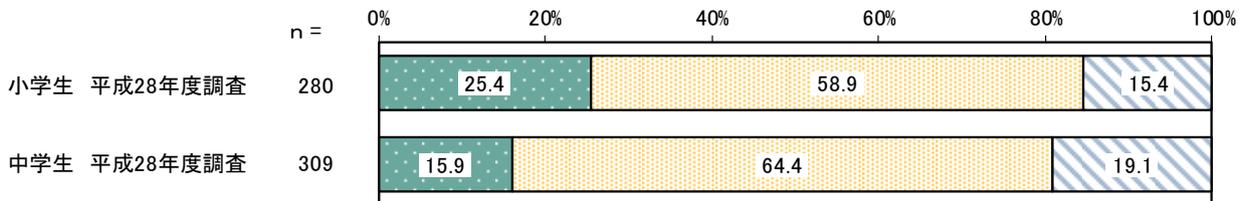
質問8 あなたは朝すっきり目が覚めますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「少し眠い」の割合が61.7%と最も高く、次いで「すっきり目が覚める」の割合が19.4%、「眠くてなかなか起きられない」の割合が18.1%となっています。

中学生では、「少し眠い」の割合が61.9%と最も高く、次いで「眠くてなかなか起きられない」の割合が22.3%、「すっきり目が覚める」の割合が15.0%となっています。



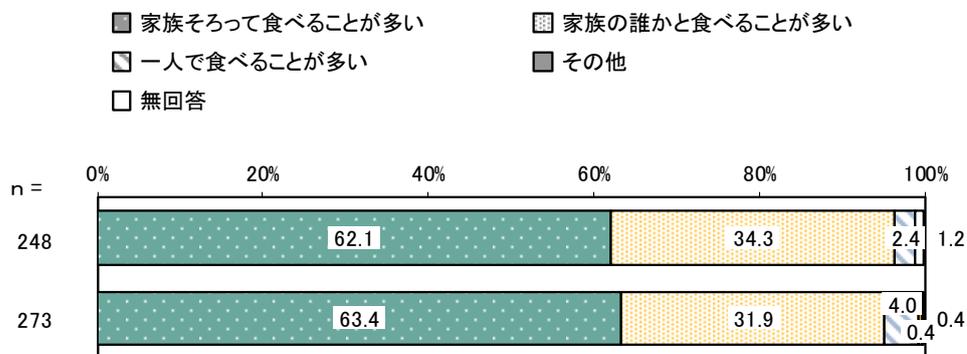
【経年比較】



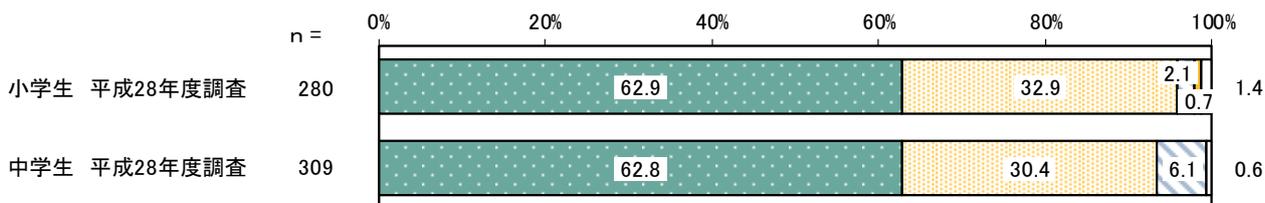
質問9 あなたは家族と一緒に夜ご飯を食べますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「家族そろって食べることが多い」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「家族の誰かと食べることが多い」の割合が 34.3%となっています。

中学生では、「家族そろって食べることが多い」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「家族の誰かと食べることが多い」の割合が 31.9%となっています。



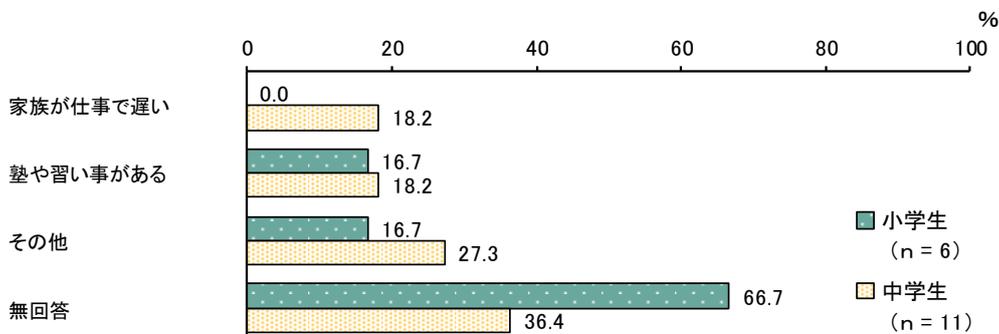
【経年比較】



その理由

小学生では、「塾や習い事がある」が 16.7%となっています。

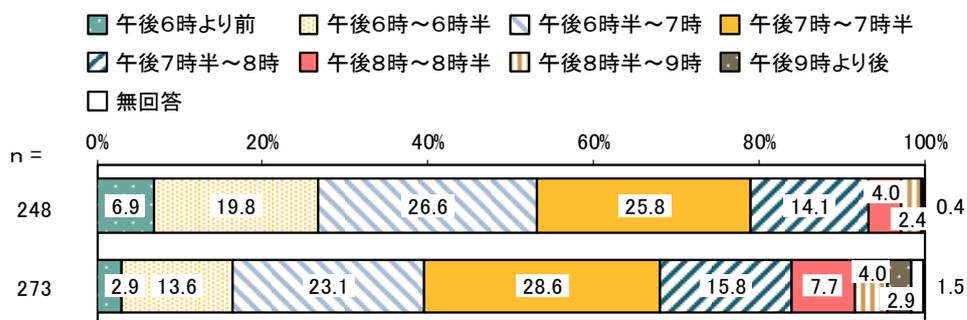
中学生では、「家族が仕事で遅い」の割合が 18.2%、「塾や習い事がある」の割合が 18.2%となっています。



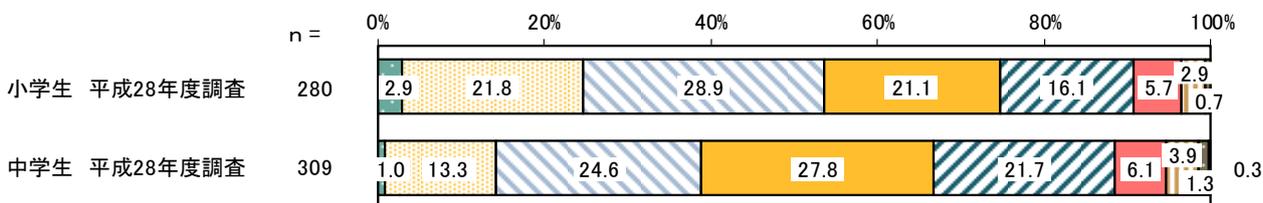
質問 10 あなたは夜ご飯を何時ごろに食べますか。(一番多い時間帯をひとつだけ)

小学生では、「午後6時半～7時」の割合が26.6%と最も高く、次いで「午後7時～7時半」の割合が25.8%、「午後6時～6時半」の割合が19.8%となっています。

中学生では、「午後7時～7時半」の割合が28.6%と最も高く、次いで「午後6時半～7時」の割合が23.1%、「午後7時半～8時」の割合が15.8%となっています。



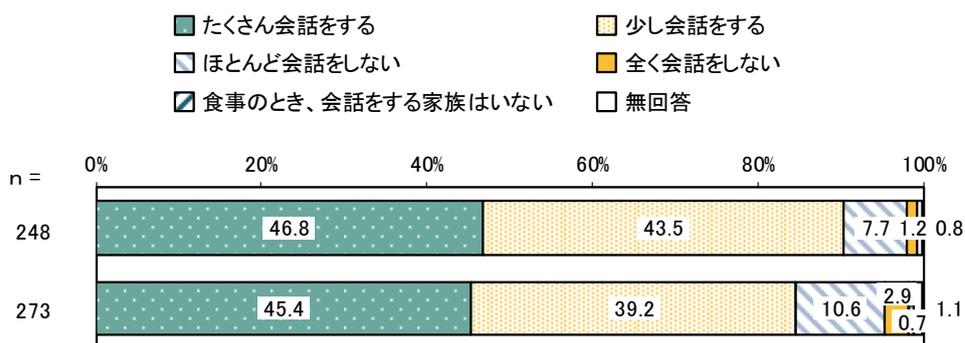
【経年比較】



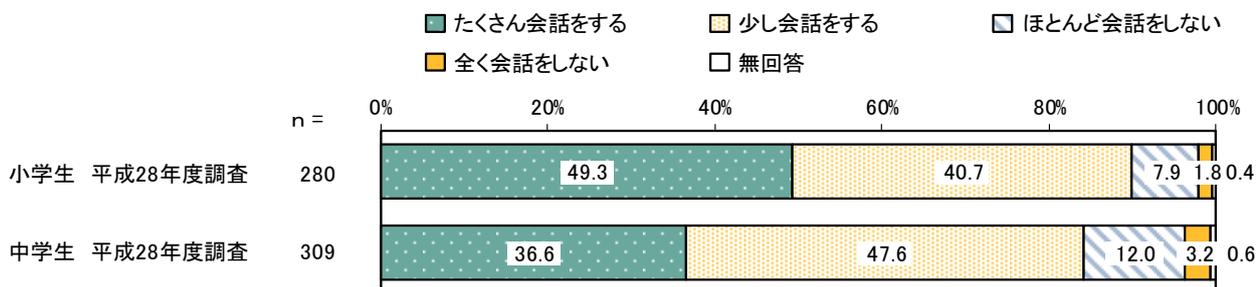
質問 11 あなたは食事の際、家族と会話をしますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「たくさん会話をする」の割合が46.8%と最も高く、次いで「少し会話をする」の割合が43.5%となっています。

中学生では、「たくさん会話をする」の割合が45.4%と最も高く、次いで「少し会話をする」の割合が39.2%、「ほとんど会話をしない」の割合が10.6%となっています。



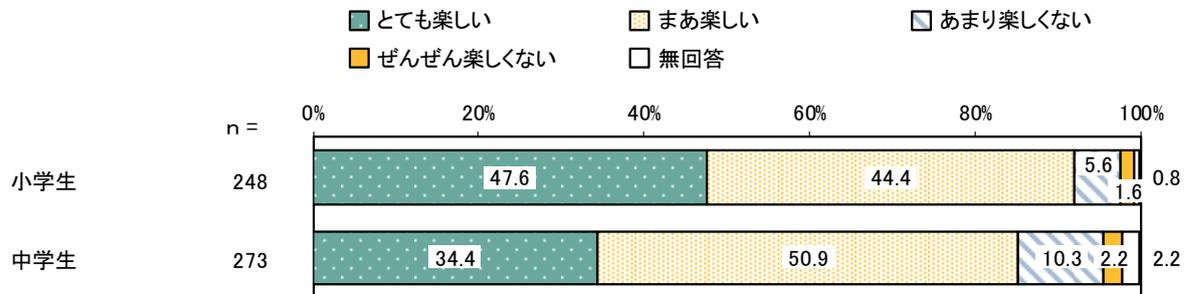
【経年比較】



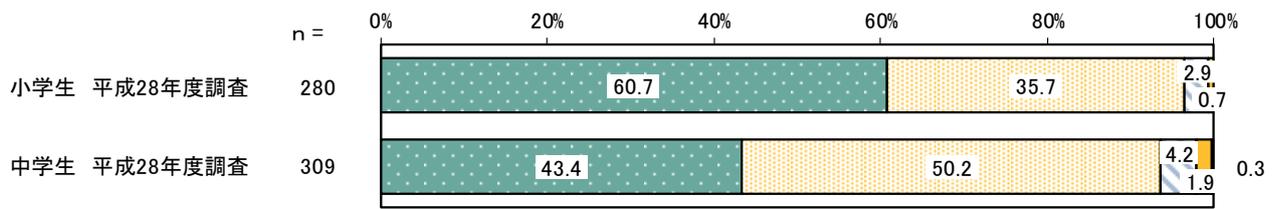
質問 12 あなたは学校給食の時間が楽しいですか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「とても楽しい」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「まあ楽しい」の割合が 44.4%となっています。

中学生では、「まあ楽しい」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 34.4%、「あまり楽しくない」の割合が 10.3%となっています。

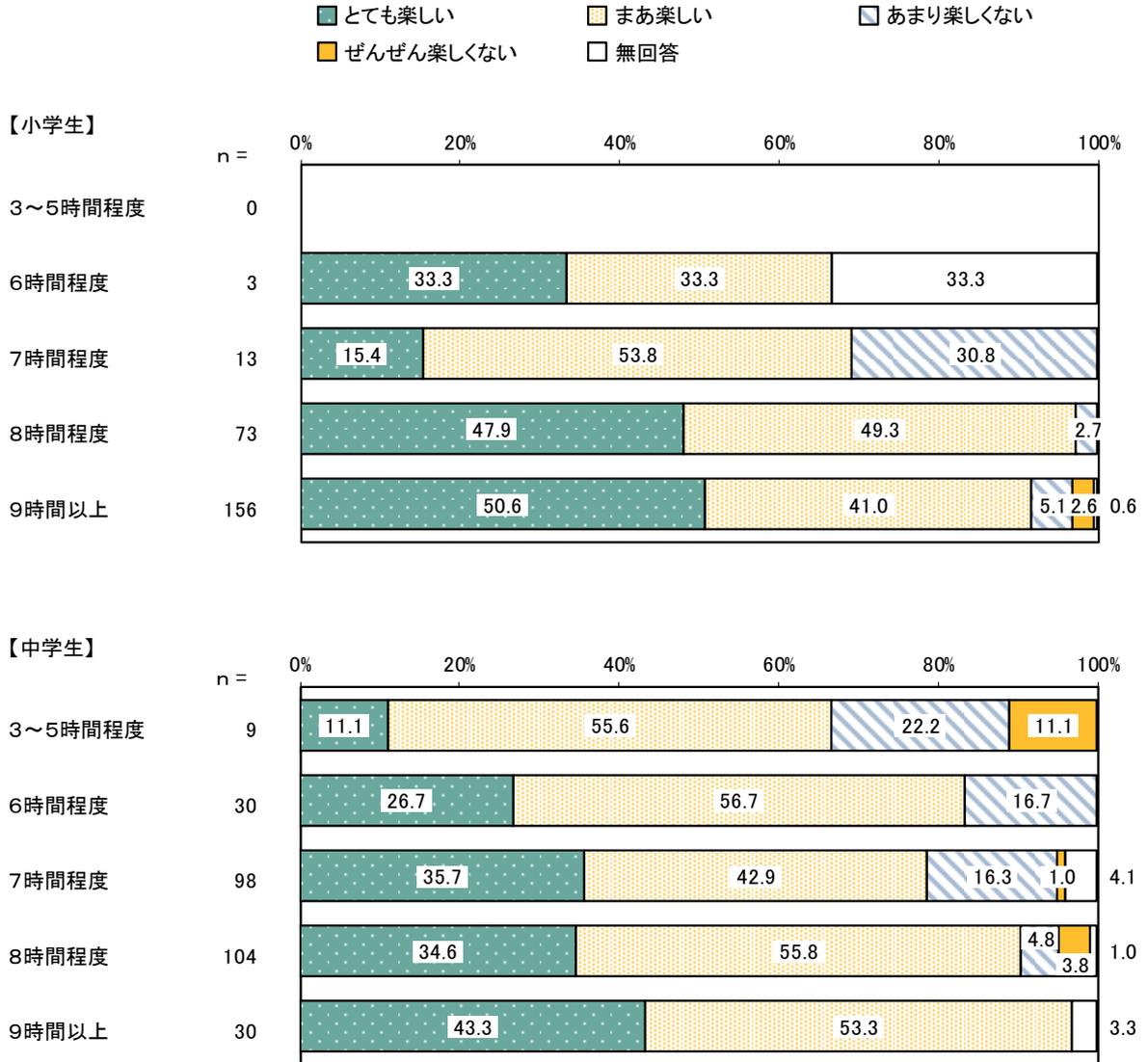


【経年比較】



【睡眠時間別】

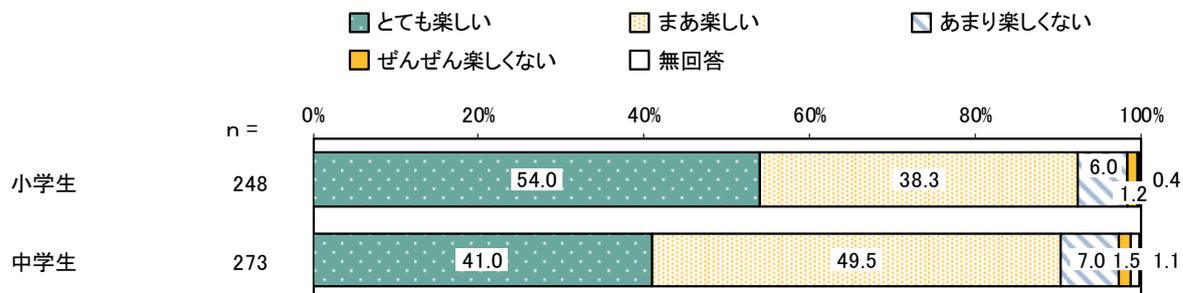
睡眠時間別でみると、小学生、中学生ともに、睡眠時間が長い人ほど「とても楽しい」の割合が高くなる傾向がみられます。



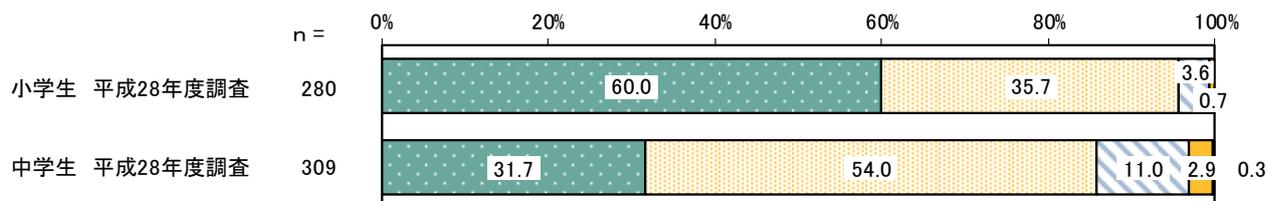
質問 13 あなたは家庭での食事の時間が楽しいですか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「とても楽しい」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「まあ楽しい」の割合が 38.3%となっています。

中学生では、「まあ楽しい」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が 41.0%となっています。

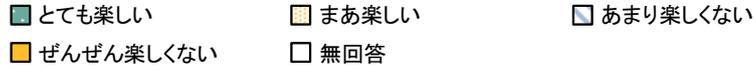


【経年比較】

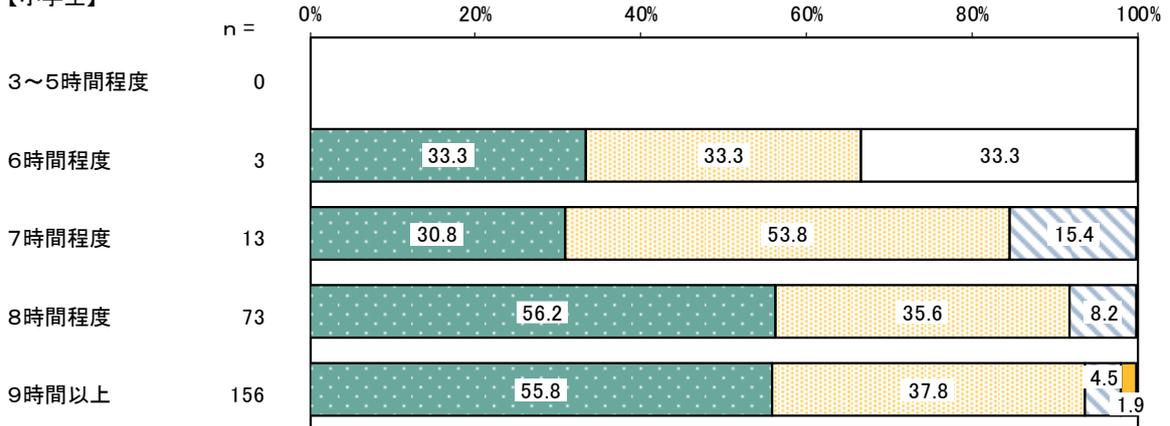


【睡眠時間別】

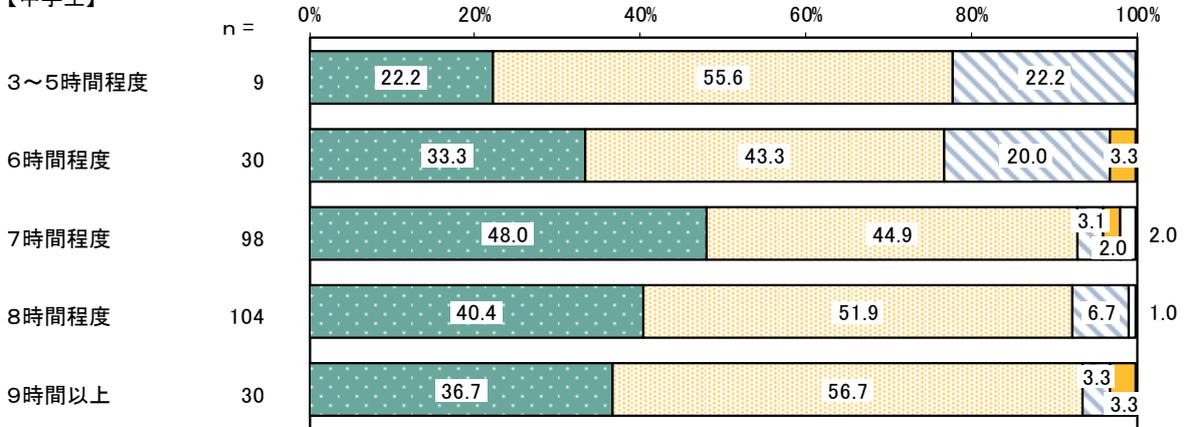
睡眠時間別で見ると、小学生では、8時間程度、9時間以上で「とても楽しい」の割合が高くなっています。中学生では、7時間程度で「とても楽しい」の割合が高くなっています。



【小学生】



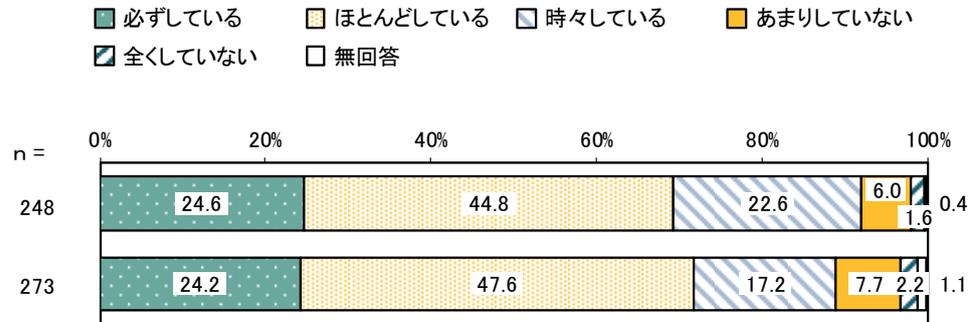
【中学生】



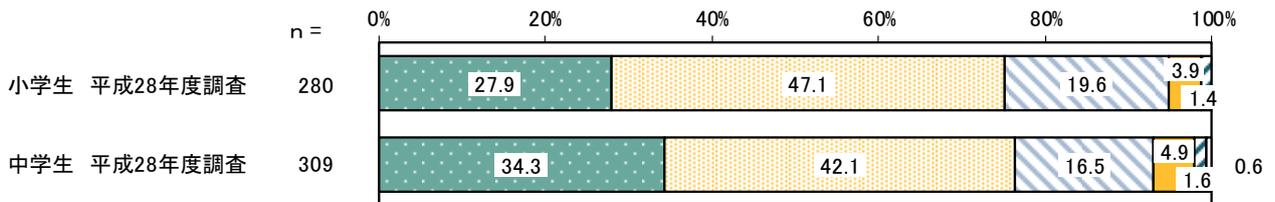
質問 14 あなたは食事を残さないようにしていますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「ほとんどしている」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「必ずしている」の割合が 24.6%、「時々している」の割合が 22.6%となっています。

中学生では、「ほとんどしている」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「必ずしている」の割合が 24.2%、「時々している」の割合が 17.2%となっています。



【経年比較】



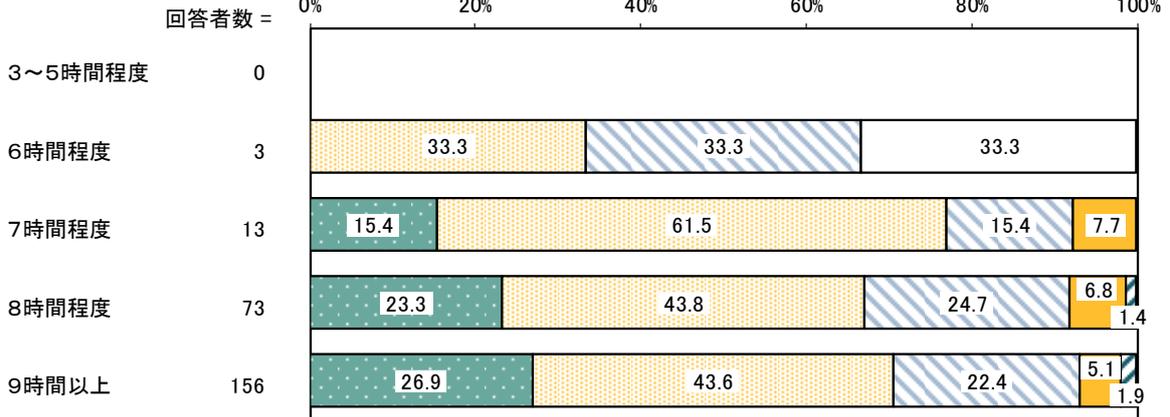
【睡眠時間別】

睡眠時間別でみると、小学生、中学生ともに、睡眠時間が長くなるほど「必ずしている」の割合が高くなる傾向がみられます。

必ずしている
 ほとんどしている
 時々している
 あまりしていない

 全くしていない
 無回答

【小学生】



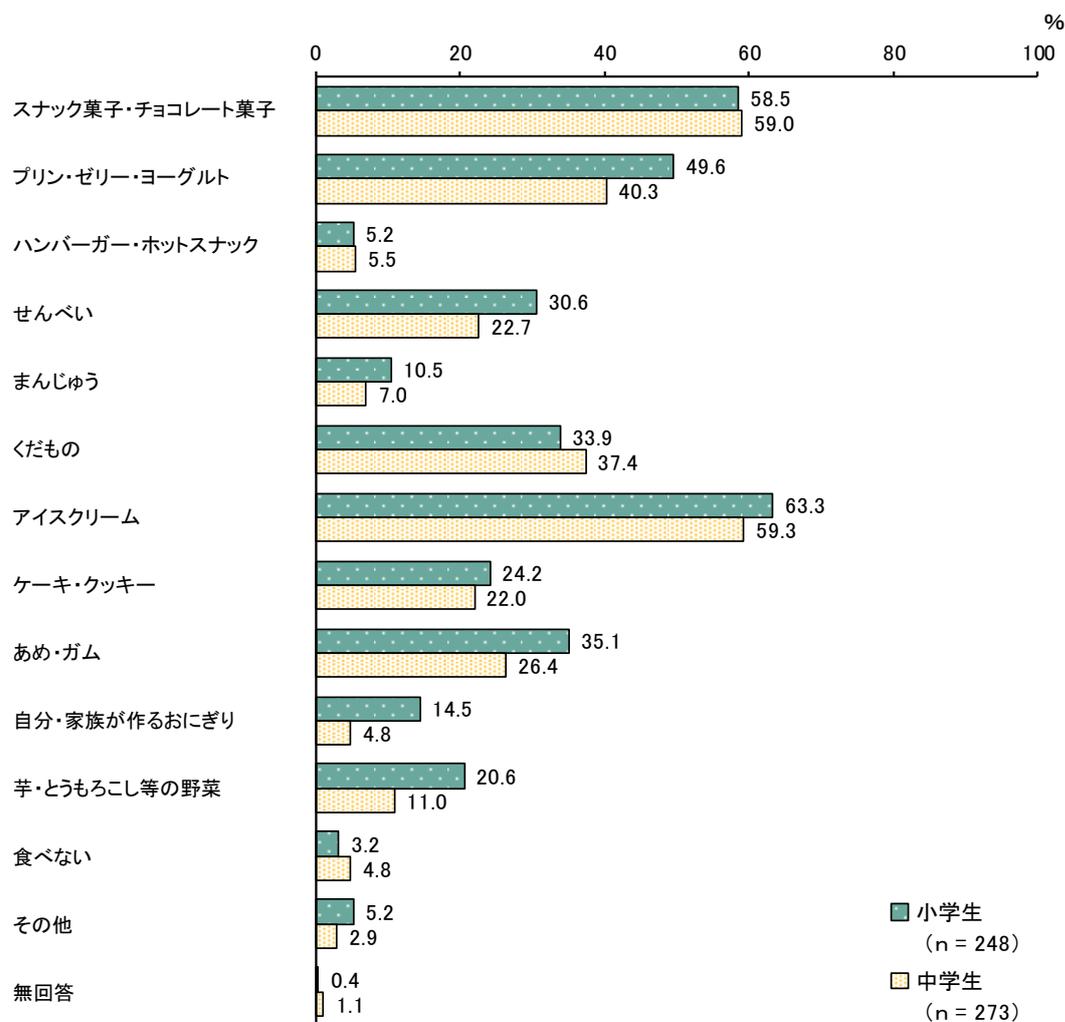
【中学生】



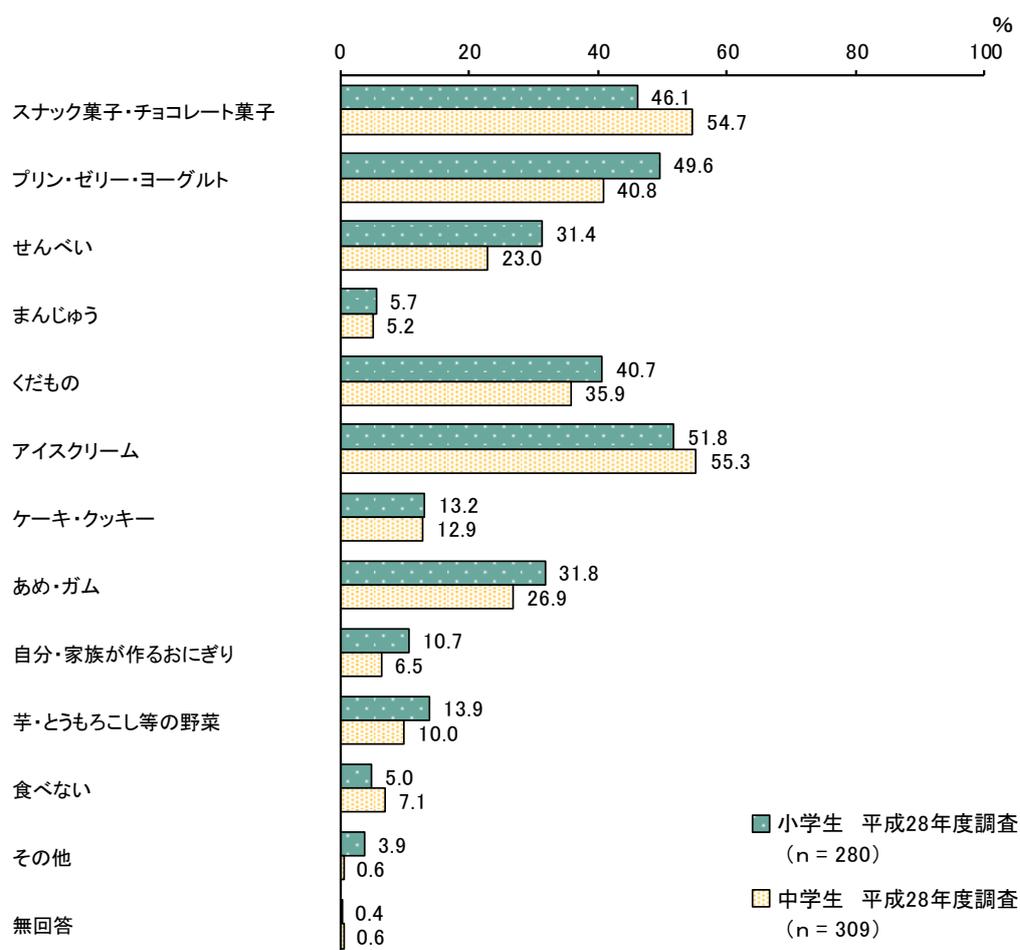
質問 15 あなたがふだんよく食べる「おやつ」はどんなものですか。(回答はいくつでも)

小学生では、「アイスクリーム」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「スナック菓子・チョコレート菓子」の割合が 58.5%、「プリン・ゼリー・ヨーグルト」の割合が 49.6%となっています。

中学生では、「アイスクリーム」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「スナック菓子・チョコレート菓子」の割合が 59.0%、「プリン・ゼリー・ヨーグルト」の割合が 40.3%となっています。



【経年比較】

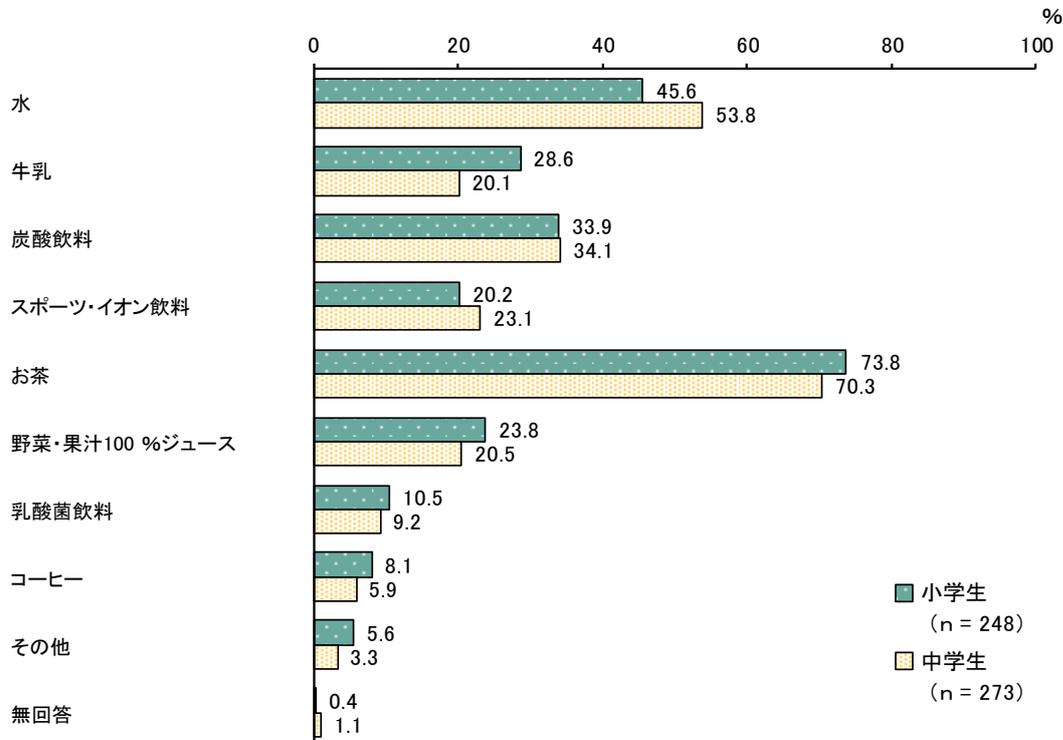


※平成 28 年度調査では、「ハンバーガー・ホットスナック」の選択肢はありませんでした。

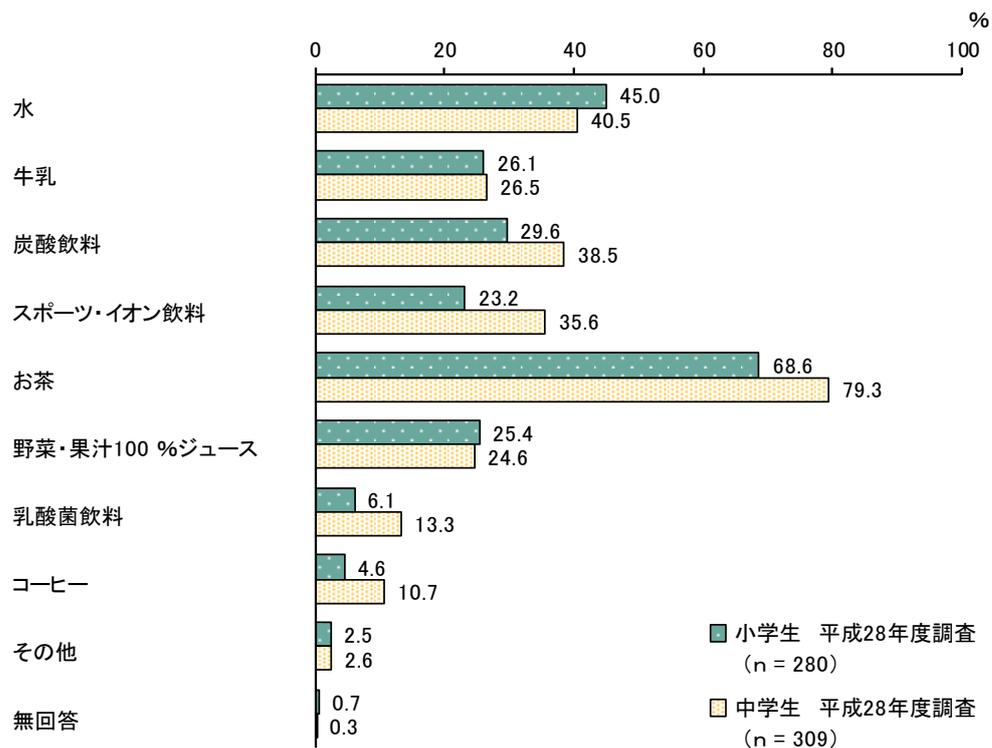
質問 16 あなたはふだんのどが渴いたときに何を飲みますか。(回答はいくつでも)

小学生では、「お茶」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「水」の割合が 45.6%、「炭酸飲料」の割合が 33.9%となっています。

中学生では、「お茶」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「水」の割合が 53.8%、「炭酸飲料」の割合が 34.1%となっています。



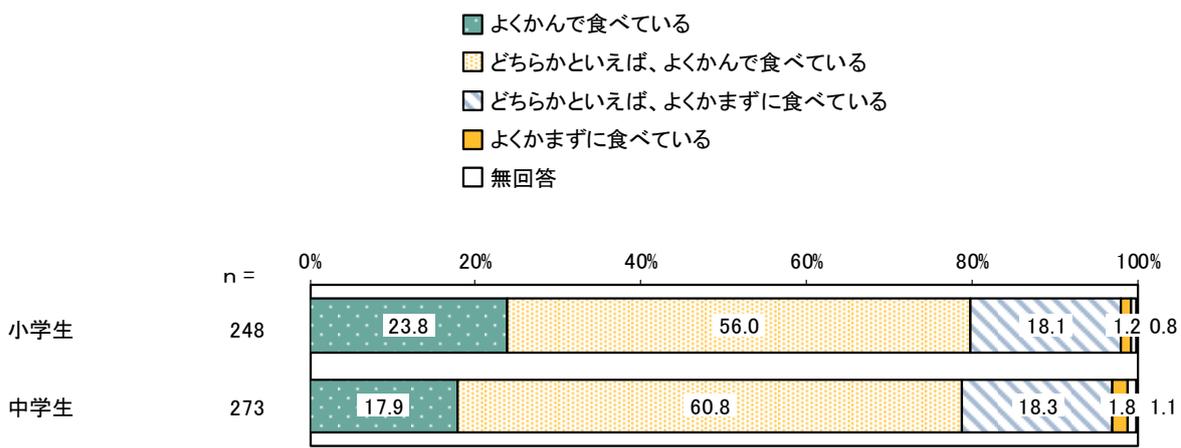
【経年比較】



質問 17 あなたはよくかんで食事をしていますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「どちらかといえば、よくかんで食べている」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「よくかんで食べている」の割合が 23.8%、「どちらかといえば、よくかまずに食べている」の割合が 18.1%となっています。

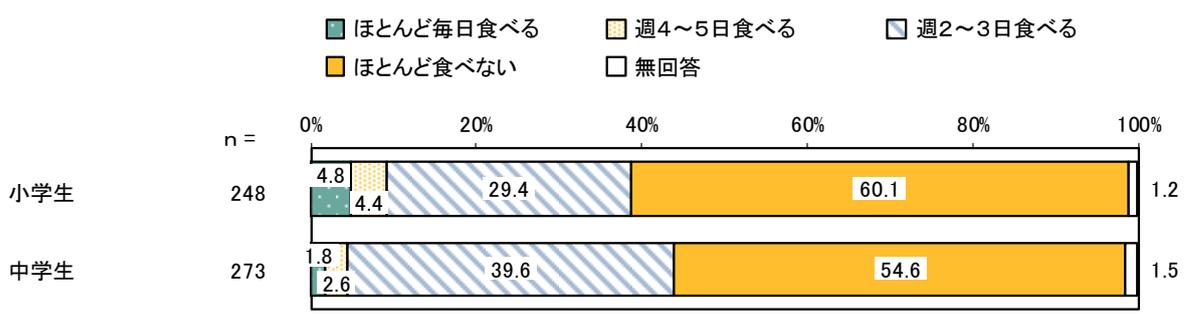
中学生では、「どちらかといえば、よくかんで食べている」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば、よくかまずに食べている」の割合が 18.3%、「よくかんで食べている」の割合が 17.9%となっています。



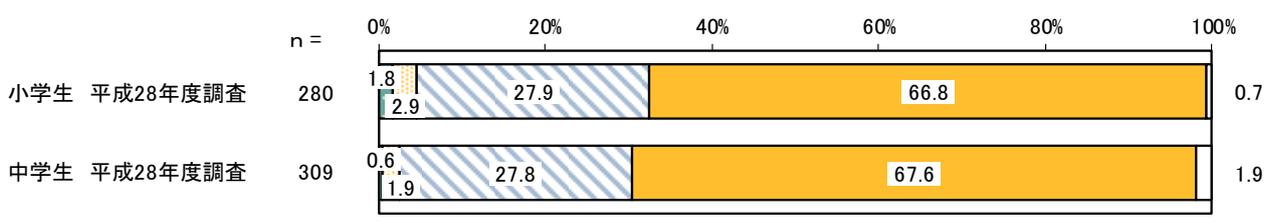
質問 18 あなたは外食やテイクアウトの弁当や惣菜など、出来合いのものを、1週間にどのくらい食べますか。(回答はひとつだけ)

小学生では、「ほとんど食べない」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「週2～3日食べる」の割合が 29.4%となっています。

中学生では、「ほとんど食べない」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「週2～3日食べる」の割合が 39.6%となっています。



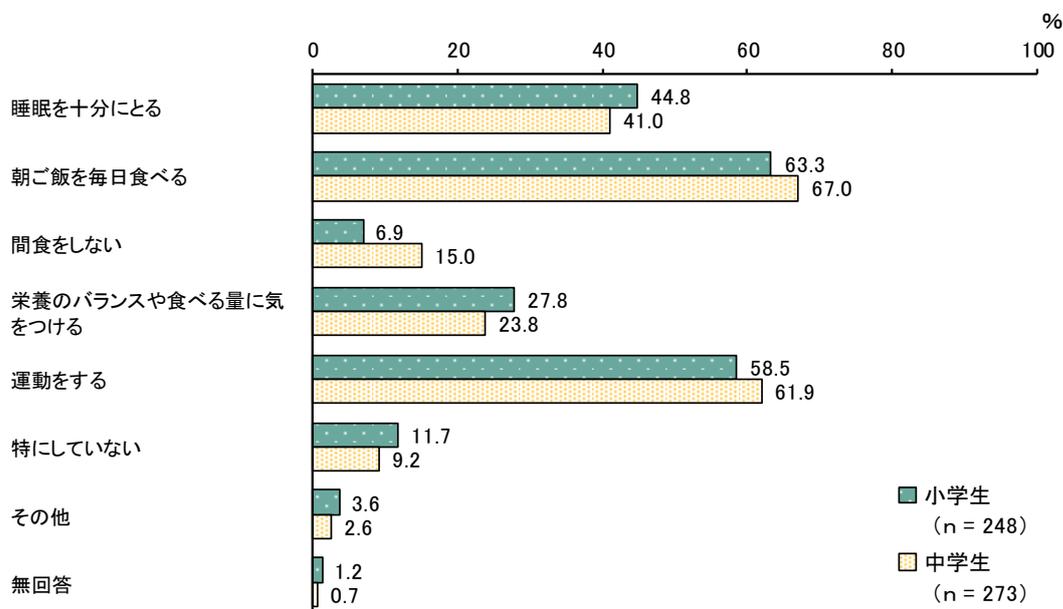
【経年比較】



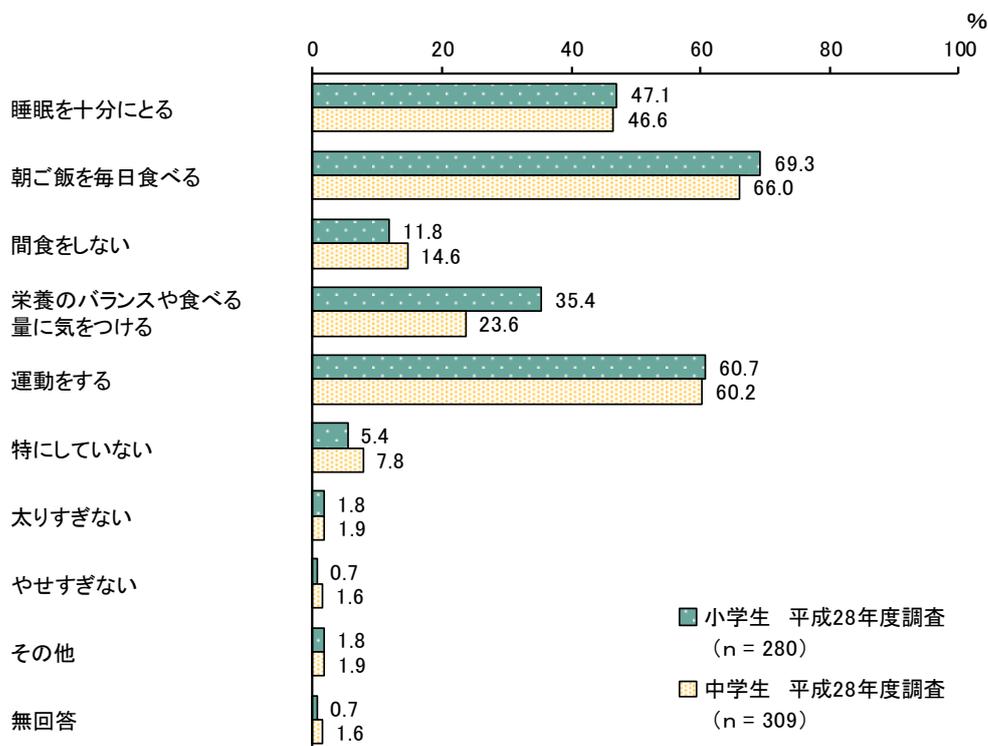
質問 19 あなたがふだん心がけているものを選んでください。(回答はいくつでも)

小学生では、「朝ご飯を毎日食べる」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「運動をする」の割合が 58.5%、「睡眠を十分にとる」の割合が 44.8%となっています。

中学生では、「朝ご飯を毎日食べる」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「運動をする」の割合が 61.9%、「睡眠を十分にとる」の割合が 41.0%となっています。



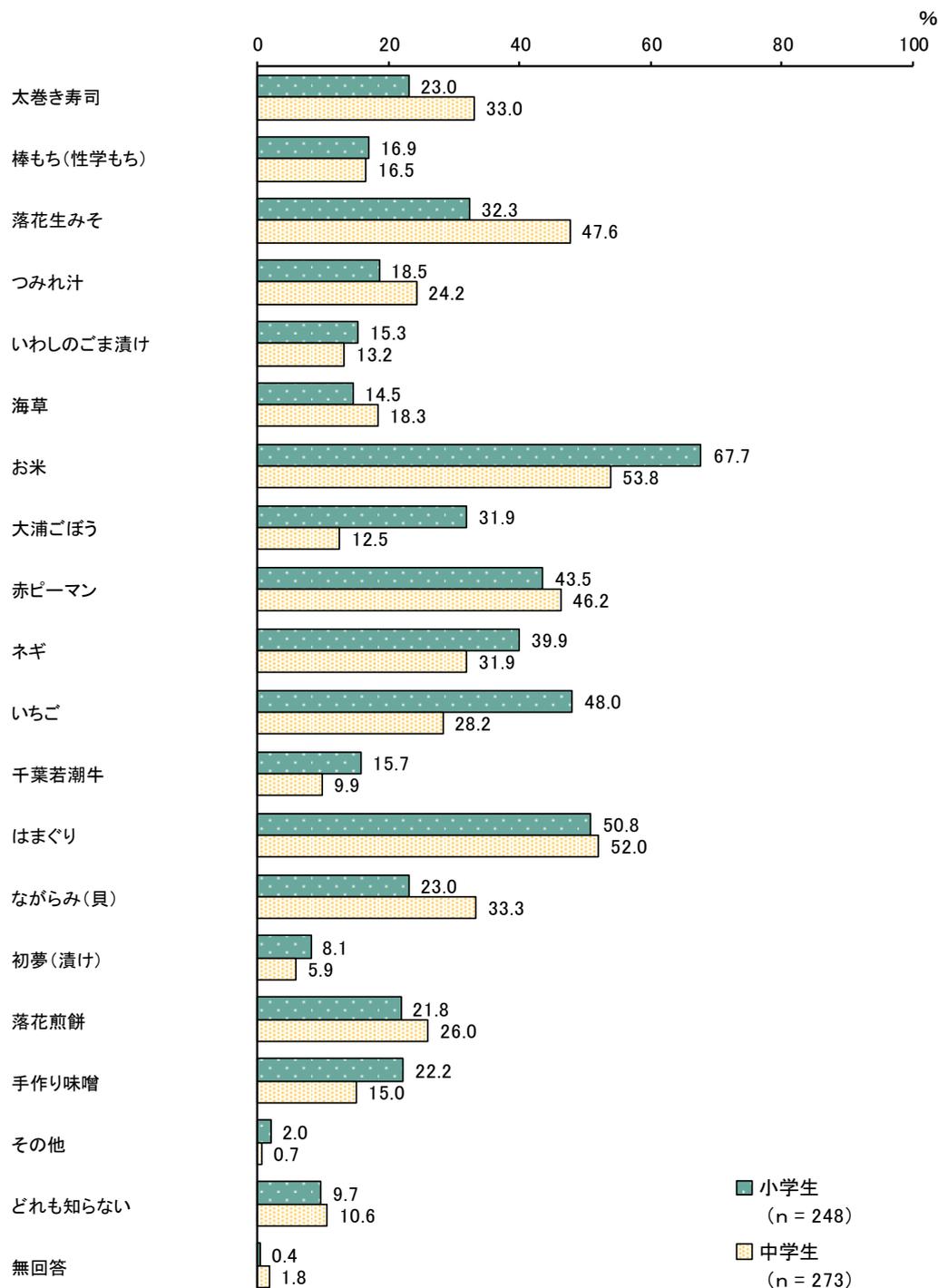
【経年比較】



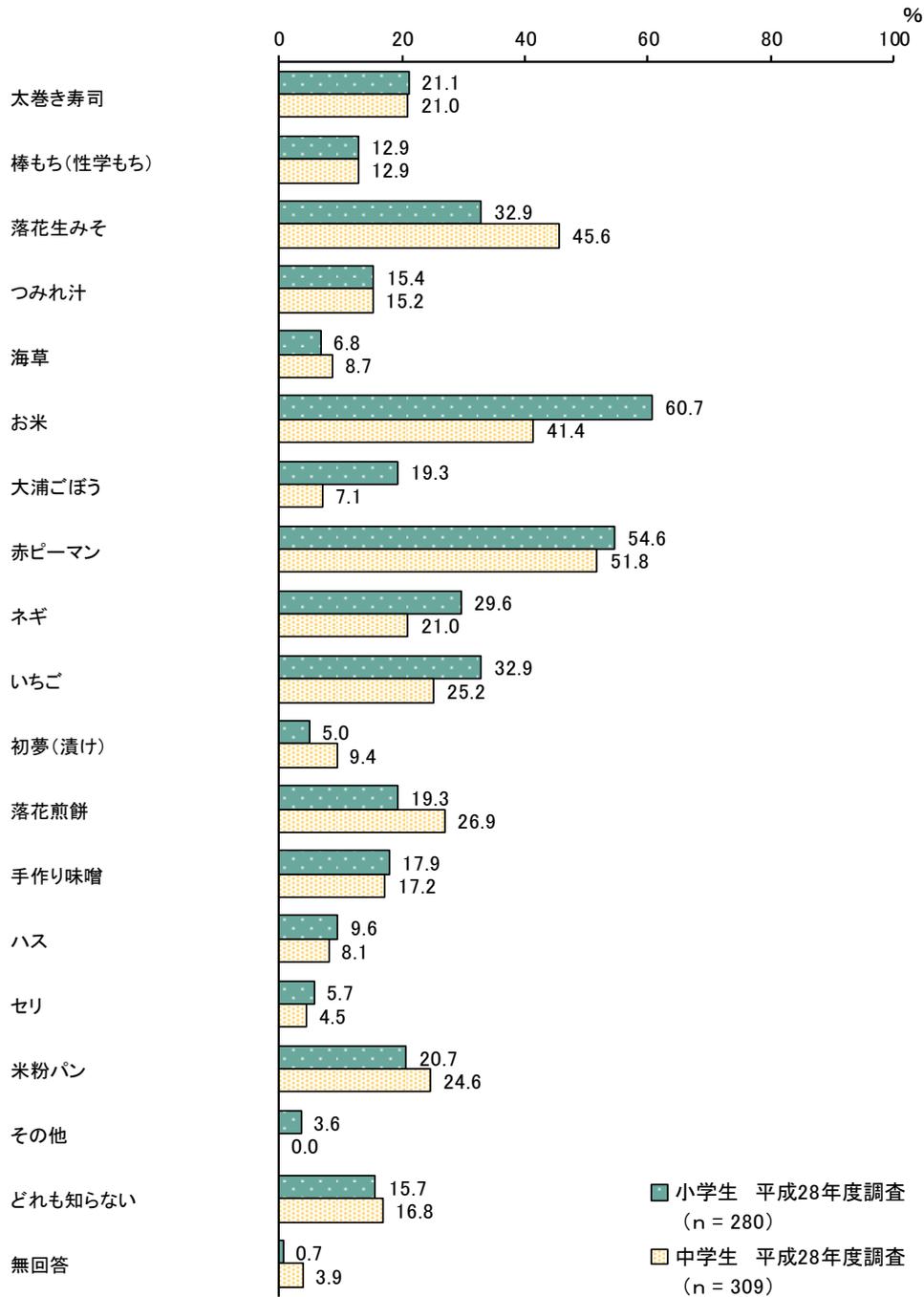
質問 20 あなたが知っている、匠瑛市の郷土料理や特産品を選んでください。(回答は
いくつでも)

小学生では、「お米」の割合が 67.7%と最も高く、次いで「はまぐり」の割合が 50.8%、「いちご」の割合が 48.0%となっています。

中学生では、「お米」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「はまぐり」の割合が 52.0%、「落花生みそ」の割合が 47.6%となっています。



【経年比較】



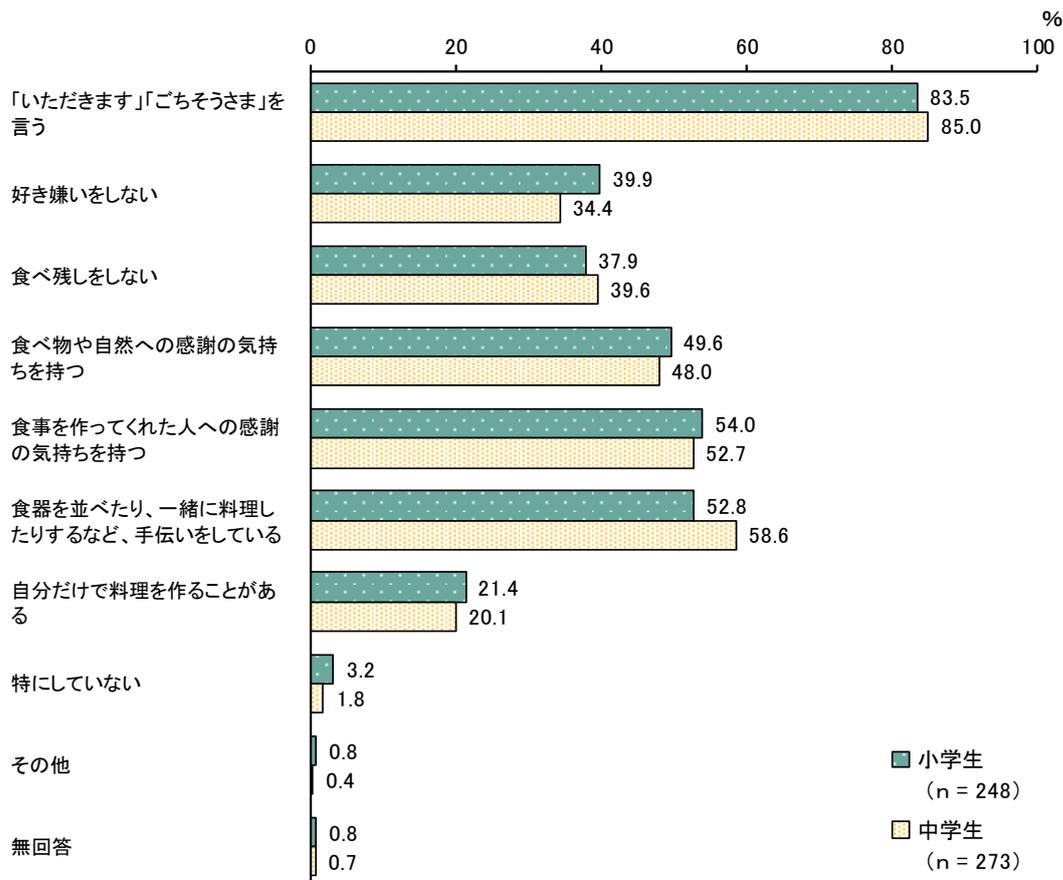
※平成 28 年度調査では、「いわしのごま漬け」「千葉若潮牛」「はまぐり」「ながらみ (貝)」の選択肢はありませんでした。

令和 3 年度調査では、「ハス」「セリ」「米粉パン」の選択肢はありませんでした。

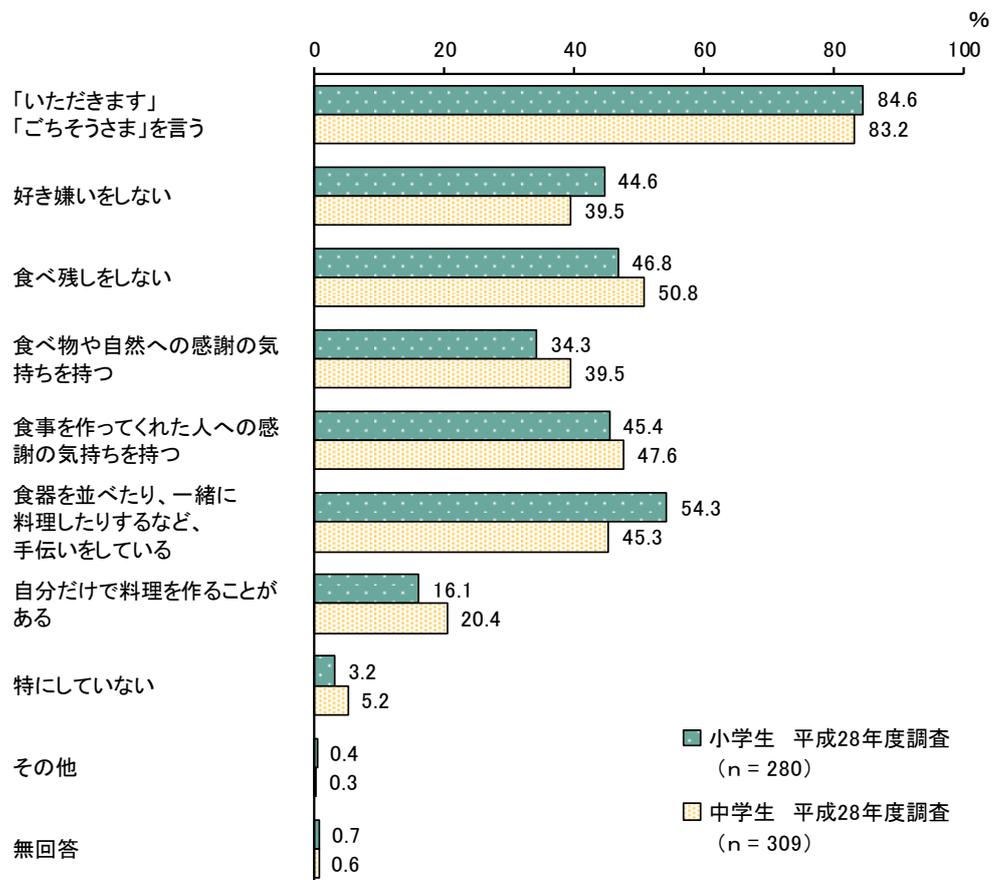
質問 21 食事をするとき、あなたは以下のようなことをしていますか。(回答はいくつでも)

小学生では、「いただきます」「ごちそうさま」を言う」の割合が 83.5%と最も高く、次いで「食事を作ってくれた人への感謝の気持ちを持つ」の割合が 54.0%、「食器を並べたり、一緒に料理したりするなど、手伝いをしている」の割合が 52.8%となっています。

中学生では、「いただきます」「ごちそうさま」を言う」の割合が 85.0%と最も高く、次いで「食器を並べたり、一緒に料理したりするなど、手伝いをしている」の割合が 58.6%、「食事を作ってくれた人への感謝の気持ちを持つ」の割合が 52.7%となっています。



【経年比較】



【食物のことを知るための経験別】

食物のことを知るための経験別でみると、小学生、中学生ともに、すべての項目で「「いただきます」「ごちそうさま」を言う」の割合が高くなっています。また、小学生では、加工体験で「好き嫌いをしない」の割合が高くなっています。

単位：％

小学生	回答者数	「いただきます」「ごちそうさま」を言う	好き嫌いをしない	食べ残しをしない	食べ物や自然への感謝の気持ちを持つ	食事を作ってくれた人への感謝の気持ちを持つ	食器を並べたり、一緒に料理したりするなど、手伝いをしている	自分だけで料理を作ることがある	特にしていない	その他	無回答
農業体験	132	88.6	40.9	37.9	55.3	58.3	54.5	25.0	1.5	0.8	0.8
漁業体験	52	94.2	55.8	42.3	55.8	44.2	61.5	34.6	—	—	—
牧場体験	127	86.6	42.5	37.8	58.3	57.5	57.5	26.0	0.8	0.8	0.8
調理を伴う料理教室	59	88.1	47.5	39.0	57.6	61.0	64.4	40.7	1.7	—	—
加工体験	14	78.6	78.6	35.7	50.0	35.7	64.3	35.7	—	—	—
食品工場見学	58	94.8	43.1	44.8	43.1	60.3	58.6	24.1	—	—	1.7
その他	3	100.0	—	33.3	66.7	66.7	66.7	66.7	—	—	—
特にない	48	72.9	31.3	35.4	35.4	45.8	45.8	12.5	12.5	—	2.1

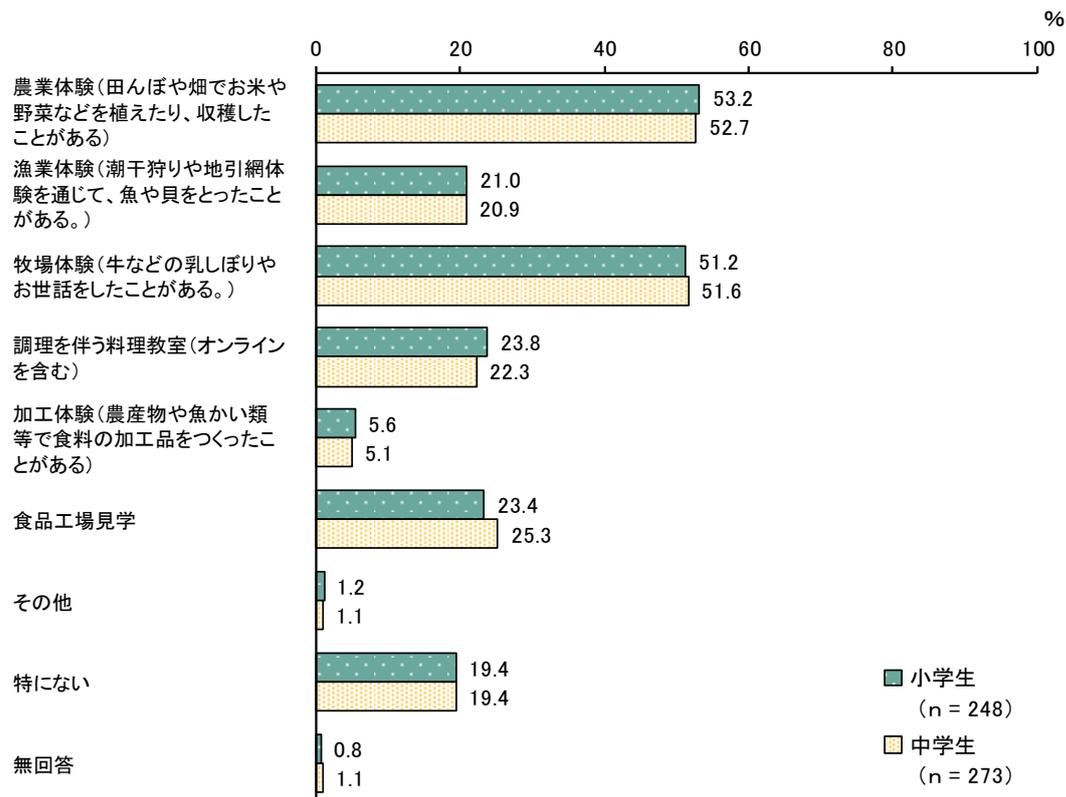
単位：％

中学生	回答者数	「いただきます」「ごちそうさま」を言う	好き嫌いをしない	食べ残しをしない	食べ物や自然への感謝の気持ちを持つ	食事を作ってくれた人への感謝の気持ちを持つ	食器を並べたり、一緒に料理したりするなど、手伝いをしている	自分だけで料理を作ることがある	特にしていない	その他	無回答
農業体験	144	87.5	33.3	40.3	51.4	63.2	66.0	22.2	0.7	0.7	—
漁業体験	57	96.5	31.6	50.9	61.4	59.6	71.9	36.8	—	1.8	—
牧場体験	141	90.8	36.2	41.8	60.3	62.4	70.9	27.7	—	0.7	—
調理を伴う料理教室	61	86.9	39.3	45.9	57.4	62.3	68.9	27.9	1.6	—	—
加工体験	14	92.9	21.4	57.1	50.0	42.9	50.0	42.9	—	—	—
食品工場見学	69	87.0	31.9	39.1	53.6	62.3	69.6	27.5	2.9	—	—
その他	3	100.0	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	—	—	—
特にない	53	81.1	39.6	35.8	30.2	34.0	39.6	13.2	3.8	—	—

質問 22 あなたが食物のことを知るために、これまでやったこと（経験したこと）を選んでください。（回答はいくつでも）

小学生では、「農業体験（田んぼや畑でお米や野菜などを植えたり、収穫したことがある）」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「牧場体験（牛などの乳しぼりやお世話をしたことがある。）」の割合が 51.2%、「調理を伴う料理教室（オンラインを含む）」の割合が 23.8%となっています。

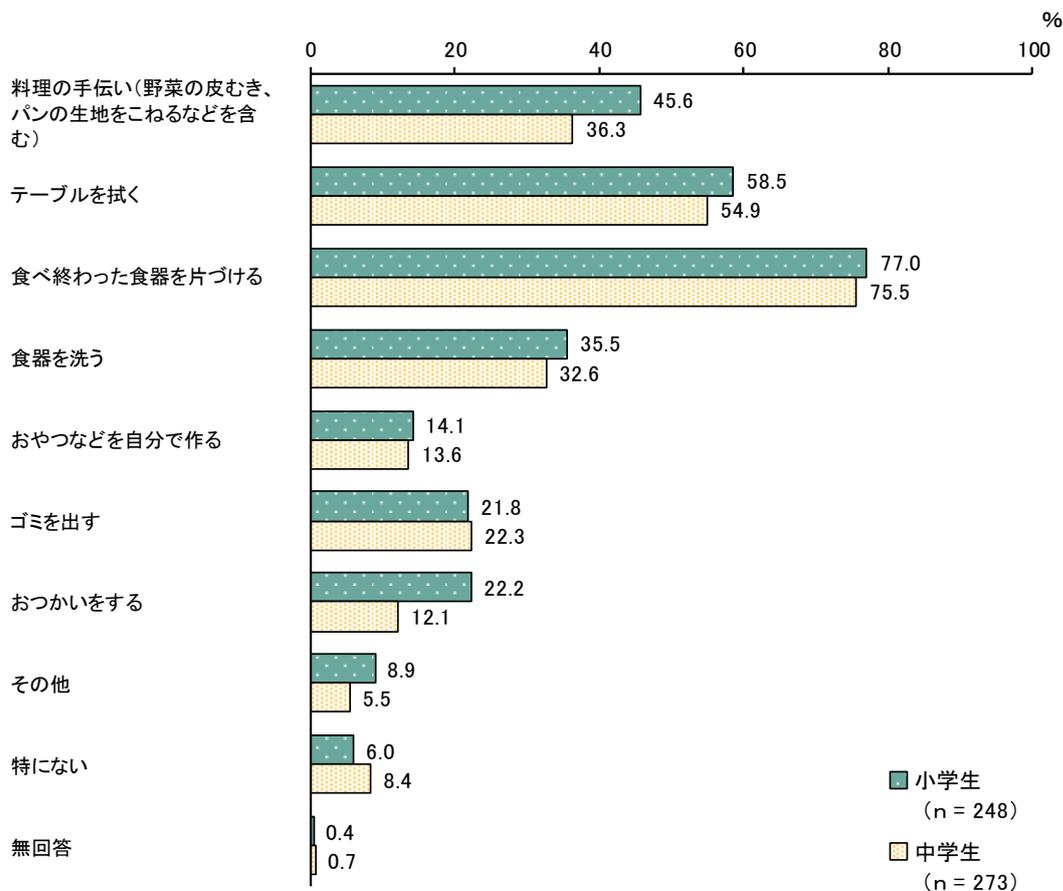
中学生では、「農業体験（田んぼや畑でお米や野菜などを植えたり、収穫したことがある）」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「牧場体験（牛などの乳しぼりやお世話をしたことがある。）」の割合が 51.6%、「食品工場見学」の割合が 25.3%となっています。



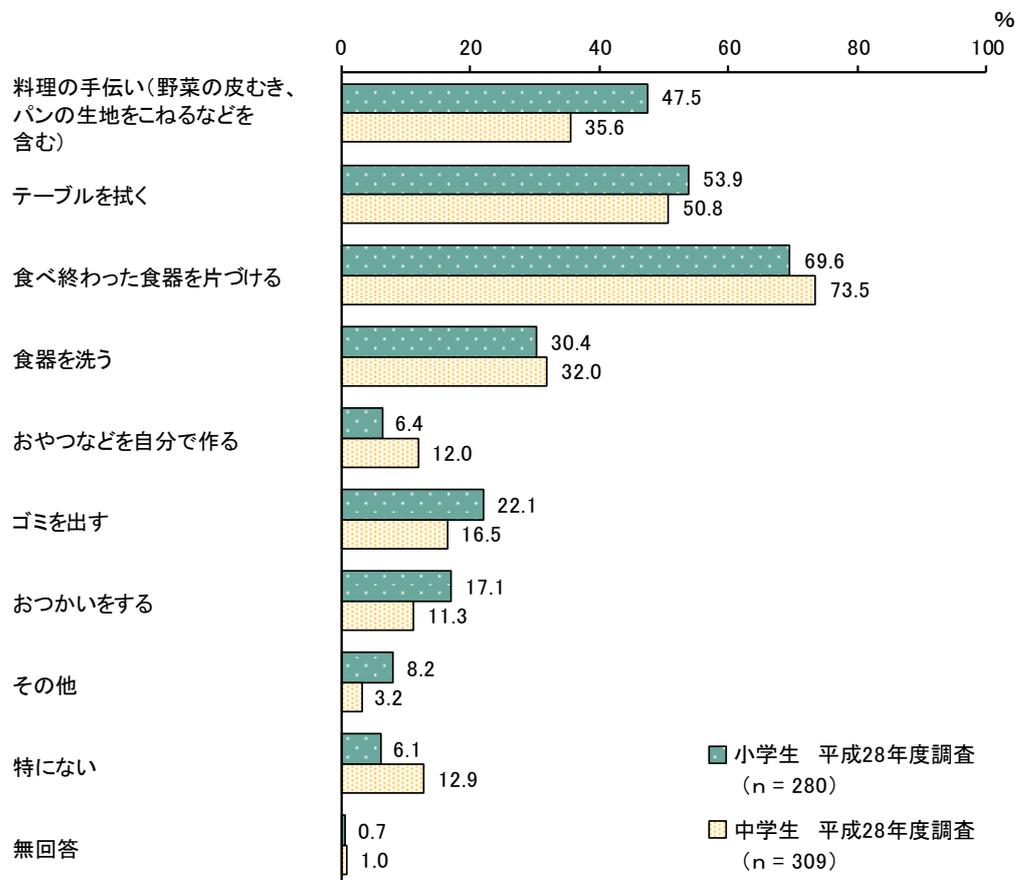
質問 23 あなたは、ふだんからどのようなお手伝いなどをしていますか。(回答はいくつでも)

小学生では、「食べ終わった食器を片づける」の割合が 77.0%と最も高く、次いで「テーブルを拭く」の割合が 58.5%、「料理の手伝い（野菜の皮むき、パンの生地をこねるなどを含む）」の割合が 45.6%となっています。

中学生では、「食べ終わった食器を片づける」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「テーブルを拭く」の割合が 54.9%、「料理の手伝い（野菜の皮むき、パンの生地をこねるなどを含む）」の割合が 36.3%となっています。



【経年比較】



自由回答

「食べること」や「食」について思ったことや、よりよい食生活を楽しむためにあなたが今後心がけたいこと・やってみたいことなど、ご自由にお書きください。

意見	性別	学年
好き嫌いしないで料理を作りたい	男子	小学5年
今後、心がけたい事をもっと増やしていきたい。	男子	小学5年
朝ご飯を食べたり、食器を洗うのを手伝う。	男子	小学5年
野菜をもっと食べたい。	男子	小学5年
これから食べ物を作ってくれた人や、動物など豚、牛、野菜など感謝の気持ちを忘れないように心掛けます。	男子	小学5年
普段食べれば良いと思っていたけど、このアンケートで、どれだけ大切でどれだけ必要かが分かった。	男子	小学5年
手伝いをする。	男子	小学5年
今まであまり気にしないで食べていたけど、これからはバランスよく食べるようにしたい。	男子	小学5年
作ってくれた人などに感謝の気持ちをこめて食べようと思った。	男子	小学5年
よく噛んでたべてみたいなと思いました。それと夜ご飯を毎日残さず食べるために、あまりお菓子を食べないようにしたいと思いました。後、あまり冷たい物を飲んだりしないように心がけたいと思いました。	男子	小学5年
母の手伝いや身の回りのに気づいた事をする。人の為にやる。	男子	小学5年
いろんな食べ物を食べてみたい。	男子	小学5年
「食べる」というのは命をいただくという意味です。だから皆さんも「いただきます。」「ごちそうさまでした。」を言いましょ。	男子	小学5年
残さず良く噛んで、ご飯を食べたい。	男子	小学5年
朝ごはんや夜ごはんを作ってみたい。おつかいに行ってみたい。	男子	小学5年
料理を出されたら、なるべく食べ残しがないように心がける。	男子	小学5年
これからも食事をする時は残さず食べようと思った。「食」にはいろんな事があると知れて良かった。このアンケートを答えて、これからは感謝して食べようと思った。	男子	小学5年
魚をさばいてみたい。好き嫌いをしないで頑張って食べる。	男子	小学5年
できるだけ食べ物を残さないように頑張る。きりたんぼ鍋を作ってみたい。	男子	小学5年
食べ物に一つ一つ感謝して食べる。好き嫌いしないで食べる。バランスよく食べる。お母さんに作ってもらったから感謝して食べる。魚をさばいてみたい。	男子	小学5年
自分で料理を作ってみたい。自然や動物に感謝しながら食べたい。	男子	小学5年
魚をさばいてみたい。	男子	小学5年
魚を切ったり料理をしたりしたい。実際に行ってみたする。	男子	小学5年
ハンバーグを作ってみたい。	男子	小学5年
必ず感謝をこめて、いただきますという。(ごちそうさま)からあげをつくりたい。	男子	小学5年
魚をさばいてみたい。	男子	小学5年
一人で難しい料理やおいしい料理を作ってみたい。	男子	小学5年
食べ物に感謝し食べる。	男子	小学5年
食事の準備の手伝いをする。	男子	小学5年

意見	性別	学年
頑張って作ってくれた人に感謝する。	男子	小学5年
ちゃんと栄養をとって食べる。	男子	小学5年
ちゃんと、ありがとう、ごめんなさいを言う。	男子	小学5年
料理を作ってみたい。	男子	小学5年
朝ご飯や夜ご飯をきちんと食べたり、食べ終わった食器を片付ける。	男子	小学5年
色々な食べ物を食べてみたい。	男子	小学5年
料理したい。	男子	小学5年
色々な料理を作って食べたい。	男子	小学5年
プリンパフェを作ってみたい。	男子	小学5年
ニコニコして食べ、楽しい雰囲気を出す。	男子	小学5年
匝瑳市の特産品を全部食べたいです。	男子	小学5年
潮干狩りをしてみたい。坂釣りで自分で釣った魚を食べてみたい。	男子	小学5年
好き嫌いをしないで食べる。潮干狩りに行ってみたい。	男子	小学5年
色々な料理を作って家族みんなで、その料理を食べたい。	男子	小学5年
工場体験や加工体験をやってみたくなった。	男子	小学5年
匝瑳市には色々な食べ物があるということを初めて知った。	男子	小学5年
畑に行って何かを収穫したい。	男子	小学5年
ママの仕事の落花生をむきたい。	男子	小学5年
おじいちゃんの家で魚を釣ったりさばきたい。	男子	小学5年
潮干狩りをしてみたいと思いました。	男子	小学5年
潮干狩りがやりたい。加工品を作ってみたい。	男子	小学5年
好き嫌いせずに食事をして食に関する手伝いを今後心がけていきたいです。千葉の郷土料理や食文化が全然知らなかったので千葉の郷土料理や食文化に親しんでいきたい。	男子	小学5年
できるだけ家族のお手伝いをする。自分の朝ご飯を作ってみたい。いつもいつも出来るだけ「いただきます」や「ごちそうさま」などの挨拶をしっかりする。おじいちゃん達の農家のお仕事も手伝ってあげていきたい。早寝早起き朝ご飯をしっかりやる。	男子	小学5年
ご飯をあまり残さない。体にいい物を食べる。好き嫌いをしない。早寝早起き朝ご飯を絶対にやる。朝昼晩ご飯を食べる。毎日朝ご飯を食べる。	男子	小学5年
あまり食べ残しをしないで、ちゃんと食べ物に感謝して食べようと思いました。	男子	小学5年
食べる前や食べた後に、ちゃんとごちそうさま・いただきますを言ってバランスよく食事をとりたいです。	男子	小学5年
睡眠を十分にとったり、毎日朝ご飯を食べるなどを心がける。好き嫌いをしないなど、早寝早起きなども心がける。	男子	小学5年
色々な調理を試してみたりマナー「いただきます。」「ごちそうさまでした。」などをしっかり規則正しくする。とっても楽しい給食にしたい。そして匝瑳市にある色々な有名な食べ物を食べたりして匝瑳市の事をもっと知り匝瑳市の事が大好きになれるように頑張りたい。礼儀はしっかりと頑張る。	男子	小学5年

意見	性別	学年
これからは週に3回は自分でご飯を作りたいです。また、これまでは10回位しか噛まないで食べていたので、これからは一口30回噛んでから食べることを心がけたいです。	男子	小学5年
なるべく家族みんなで食べれるように心がけています。今後も続けていきたいと思えます。	男子	小学5年
ご飯を食べる時は、料理を作ってくれたお母さんお父さん、その食品を生産してくれた生産者さん（農家や漁業、地場産業の仕事をしてくれた方）そして、その食べる物の「命」に感謝して美味しくいただきます。	男子	小学5年
夢で田んぼや畑をやることです。	男子	小学5年
食わず嫌いでなかなか珍しい食べ物や普段食卓に出ないものは食べようとしないので、もう少し何でも食べれるようにしたい。主食とおかずを別々に食べているので（おかずを全て食べた後、ご飯など）一緒に食べれるようにしたいです。	男子	小学5年
醤油工場などの工場見学に行ってみたい。	男子	小学5年
好き嫌いを減らす。	男子	小学5年
ご飯を食べている時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言うことを心がけていますが、その言葉を言う時に命の大切さを知る事が多いので、これからも感じていきたいと思えます。	男子	小学5年
「いただきます」「ごちそうさま」の時に食べ物や自然への感謝の気持ちを持つことを今後から心がけたいと思った。魚釣りをしたり潮干狩りをしたりしてみたい。僕のおじいちゃんが無農薬で野菜作りをしていて、他の野菜は作りは農薬を使っているってよく聞かから無農薬で野菜を作るのが、どれだけ大変なのか実際に野菜を作ってみたいと思った。僕はどちらかといえば良く噛んでいないから今度からは良く噛もうと思った。	男子	小学5年
感謝の気持ちをもって食べる。	男子	小学5年
色々な食べ物を食べてみたい。	男子	小学5年
朝ご飯をあまり食べないから、ちゃんと食べる。	男子	小学5年
好き嫌いせずに米やおかず食べ残しを出さずに食べる。野菜を作ってくれた人や豚や牛、鳥たちの命に感謝して食べる。世界にはご飯を食べれない子がいるから、それも考えて食べる。	男子	小学5年
食べる事は、人の命のバランスを支える事だと思った。食べ残しをなくすことを心がけている。ラーメン・ケーキなどを自分で作ってみたい。自分オリジナル料理を作ってみたい。食器を洗うことを心がけている。	男子	小学5年
あまり食べ過ぎない。肉ばかり食べないで野菜を食べる。なるべく朝ご飯、夜ご飯は、きちんと食事をする。（平日）	男子	小学5年
残さず食べたり、手伝いをする。作ってくれた人に感謝する。料理を自分で作ってみたい。食べ物や自然にも感謝の気持ちを持つ。お使いにも行く。	男子	小学5年
畑仕事や田んぼ仕事をやって、他の人に野菜やお米を美味しいと言ってもらえ美味しい食べ物を作りたいと思いました。	男子	小学5年
食べる時は好き嫌いをしないでちゃんと食べる。食生活を楽しくするには、ちゃんと行儀良く食べて残さず食べる。食べる時は動物や生き物に命をもらっているから「いただきます」と「ごちそうさまでした」を忘れないでやる。食べ物を粗末にしないで最後まで食べる。	男子	小学5年
食べる時のマナーを守って外食しても恥ずかしくないよう心がけたい。好き嫌いをしないで、食べれる物の幅を広げたい。匝瑳市の特産品や郷土料理を全て食べたい。	男子	小学5年
親がいない時に、めっちゃうまい料理を自分で作って食べたい。	男子	小学5年

意見	性別	学年
今まで料理の手伝いをしていなかったけれど、これから料理の手伝いをしたいです。ご飯を食べる時に好き嫌いをせず食べたいです。	男子	小学5年
きちんとした食事は規則正しい生活につながるから、きちんとした量や栄養のバランスを自分でも考えていく事が大切。頑張ってくれた物や命にきちんと感謝しなければいけない。人に頼ってばかりではなく自分自身にもできるようなことを考えて進んでやっていきたい。	男子	小学5年
食事は毎日かかさず食べる。	男子	小学5年
みんなでご飯を作る事。	男子	小学5年
植物食・昆虫食などを聞いたことがあって食べてみたいと思った。	男子	小学5年
食器を洗う。	男子	小学5年
体にいい物を食べていく。	男子	小学5年
調味料の調整	男子	小学5年
できるだけ食べ残しをしない。	男子	小学5年
料理教室に行ってみたい。調理実習をしたい。	男子	小学5年
食べるためには作ったりしないと栄養が取れないから、その事を思っ食べたいと思った。おやつをいっぱい買ってもらっているから、自分で作って少しでも買わないですむよう努力したい。	男子	小学5年
色々な料理を作ったり食の良さを考えたい。食は、よく感じて、よく味わうものだと思います。	男子	小学5年
朝ご飯を食べる。	男子	小学5年
良く噛む。好き嫌いをしない。食べ残しをしない。	男子	小学5年
コロナに気をつけて、あまり喋らないようにする。	女子	小学5年
「好き嫌いをなくしたいな〜」って思っている。	女子	小学5年
食べ残さない。好き嫌いをしない。毎日、朝・昼・夜ごはんを食べる。	女子	小学5年
食べ残しをせず、栄養のあるご飯を食べる。食べることは大事なことを知った。	女子	小学5年
バランスを取って栄養がかたむかないようにする。	女子	小学5年
いっぱい食べて運動いっぱいして元気100%になること！	女子	小学5年
今からは、はっきりいただきます、ごちそうさまでしたを言う。しっかりご飯を食べる。	女子	小学5年
後片付けや、手伝いなどを心がけたい。	女子	小学5年
8時の時には寝たいです。	女子	小学5年
あまり食べ物を残したりしない。作った人に感謝の気持ちをもつ。	女子	小学5年
毎日「いただきます」や「ごちそうさまでした」と言おうと思った。体験をやってみてみたいと思った。	女子	小学5年
もっと新しい料理を作って家族みんなで食べる。嫌いな物をなくすようにしたい。	女子	小学5年
漁業をやってみたい。魚をさばきたい。	女子	小学5年
好き嫌いしないで残さず食べる。ガパオライスをつくりたい。	女子	小学5年
いちから色々な料理を作ってみたい。	女子	小学5年
ご飯を残さず食べたい。自分で料理をしてみたい。	女子	小学5年

意見	性別	学年
もっと手伝いをする。できるだけ好き嫌いと食べ残しを減らす。もっといろんな料理をしたい。	女子	小学5年
食べ物に感謝して食べる。	女子	小学5年
「いただきます」「ごちそうさま」を言う。	女子	小学5年
お魚とか食べる時に感謝してる。	女子	小学5年
お手伝いで料理ご飯を作ってみたい。あと友達とお菓子作りをしてみたいです。	女子	小学5年
食べれることに感謝する。好き嫌いをしない。肉や食べられるために犠牲になった動物達に感謝する。	女子	小学5年
私は、このアンケートをやって自分の出来なかった事や出来た事がよくわかって、これからは気をつけることもわかりました。これからは作ってくれた人に感謝の気持ちをもってご飯を食べたいです。自分だけで、お菓子を作ってみたいです。	女子	小学5年
残さず食べる。	女子	小学5年
料理で作れるものを増やしたい。手伝いをもっと増やして頑張りたいです。	女子	小学5年
食べている時はゲームをやめる。	女子	小学5年
好き嫌いをしないで、食べ残しをしないで食べる。	女子	小学5年
他の料理を作りたいです。	女子	小学5年
しっかり食べ物に感謝をして食べようと思った。(今よりたくさん思うとゆうこと。) 食べ物を作る人にも感謝。	女子	小学5年
おいしく残さず食べる。	女子	小学5年
「いただきます。」「ごちそうさまでした。」をちゃんと言って、できるだけ残さず食べることを心がけたい。	女子	小学5年
規則正しい食生活や、栄養バランスをとりたい。	女子	小学5年
しっかり食べて、しっかり寝る。	女子	小学5年
食べ残しをなるべくしない。	女子	小学5年
ちゃんと朝・昼・夜きちんとご飯を食べる。「いただきます。」「ごちそうさま」を言う。	女子	小学5年
お菓子を作ってみたい。	女子	小学5年
漁業体験など何かの体験をしてみたい。	女子	小学5年
作ってくれた人に感謝し、自然への感謝をして好き嫌いせずに残さず食べようと思った。	女子	小学5年
残さず食べる。楽しい事がしたい。	女子	小学5年
色々な料理を自分で作りたい。	女子	小学5年
自分から進んで手伝いをもっとしたい。漁業体験をしてみたい。(貝をもっと取ってみたい。)	女子	小学5年
ご飯を残さない。戦争中の人達は、こんなに美味しいご飯を食べられなかったから残さない。潮干狩りをやりたい。加工体験をしてみたい。郷土料理や特産品を給食で食べたい。	女子	小学5年
私は食べ残しが少しあったけれども、これからは食べ残しを減らしてみる。	女子	小学5年
好き嫌いをしないことを、今後心がけたい。	女子	小学5年
家族の手伝いをあまりしていなかったから、今度からは手伝いをしようと思った。	女子	小学5年

意見	性別	学年
色々な料理を作ってみたり、スイーツを作ってみたい。何でも作れるようになりたい。	女子	小学5年
家庭科で家で作る料理だけでなく、もっとレベルの高い料理を教えてもらいたい。給食に出る料理を作ってみたい。	女子	小学5年
食べることは大切だし給食の給食センターの人や、家のご飯で作ってくれている親たちは、頑張ってることに気がついた。これをいかし、「いただきます。」「ごちそうさま。」を行い、そして新型コロナウイルスがなくなったら、家族で学校の事を話したり色々な事をしたい。もっと外食する機会を増やしたり県外にも食べに行きたい。それほど食べ物は人の命を守っていると思った。	女子	小学5年
匠瑤市の郷土料理や特産品をもっと知りたいと思った。お手伝いをもっとやろうと思った。食品工場見学に行ってもっと色々なことを知りたいと思った。コロナ対策をもっと心がけたいと思った。食事の時に好き嫌いをせず、食べ残しをなくす事を心がけたいと思った。これからも栄養バランスを考えて食べる量に気を付ける事を心がけたいと思った。	女子	小学5年
匠瑤の郷土料理がたくさんあった。	女子	小学5年
食べ残しや、好き嫌いをなるべくなくして、料理やお菓子作りなど、まだやったことのない物を作ったりしたいです。	女子	小学5年
加工体験をやってみたいです。お菓子作りや農業体験は、私の家は農家なので手伝っているからです。あとは、私は野菜が嫌いですが好き嫌いはいないようにしています。一人でご飯づくりでは、お米をといでいます。あとは、サラダ(茹で野菜)を作っています。匠瑤市には、お米や大浦ごぼうと色々聞いた事があります。やっぱり食べれるということは嬉しいです。睡眠とご飯をしっかり食べて健康でいたいです。	女子	小学5年
好き嫌いしないよう、毎日気をつけようと思う。家族でご飯を食べる時には、たくさん会話をしようと思おうと思った。夜は9時から10時までにはちゃんと寝ようと思った。朝ご飯はパンだけでなく、お米もしっかり食べるように心がけようと思った。必ず食べ物は残さないように心がけようと思った。匠瑤市の事をもっと知ろうと思った。夜ご飯は、はいらなくなるから、あまりおやつは食べないようにしようと思った。お茶だけでなくお水もしっかり飲むことを心がけようと思った。家の手伝いをもっとたくさんしようと思った。	女子	小学5年
食品を残すことで、たくさんの食べ物がムダになってしまうから、これからは食品ロスを少なくするために、できる範囲で活動できるよう頑張っていきたい。(苦手な物でも一口は食べるなど)	女子	小学5年
私はより良い食生活を楽しむために、しっかり「食」というのを心がけたいです。やってみたいことは、たくさんあります。パンケーキやクッキーは作った事があるけどステキやプリンとか色々な事に挑戦したり、しっかり残さず食べたいと思っています。私たちが学校の給食や家の食事をしっかり食べていきたいです。私が食べているのは昔よりも、すごく豪華だから、お金かかったり、お腹が膨らんだりしているから私が食べているのは栄養がたくさん含まれているからだとかわかったのです。もっともっとバランスや「食」を知りたいと私は思っています。	女子	小学5年
自分だけで、ご飯を作ったりしてみたい。	女子	小学5年
食べることは、すごく大事ななだと思いました。これからは心がけたいことが一つあって毎朝一つは絶対に納豆を食べる事を心がけたいと思います。自分の中で思っているだけなだけのご飯を全部自分で作ってみたいです。それを皆なに食べてもらったら「おいしい」などの言葉を言ってもらいたいから作ってみたいです。しかもご飯を一人で作るのが、楽しそうだからです。	女子	小学5年
今後は食べ物や自然への感謝の気持ちや食事を作ってくれた人への感謝の気持ちを大事にしたいです。食事の時にちゃんと良く噛んでなかったので、今後は良く噛んで食べたいと思います。	女子	小学5年

意見	性別	学年
栄養バランスやあまり残さず食べようと思う。良く 30 回噛んで食べて元気に遊ぼうと思う。なるべく食器洗いや料理の手伝いをしようと思う。なるべく朝ご飯は、自分で作るようにする。もうちょっと匝瑳市の特産品や郷土料理をもっと知りたい。例：ながらみ・手作り味噌など	女子	小学5年
「食べれる」ということは、ものすごく幸せなんではないのかなって思ったりして、今まで作ってくれた母、父などにもものすごく感謝のかたまりでしかありません。今まで食べてきたり一緒になんか作ってきたりしたけど、もっともっと幸せです。食べれないと心も体も元氣になれないから、これからも、しっかり食べて元氣でいこうかなって思いました。今までの人にすごく感謝していこうかなと思いました。	女子	小学5年
好き嫌いなく何でも食べれるようにしたいです。	女子	小学5年
食べ物を残さず食べる事。	女子	小学5年
食べることは一日のエネルギーになるのだと思いました。なので、これからも食事は大事に食べていこうと思いました。コロナの影響でみんなと一緒にご飯を食べる事が出来ないのが残念です。コロナがおさまったら、みんなと楽しくご飯を食べたいです。	女子	小学5年
お母さんともっと料理をしたい。	女子	小学5年
もっと食に感謝をもって食べたいと思ったし、残さないで食べようと思いました。	女子	小学5年
もっと食事について良く知りたいし、いろんな体験をしたいです。	女子	小学5年
「食べる事」や「食」はすごく大事なんだと思いました。もう少し食べる事を心がけたいなと思いました。だから、今後は食べる時なんでも残さずできるだけ全部食べてきれいにして食べようと思いました。そしてお父さん・お母さん・妹とかにも教えてあげれば良いなと思いました。	女子	小学5年
自然に感謝しながら食べ物を食べる。	女子	小学5年
お菓子を作ってみたいです。特にいちごチョコもちを、もう一度作りたいです。食生活を楽しむには自分の好きな物を一つでも入れる事です。好きな物が一つでも入っていると「今日は好きな物だ！」と嬉しくなります。心がけたいことは「いただきます」「ごちそうさまでした」を絶対に言います。1つの命をもらっているで感謝して食べます。	女子	小学5年
作ってくれた人や物に感謝して、これからも食べていきたい気持ちを忘れないで生きたいし、日本の食事の文化・伝統を知っていききたいです。ご飯も美味しく、できるだけ残さず食べたいです。料理の手伝いも少しのお手伝いをやりたいと思いました。寝るのも早くしたり、ご飯もしっかり食べたりして、これから正しい生活をしていきたいし楽しく食事をしたいです。	女子	小学5年
作った人への感謝の気持ちを忘れないようにしたいし、食についても栄養とかも考えてちゃんとご飯を食べたいです。でもちゃんと味も考えたご飯を食べたいと思います。	女子	小学5年
給食を出来る限り、残さないように心がけたいと思います。	女子	小学5年
口に食べ物が入っている時は、しゃべらない。食べている時は、クチャクチャしないように食べる。きちんと「いただきます」「ごちそうさまでした」を言う。できるだけ野菜を食べるようにする。好き嫌いをしないよう食べる。食べる物を作ってくれた人に感謝できるように残さずに食べるようにする。	女子	小学5年
親に夜ご飯などを作ってもらうのではなく自分で作ったりして大人になって困らないようにしたい。好き嫌いをせずできるだけ残さず食べて「食品ロス」を少なくしたい。料理をする時にムダのないように食材を使いたい。	女子	小学5年
ちゃんと好き嫌いなど、ほぼなくして食べ物を残さないようにする。家でも進んで手伝いをしようと思う。	女子	小学5年

意見	性別	学年
世の中には食べ物を食べれない人がいるから、食べ残しや好き嫌いをせず食べる事が大切。牛や魚をありがたく食べる。牛などを食べ物として食べているから残したら、せっかく作った物がもったいない。食べ物のありがたみを知る。じいちゃんが農家だから農業の事がもっと知りたい。お母さんの手伝いをもっとやる。	女子	小学5年
作ってくれた人に感謝しながら食べる事。できるだけ食べ残しをしないで食べる事。好き嫌いせずに出された物はきちんと食べる事。食べ物や自然への感謝を忘れずに食べる事。規則正しく食生活が送れるように食べる時はきちんと食べられるようにする。	女子	小学5年
好き嫌いをしないで食べ残しをしないように食べます。やってみたいことは、自分だけで色々な料理を作ってみたいです。	女子	小学5年
家で自分でバランスの良いご飯を作って家族全員に食べさせたい。	女子	小学5年
ご飯をバランスよく食べるために、どんな物を食べたらいいか知りたい。	女子	小学5年
食べ残しをしないで、好き嫌いをなるべく減らす。	女子	小学5年
作ってくれた人や食材に感謝する。好き嫌いをせず食べる。残さず食べる。	女子	小学5年
栄養バランスを考えた食事をする！	女子	小学5年
好き嫌いしない。	女子	小学5年
いろんなお菓子をたくさん作れるようにしたい。お手伝いをたくさんする。	女子	小学5年
嫌いな食べ物を、これからは食べれるようにする！	女子	小学5年
食べ残しをしないようにする。料理を作ってみたい。好き嫌いをしないようにしたい。	女子	小学5年
作った人への感謝を忘れないように心がけようと思った。栄養のバランスに気をつけようと思った。食器を洗うなどの手伝いをしようと思った。千葉県や匝瑳市の郷土料理を知りたいと思った。	女子	小学5年
人間にとって「食」というのは、とても大切だということがわかった。	女子	小学5年
お母さんの手伝いをもっとしたい。家族にケーキを作りたい。もっとお菓子を作りたい。もっとおいしい食事を作りたい。	女子	小学5年
給食センターで働いている人、いつもご飯を作ってくれる家族の人に感謝してご飯を食べようと思います。家で料理の手伝いを進んで行おうと思いました。地域や千葉県の伝統的な郷土料理などをたくさん調べようと思いました。好き嫌いせずにバランス良く、良く噛んで食べて、これからも健康な生活をしたいと思います。	女子	小学5年
料理の手伝い、食器洗いなどをやってみたい。	女子	小学5年
農業、漁業体験をやってみたい。	女子	小学5年
作ってくれる人に感謝の気持ちを持って食べる。	男子	中学2年
好き嫌いをせずに食べて感謝をする。	男子	中学2年
1人で料理を作ってみたい。	男子	中学2年
食べ物を残さない。	男子	中学2年
生き物に感謝の気持ちを持ち食べ物を食べていきたい。	男子	中学2年
食べる時はできるだけ今後は黙食を心がけていきたい。	男子	中学2年
好き嫌いをしないで作ってくれた人に感謝の気持ちを持って食べ物を食べる事を心がけていきたい。	男子	中学2年
匝瑳市の郷土料理や特産品について良く知りたい。	男子	中学2年

意見	性別	学年
今後食事をする時は生産者や動物に感謝しながら好き嫌い無く残さず食べようと思った。	男子	中学2年
自分で色々な食べ物を作れるようにしたい。好き嫌いをしないようにする。	男子	中学2年
前よりも好き嫌いをしないで栄養バランスの良い食生活をしようと思った。	男子	中学2年
食べる前にいただきますを言ったり、ごちそうさまでしたを言ったりするようにする。自分でたまに料理をしてお手伝いをする。なるべく甘いものなどを食べ過ぎないようにする。	男子	中学2年
残さないで食べる。	男子	中学2年
食事を作ってくれた人への感謝の気持ちをもってご飯を食べる。	男子	中学2年
いただきますやごちそうさまで感謝の気持ちを持ちご飯を食べることを心がけたいです。自然や命などに感謝の気持ちを持つ。	男子	中学2年
食べるということは命をもらっているということなので感謝の気持ちを持って食べる。いただきます、ごちそうさまなどの挨拶をしっかりし食べる。	男子	中学2年
好き嫌い無く食べられるようにする。	男子	中学2年
好き嫌いせず、残さず食べるようにしたい。	男子	中学2年
好き嫌いをなるべく少なくしていこうと思った。	男子	中学2年
食べ残しを減らす。	男子	中学2年
食事をする時は食べ残しをしない。	男子	中学2年
作ってくれた人に感謝する。	男子	中学2年
食べ残しをなくす。	男子	中学2年
食べ過ぎをしない。	男子	中学2年
食べ物や作ってくれた人に感謝する。	男子	中学2年
今知らない匝瑳の郷土料理を食べてみたい。	男子	中学2年
良く食べる。	男子	中学2年
好き嫌いをしない。	男子	中学2年
僕は食について考えている事は、例えば牛肉などは牛さんが命を犠牲にしながら僕達のためにやってくれている事なので、しっかり最後まで感謝の気持ちを忘れないで食べようと思いました。なのでこれからは、もっと感謝の気持ちを持つようと思いました。	男子	中学2年
食べる時は「いただきます」とはっきり言い、食べ終わった後は、「ごちそうさまでした」としっかり言う習慣をつける。さらに、その料理を作ってくれた人への感謝や、食べ物自然に対してもありがとうという気持ちを待つ。	男子	中学2年
料理を作ってくれた人への感謝の気持ちを持ち食べ残しをしないなど、自分が出来る工夫をする。また少しでも家族が料理を作っていたら手伝えるようにする。	男子	中学2年
食の歴史を調べてみたり、食を作る体験をしてみたいと思います。	男子	中学2年
作ってくれている人に感謝して食べようと思う。礼儀や作法などを心がける。	男子	中学2年
食べる事が出来ない人がいるのにも関わらず自分達は残したり捨てたりしているのは、ダメだと思うのでしっかり食べていきたいです。	男子	中学2年
自分はけっこうバランスの良い食事をしているから、これからはずっとバランスの良い食事をしていこうと思いました。	男子	中学2年
いっぱい食べて、大きくなりたい。	男子	中学2年
好き嫌いをなくすことがどうしてもできない。いつもご飯の量が多いと思っている。お茶より炭酸飲料の方がとても多く飲んでいる。学校の給食の量が多い。	男子	中学2年

意見	性別	学年
コロナがなければ会話したりする。残さない、好き嫌いをしない。	男子	中学2年
食に感謝して食べられることのありがたみや生産者の方への感謝をしたい。	男子	中学2年
ご飯は大事だと思いました。	男子	中学2年
色々な物を作ったりして家族に食べてもらう。	男子	中学2年
これからも食べることが、どれだけ大切なのかや食事のルールやマナーを守っておいしく食べたいと思う。	男子	中学2年
全ていちから食べ物を作りたい。	男子	中学2年
自然が作っている物だから食べ残しや好き嫌いをなくし、食品ロスがなくなるように食べたいと思いました。	男子	中学2年
色々な料理について知り自分で作って食べたりして料理を作るのも食べるのも楽しみたいと思った。好き嫌いせず食べ物を作ってくださった人達に感謝する。	男子	中学2年
作ったことがなくても「おいしそう」と思った料理は作ってみる。	男子	中学2年
1人暮らしをした時に友達を呼んで自分が作った料理と一緒に食べたい。	男子	中学2年
生産者への感謝を心がけたい。	男子	中学2年
食べる前のテーブルを片づける。	男子	中学2年
自分で作って食べる。色々な料理を作る。	男子	中学2年
料理を覚えてきたので、そろそろ自分で作れるようになりたい。	男子	中学2年
味わう	男子	中学2年
美味しい料理を、たらふく食べたい。匠の郷土料理、知らない物もあったので、いつか食べてみたい。良く噛んで食事をする。いただきます・ごちそうさまを言う。	男子	中学2年
食べ残しや色々な料理を作りたい。	男子	中学2年
食べ残し、なくしようと思った。	男子	中学2年
私はほとんどの食事を家族と一緒に食べるということを心がけています。ですが、食事が終わった後の片づけや手伝いをしてこなかったので、その部分は心がけたいです。	男子	中学2年
自分1人でご飯を全部作りたい。	男子	中学2年
いろいろな料理を作りたい。	男子	中学2年
自然や作ってくれた人に感謝して残さず好き嫌いせず食べたい。	男子	中学2年
全てにおいて感謝の気持ちをもつ。	男子	中学2年
しっかりと食事を作ってくれた人への感謝の気持ちをしっかりと持とうと思った。	男子	中学2年
食事の時は箸の持ち方を気をつける。	男子	中学2年
箸の持ち方に気をつける。	男子	中学2年
食べ物を作ったり食に関する事を1人でやってみたいと思った。	男子	中学2年
今後も健康維持のために規則正しい食生活をしていきたいです。	男子	中学2年
朝ご飯大事。	男子	中学2年
しっかりとした食生活では、3食をしっかりととり、間食を少なくすることが大事なんだなと思った。	男子	中学2年

意見	性別	学年
極力ゴミを出さないように出された物や買って来た物は、その日の内に全部消費する。冷めてあまりおいしくなくなってしまうても、それを使って少しアレンジした料理を作って食べるのが意外に楽しい。	男子	中学2年
食べ残しを減らす。	男子	中学2年
作ってくれた人、育ててくれた人、植物、動物、どれか1つでも欠けたら食べれないし食べれる事は当たり前じゃないから常に感謝し、食べ残しをしないように意識しムダにしない。	男子	中学2年
食べ物をムダにしない事を心がけたい。	男子	中学2年
食べ物を残したり好き嫌いをしないようにしたいと思いました。	男子	中学2年
残さず食べて作ってくれたお母さんなどを困らせないようにする。自分で料理をして、それを食べて達成感を得る。	男子	中学2年
匝瑳市の郷土料理を知らないやつがいっぱいあったので、もっと知りたいなと思った。	男子	中学2年
自分達のご飯を食べられているのは、当たり前のことじゃないから1つ1つの食材に感謝して、これからもご飯をしっかりと残さず食べたいと思った。	男子	中学2年
人間は食べていかないと生きていけないので、好き嫌いや食べ残しや食べ物を粗末にするなどということは良くないと思うので、これからも気をつけたいと思います。	男子	中学2年
しっかりと牛や豚や米を作ってくれた人や野菜を育ててくれた人に感謝の気持ちを持つ。	男子	中学2年
生き物の命を殺しながらも今も生きているんだなと思った。	男子	中学2年
「いただきます！」の前にしっかりと命に感謝を込めて食べようと思った。	男子	中学2年
自分は家庭での食事の時や給食の時に食べ残しをしないように今後心がけたいです。	男子	中学2年
食べ物を大切に作る。	男子	中学2年
食生活を楽しむためには「いただきます」や「ごちそうさま」と言い、ちゃんと食べ残しがないようにする。	男子	中学2年
食べることだけが大切なのではなく素材や作ってくれた人に感謝をすることが大切だと思いました。	男子	中学2年
食べて元気になるため朝ご飯は絶対食べる。	男子	中学2年
食べ物を大事にしたいです。	男子	中学2年
栄養バランス。	男子	中学2年
栄養バランスを考えて食事をとる。食べ残しをしない。	男子	中学2年
好き嫌いしないで食べる。残さないように食べる。	男子	中学2年
家族と会話をする。	男子	中学2年
好き嫌いをせず何でも食べる。	男子	中学2年
食べ物をなるべく残さないよう心がけようと思いました。	男子	中学2年
好き嫌いせず食べたい。	男子	中学2年
食事で、いただきます、ごちそうさまを心がけて食生活をしてみようと思いました。	男子	中学2年
作ってくれた人に感謝の気持ちを持って食べる。	男子	中学2年
好き嫌いしない。関わりのある人に感謝する。	男子	中学2年
作ってくれた人に感謝する。	男子	中学2年

意見	性別	学年
美味しいご飯を作ってくれる家族や、お米を作っている人、それを運んでくれる人など、いろいろな人に感謝してご飯を食べたいです。	男子	中学2年
作ってくれた人への感謝。	男子	中学2年
どれだけ自分達が恵まれた環境かを理解し、生き物や命に感謝してから食べていきたい。	男子	中学2年
自分で朝ご飯を作ってみたい。	男子	中学2年
色々な食材を使い色々なご飯を作る。	男子	中学2年
プロテインとかに頼っていたけど、ご飯もしっかり完食する事を心がけたいと思ってる。	男子	中学2年
当たり前前に食べている食べ物だけど、その生命に感謝して食べていきたいと思う。また、食べ物を作る加工する人への感謝を忘れてはいけません。直接「ありがとうございます。」とは言えないけれど、食事の前後の「いただきます」「ごちそうさまでした」に感謝の気持ちを持って言いたいです。	男子	中学2年
給食とか当たり前のように食べてるけど食べたくても食べれない人がいるから、そうゆうのも考えてご飯を食べようと思った。栄養バランスとか気にしないで食べていたから、これからは気にしたり1日何食までとか決めてご飯を食べる。	男子	中学2年
食事は1人で食べるより、誰かと食べた方がいい。	男子	中学2年
料理を美味しく作ってみたい。	男子	中学2年
心がけたい事は毎日学校で出される給食を毎日残さずきれいに食べていることと、家でも残さずきれいに完食していることなどを毎日少しずつ心がけています。そしてやってみたい事は料理教室で色々なやり方など方法を教わりたいです。	男子	中学2年
お米を大切にしたいです。	男子	中学2年
食べる事は生きる事。	男子	中学2年
好き嫌いせずに、いろんな物を食べたいと思った。	女子	中学2年
食に関心を持つことで、ご飯がよりおいしく感じられると思う。	女子	中学2年
漁業体験や牧場体験をしてみたいです。	女子	中学2年
好き嫌いをせず、よく噛んで食べる。食べ過ぎない。	女子	中学2年
もっといろんな料理を作ってみたい。	女子	中学2年
できるだけ好き嫌いをなくせるよう心がけたいです。	女子	中学2年
朝ご飯を毎日食べたり、好き嫌いをしないこと。	女子	中学2年
自らお手伝いをし、ご飯を作るのがどれだけ大変かを知る必要がある。残した物もきちんと生ゴミの袋に入れる。匠瑤市の特産物を使って料理をしてみたい。	女子	中学2年
もっと作れるり料理のレパートリーを増やせるようにしたいです。また食事の際に自然への感謝の気持ちを忘れずにしたいです。	女子	中学2年
好き嫌いをしないで色々な物を食べる。野菜の事など調べる。自分達の地域の郷土料理を調べる。	女子	中学2年
ご飯の時、お手伝いをする。郷土料理を調べてみる。	女子	中学2年
食わず嫌いをなくしたい。	女子	中学2年
もっといろんな物を食べたいと思う。	女子	中学2年
好き嫌いをせずに食べたことのない物を食べたりしていきたいです。作ってくれた人に感謝の気持ちをわすれないようにしたい。	女子	中学2年
より良い食生活を楽しむために、好き嫌いをせず食べ残しをしない事を心がけて、食べ物を作ってくれている人に感謝したいです。	女子	中学2年

意見	性別	学年
千葉の特産物だけを使った料理を作ってみたい。	女子	中学2年
手伝いをしっかりとしていく。食べ残しをしないようにする。	女子	中学2年
しっかりと好き嫌いせずに食べたほうがいい。もうちょっと多くお手伝いをした方がよいと思いました。	女子	中学2年
嫌いな物でも、せめて1口は食べるようにしたい。	女子	中学2年
自分は好き嫌いが多いから、これからは野菜なども食べて健康になる！	女子	中学2年
食材に感謝する。	女子	中学2年
食事のマナーや食器の使い方を学びたい。	女子	中学2年
自分でオリジナルの料理を考えて作ってみるなどやってみたいと思います！	女子	中学2年
まだ作ったことのない食べ物とかも、たくさんあるので色々作ってみたい。朝ご飯をできるだけ食べれるように心がけたい。	女子	中学2年
食材に関わっている人たちや、牛や豚などの動物にいつも感謝して食べる。	女子	中学2年
色々な料理を作れるようになりたい。特産物について、もっと知りたい。	女子	中学2年
あまり食べ残しがなく今後心掛けたいと思います。	女子	中学2年
もっと作ってくれている人とかに感謝して食べ残しを減らせるようにしたいと思いました。今まで育てたことのない、珍しい野菜とかも育てて、みんなに食べてもらいたいです。	女子	中学2年
今後も作ってくれた人に感謝することを心がけたいです。	女子	中学2年
感謝の気持ちを持って食べる。(自然の恵み、作ってくれた人)	女子	中学2年
できるだけ食べ物を残さないようにしていくことを心がけたい。作ってくれた人に感謝の気持ちを持っていく。	女子	中学2年
もっといろんな事に取り組みたい。	女子	中学2年
お菓子作りだけでなく、炒め物や夜、朝ご飯なども作れるようになりたい。	女子	中学2年
命をいただいているから食べ残しを少しでも減らしていけるようにしたい。「いただきます」や「ごちそうさまでした」を今後も続けて言えるようにしたい。お手伝いも自分から進んで出来るように頑張ろうと思った。家族との食事時間も大切にしていきたいと思った。	女子	中学2年
食事を残さず食べる。匝瑳市の郷土料理をもっと知りたいと思いました。できるだけ好き嫌いはいししない。	女子	中学2年
作ってくれた人達への感謝の気持ちを忘れないよう心がけたい。	女子	中学2年
食べ残しや好き嫌いなどしないようにする。	女子	中学2年
外国では食べ物を食べれない人がいるから、なるべく好き嫌いや食べず嫌いをしないようにしていこうと思った。また、家族の人が使ってくれたり用意してくれた物だから感謝して食べようと思った。	女子	中学2年
好き嫌い無く食べ残しがなくように食べることを心がけていこうと思いました。	女子	中学2年
残さず食べる。	女子	中学2年
自分で献立を作ってみる。	女子	中学2年
給食の時や、家のご飯を食べる時には食べ残しをしないようにする。(できるだけ)	女子	中学2年
匝瑳市の郷土料理や特産品をもっと知ってみたいと思いました。	女子	中学2年
食べられる事あたりまえに思わないこと。食事をする前は命をいただくとって「いただきます」「ごちそうさまでした」そういった、あたりまえのことをしっかり言っていきたいと思った。	女子	中学2年

意見	性別	学年
なるべく好き嫌いせずに、残さず食べる事を心がけようと思います。	女子	中学2年
できるだけ間食をせずにご飯を食べようと思った。良く噛んで食べる！！体に良い物を食べる！！野菜は毎日食べるように意識しようと思ってる！！水！間食NG！野菜！肉！（魚）！ダイエット♪食べるの大好きいい！！	女子	中学2年
食べ残しをあまりしないで、せめて1口は食べるように心がけをする。さらに、準備なども手伝うようにする。	女子	中学2年
食わず嫌いせず色々な食べ物を食べてみる。好きな物ばかり食べないでバランスの良い食事をする。	女子	中学2年
おやつを自分で作ってみたい。	女子	中学2年
ご飯を食べると時には作ってくれる人に感謝し「いただきます」「ごちそうさまでした」を言い食べようとしてる。	女子	中学2年
作ってくれた人や、その食材を何ヵ月何年もかけて作ってくれた人への感謝を忘れずに、これからもいきたいと思います。	女子	中学2年
難しい料理を作れるようになりたいです。	女子	中学2年
ご飯を食べる事は家族でしゃべれる時間にもなるので、これからもその時間を大切にしていきたいです。匝瑳市の有名な料理にもっと興味を深めようと思った。	女子	中学2年
今後はバランスの良い食生活を送りながら自分で料理を作ってみたいと思いました。	女子	中学2年
もっと給食をおいしく作ってもらいたい。給食の魚の骨が多すぎて死にそうになる。	女子	中学2年
家族で食べることがほとんどなく、1人なのでもっと家族と関わりをもつように努力したいと思った。	女子	中学2年
食感の違う食べ物をバランス良く食べてみると楽しくなると思う。	女子	中学2年
感謝の気持ちで食べたりする。	女子	中学2年
最近お菓子作りがマイブームのため、よく1人でスコーンやマフィンを作ってみたり時々夜ご飯を家族のために作ったりしているので継続していこうと思う。ピーマンやレタスがあまり好きではないので偏りなく食事できるように心がけていきたいです。	女子	中学2年
食育に関するアンケートを通して自分の食生活は、悪いなと思いました。私は食前食後には、必ず「いただきます」「ごちそうさまでした」を言おうと思いました。材料や食べ物を作っている人達に感謝しようと思いました。	女子	中学2年
私はいつも完食する前にお腹がいっぱいになってしまって食べ残しが多いので完食できるように頑張りたいです。自分1人で料理をすることは、ほとんどないので1人で作れるようになりたいです。	女子	中学2年
おやつなどは自分でたまに作っているので、食べたぶん運動をして自分の今の体を保てるようにしたいと思った。	女子	中学2年
「食べる事」について思ったことは、私は好き嫌いが激しく野菜を少ししか食べないので、できるだけ野菜を食べるようにしたい。あと間食をよく食べて運動をあまりしないので、それも改善していきたいと思います。	女子	中学2年
食べ残しが最近増えてきているから自分が食べれる量を考えてご飯を食べる。	女子	中学2年
朝食、昼食、夕食どれもバランスの取れた食事ができているので、これからも継続していきたい。	女子	中学2年
好き嫌いしない。残さない。	女子	中学2年
今までもできるだけしているが、これからも食べ物やその食べ物を作ってくださいの方々に、これからも感謝するよう心がけていきたい。それと好き嫌いがとても激しいため少しずつでも直し、嫌いをなくしていくよう努力。	女子	中学2年
好き嫌いをしないで良く噛んで食べる。	女子	中学2年

意見	性別	学年
今後は、あまり食べ物を残すことを減らせるように心がけたいです。	女子	中学2年
朝食をしっかり食べる事は大事だと思った。	女子	中学2年
食べ物に感謝の気持ちをもって食べる。	女子	中学2年
食べ物に感謝しようと思った。	女子	中学2年
ちゃんと食べ物1つに対して感謝をし、できるだけ食べ残しや好き嫌いが無いようにする。嫌いな物も1口(少し)は食べるように心がける。バランス良く食べる。(食べ過ぎないようにする)好きな物だけを食べない。	女子	中学2年
食べ物は食べられる側も作ってくれた人もいるから感謝して食べたい。	女子	中学2年
好き嫌いはあるかもしれないけど、頑張って食べる！朝ご飯もちゃんと、ご飯、みそ汁、おかずで食べたい！！	女子	中学2年
栄養バランスに気をつけたい。楽しく食べたいと思った。	女子	中学2年
好き嫌いをしてしまうので、できるだけしないように心がけたいです。授業で「食品ロス」についてやった時に支援物資をしてあげている食品の量より廃棄されている食品の量の方が多かったの、買い物に行った時に無駄に買わないように気をつけたいです。	女子	中学2年
私はけっこう食べ残しがひどいので、あまり食べ残さないよう、作ってくれた人に感謝の気持ちを持って食べようと思った。	女子	中学2年
なるべく好き嫌いしない。	女子	中学2年
なるべく食べ残しをしないようにして食品ロスを少しでも減らせるようにしたいです。	女子	中学2年
お腹いっぱい食べれない人達にボランティアでご飯を作ってあげたい。(その場所の行って)	女子	中学2年
好き嫌いせず食べられる物は頑張って食べてあまり残さないようにする。	女子	中学2年
食べる事は人間にとって一番と言っていいほど大切だと思う。今後は良く噛んで食べる。「食」について感謝することを心がけたいと思います。	女子	中学2年
月曜日に給食がないので自分で作ろうと思っています。ですが夏なのでどのような物をお弁当に詰めたらいいのかわかりません。食中毒がとても心配です。あと時間がないのでパップト作れるレシピなどが欲しいです。	女子	中学2年
特に私達人間が良く食べる魚や肉は、元々生きていた生物の命をいただいているわけだから、生物やその魚や肉をとっている人やさばいている人、料理を作ってくれる人に感謝しないといけないと思った。普段料理を作ることが多い方だから作る大変さとかも多少わかっているつもりなので、たまに作る側の人間としても食べる側の人間としても、食べる前の「いただきます。」とか食べた後の「ごちそうさま。」を大事にしたいと思います。	女子	中学2年
私は毎日朝ご飯はパンなのでちゃんと賞味消費期限が1番早いので食べようと思います。毎日お腹がいっぱいに、ご飯を食べるのが当たり前だと思わないように日頃から感謝の気持ちを持って生活したいと思います。	女子	中学2年
栄養バランスを考えて食べる。1日3食を心がける。	女子	中学2年
命の大切さをもっと知りたいので、自分で料理を作る機会をもっと増やしたいです！！あまり間食しないので自分でおやつを作ってみてみたいです！！食べる事は自分の体や心の状態に関係するととても大事な事なんだなと思いました！！これからもより良い食生活を楽しむために食事を毎日食べるようにしていきたいです！！	女子	中学2年
色々な県や国へ行って食べ物めぐりをしたい！スイーツめぐり。	女子	中学2年
自分で料理を作れるようにしたいです。果物の皮むきもしてみたいです。	女子	中学2年

意見	性別	学年
改めて思い返したら学校の給食の時以外ちゃんと「いただきます・ごちそうさまでした」って言ってないなって気づいたから今後はちゃんと感謝の気持ちを込めて言おうと思った。私は食わず嫌いや好き嫌いが激しいから、これからはちゃんと頑張って挑戦する！	女子	中学2年
自分で食べ物を作ってみたい。	女子	中学2年
間食を出来るだけしない。手伝いをもうちょっと自主的にする。	女子	中学2年
食べ物を大切にすることも大事だけど作ってくれた人への感謝も大事だと感じた。だから自分で料理をしてみてもどれくらい大変なのかあじわってみたいと思った。	女子	中学2年
普段料理をすることがあるけど、もっとたくさんのレシピとか知りたいし、たくさん料理したいです。	女子	中学2年
匝瑳市の料理を大切に作ってくれた人、自然に感謝して食べようと思った。	女子	中学2年
作ってくれた人、育ててくれた人の気持ちを考えていきたいです。	女子	中学2年
食生活を楽しむためには家族などと会話をしながら作ってくれた人への感謝、食べれる事の幸せ、お肉やお魚へ感謝して食事をすれば、よりよく食生活を楽しめるのではないのかなと思いました。そして良く噛み、その物の本来の味をあじわって食べる事も大切だと思いました。	女子	中学2年
料理の準備や手伝いや食器洗いをもっとするように心がけたいです。	女子	中学2年
より良い食生活を楽しむために、これからは料理を簡単な物から作っていききたいと思った。また、作ってくれた人に感謝して、なるべく食べ残しをしないように心がけたいと思った。	女子	中学2年
心がけたいこと、給食をよく残してしまう→残さない	女子	中学2年
好き嫌いをしないでご飯を残さない。	女子	中学2年
ご飯を作ってくれた人や食べ物に感謝をする。	女子	中学2年
「いただきます」「ごちそうさまでした」小学生の頃はちゃんと言っているが、最近あまり言わないので今後は心がけようと思う。	女子	中学2年
作ってくれる人や色々な人に感謝して食べたい。	女子	中学2年
好き嫌いをせず食べ物や自然への感謝を持って良く噛んで食べていきたいと思った。	女子	中学2年
今まで家族の手伝いをあまりしなかったので、自分で料理をしてみたり、食器洗いや片付けを手伝うように心がけたいです。	女子	中学2年
料理を作っている人への感謝の心を忘れないことを心がけていこうと思う。	女子	中学2年
工場で冷凍品などの食料品の加工をみてみたい。今後は色々な料理のレシピを知ったり調べたりすることを心がけたいです。あと、お店で作ったりしている美味しいお菓子を作ってみたいです。レシピ知りたいです。	女子	中学2年
時間がある時は自分でいろんな料理を作ってみたい。感謝の気持ちをもつ。	女子	中学2年
私達が当たり前のように食べている食べ物や、食べ物を育てた人、料理してくれた人に対し失礼のないように感謝の気持ちをしっかりと持って、毎日食事をしたいと思います。	女子	中学2年
好き嫌いをしないで、ちゃんと最後まで食べる。	女子	中学2年
自分が食べられる側になったと考えて「いただきます」「ごちそうさまでした」そういう些細な事をしてくれたら嬉しいし食物連鎖だから同じ動物を食べる事は悲惨だけど生きていくうえで大切なことだから常に感謝する気持ちを意識して食事をしていきたい。	女子	中学2年
栄養や体のことを考えた食事をし、おやつはひかえる。	女子	中学2年

意見	性別	学年
私が心がけたい事は、食べ過ぎないのと間食をあまりしないこと、お菓子を食べない事です。	女子	中学2年
自分で料理を作れるようになりたい。	女子	中学2年
食べる事で人は生きてられるけど、食べるためには命を殺さなくてはいけない。命をいただいているのに粗末にはできないから大切に食べ感謝の気持ちをもっ ていただく。	女子	中学2年
近年では家庭や店の食品ロスや給食の食べ残しが多いと聞くことがあります。私は好き嫌いが少ない方なので食べ残しは少ないですが、みんな命をいただいているということに、もっと関心を向けて欲しいと思います。	女子	中学2年

Ⅲ 調査票

1 一般

食育推進計画策定のための調査票

～ご協力のお願い～

日ごろ、市政にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

匠瑛市では、平成29年3月に策定された「第2次匠瑛市食育推進計画」に基づき食育の推進を進めておりますが、計画が本年度をもって終了することから「（仮称）第3次匠瑛市食育推進計画」を策定することとなりました。

つきましては、「食」に関する実情を把握するための市民意識調査を実施します。

本調査は、市内にお住まいの16歳以上の方、1,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。

回答内容は計画策定のためにのみ利用させていただきますので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が漏れたり、ほかの目的に利用することはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年7月 匠瑛市長 太田 安規

～ご記入に際してのお願い～

- 1 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
- 2 お答えは、**特に説明のない限り、あてはまる番号を○で囲んで**ください。
- 3 回答はできる限り、対象者ご本人がご記入ください。なお、対象者おひとりでの回答が難しい場合は、ご家族の方がお手伝いいただくか、対象者の意見を聞いた上で代わりにご記入ください。
- 4 調査をお願いする方の抽出データは、令和3年6月15日現在のもので、この日以降転出された方等に送付された場合はご容赦ください。

ご記入が済みましたら、誠に恐縮ですが、**同封の返信用封筒に入れて**

7月31日(土)までに、ポストに投函してください。

※調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

また、記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは下記までお願いします。

【お問い合わせ先】 匠瑛市 産業振興課 農政班
電話：0479-73-0089（直通）

I 食生活等の状況について

《以下の質問について、あてはまるものに○をつけてください。》

質問1 あなたは普段から朝食を食べますか。(回答はひとつだけ)

1 ほとんど毎日食べる	⇒	1、2を選んだ方は質問2へ
2 週4～5日食べる		
3 週2～3日食べる		3、4を選んだ方は質問3、4へ
4 ほとんど食べない		

【質問1で「1」「2」を選んだ方のみ】

質問2 あなたは普段どのようなものを朝食で食べていますか。(回答はいくつでも)

1 ご飯(お米)	6 牛乳・乳製品
2 パン	7 シリアル食品(コーンフレーク等)
3 麺	8 果物
4 肉・魚・卵・納豆などの大豆料理 (主にたんぱく質や脂肪)	9 菓子類(菓子パン含む)
5 野菜・芋料理・汁物(スープなど)	10 コーヒー・紅茶・ジュースなど
(主にビタミン、ミネラル、食物繊維)	11 その他()

⇒質問5へ進んでください。

【質問1で「3」「4」を選んだ方のみ】

質問3 あなたが朝食を食べなくなったのはいつ頃からですか。(回答はひとつだけ)

1 小学生の頃から
2 中学生の頃から
3 高校生の頃から
4 学生(大学・専門学校等)の頃から
5 社会人になった頃から
6 仕事が忙しくなった頃から(歳頃)
7 その他(歳頃から)

質問7 あなたの普段の食生活で、以下の項目について、当てはまるものを1つずつお選びください。（回答はひとつずつ）

	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらともいえない	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
(1) 食事時間が楽しい	1	2	3	4	5
(2) 食事がおいしく食べられる	1	2	3	4	5
(3) 食事の時間が待ち遠しい	1	2	3	4	5
(4) 日々の食事に満足している	1	2	3	4	5

質問8 家で朝食を食べるとき、あなたは誰と一緒に食事をすることが多いですか。（回答はひとつだけ）

- | |
|---|
| 1 家族そろって食べるが多い
2 家族の誰かと食べるが多い
3 知人等と食べるが多い
4 一人で食べるが多い
5 その他（ ） |
|---|

質問9 家で夕食を食べるとき、あなたは誰と一緒に食事をする人が多いですか。（回答はひとつだけ）

- | |
|---|
| 1 家族そろって食べるが多い
2 家族の誰かと食べるが多い
3 知人等と食べるが多い
4 一人で食べるが多い
5 その他（ ） |
|---|

質問10 おいしく、楽しい食事のためには会話やコミュニケーションが大切です。あなたは、お住まいの地域や所属するコミュニティ（職場等を含む）で食事をしたいですか。（回答はひとつだけ）

※新型コロナウイルスの影響がないとの想定でお答えください。

- | |
|---|
| 1 既に行っている
2 現在は行っていないが、機会があればしたい
3 行いたいと思わない
4 わからない |
|---|

質問11 あなたは食生活において、どのようなことを行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

- 1 1日3回、規則正しい食事をする
- 2 食事の際に「いただきます」「ごちそうさま」を言う
- 3 好き嫌いをしないようにする
- 4 テレビや本、携帯電話を見ないで食事をする
- 5 外食や出来合いの惣菜、インスタント食品等はなるべく避ける
- 6 野菜を多く食べる
- 7 外食や食品を購入するとき、栄養成分表示を参考にする
- 8 自分で料理をしたり、家族の料理の手伝いをする
- 9 地元産や旬の食材を取り入れた料理をつくる
- 10 食べ残しや廃棄を減らす努力をしている
- 11 料理教室等に参加する。
- 12 家庭菜園や果物狩り等、農漁業に触れる
- 13 その他（)
- 14 特にない

質問12 あなたは自分の食事や食卓に対して、どのような不安や不満をお持ちですか。あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

- 1 どのような食事（栄養や量）をとればよいのか分からない
- 2 つい好きなものだけを食べがちで、栄養バランスに偏りがある
- 3 食べる量が多めである
- 4 食費が気になる
- 5 家族や知人と食卓を囲む機会が少ない
- 6 間食が多い
- 7 ゆっくりと食事をする時間がとれない
- 8 食べる時間が不規則である
- 9 早食いをしてしまう
- 10 人より食べるのが遅い
- 11 その他（)
- 12 特に不安や不満は感じていない

質問13 あなたは生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩等に気を付けていますか（回答はひとつだけ）

- 1 気を付けている
- 2 なるべく気を付けるようにしている
- 3 気にしていない

Ⅱ 食育について

以下の説明文をご覧ください。

食育とは、心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

質問16 あなたは「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。（回答はひとつだけ）

- 1 言葉も意味も知っていた
- 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 言葉も意味も知らなかった

質問17 あなたは「食育」について関心がありますか。（回答はひとつだけ）

- 1 関心がある
- 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらかといえば関心がない
- 4 関心がない
- 5 わからない



1、2を選んだ方は質問 18へ



3、4、5を選んだ方は質問 19へ

【質問17で「1」「2」を回答された方のみ】

質問18 あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

- 1 子どもの心身の健全な発育のために必要だから
- 2 食生活の乱れ（栄養バランスの崩れ、不規則な食事等）が問題になっているから
- 3 生活習慣病（がん、糖尿病等）の増加が問題になっているから
- 4 食中毒や食品表示偽装など、食品の安全確保が重要だから
- 5 食にまつわる地域の文化や伝統を守ることが重要だから
- 6 消費者と生産者間の交流や信頼が足りないと思うから
- 7 大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから
- 8 自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れているから
- 9 特にない
- 10 その他（)

質問19 食物への関心や理解を深めるため、あなたがこれまで経験したことがあるものを選んでください。（回答はいくつでも）

- 1 農業体験（田んぼや畑でお米や野菜などを植えたり、収穫したことがある）
- 2 漁業体験（潮干狩りや地引網体験を通じて、魚や貝をとったことがある。）
- 3 牧場体験（牛などの乳しぼりやお世話をしたことがある。）
- 4 調理を伴う料理教室（オンラインを含む）
- 5 加工体験（農産物や魚かい類等の加工食品をつくったことがある）
- 6 食品工場見学
- 7 特にない
- 8 その他（)

質問20 あなたは、食育に関するボランティア活動（講演、調理実習の受け入れ、それらのサポート活動など）に参加してみたいと思いますか。（回答はひとつ）

- 1 参加してみたい
- 2 条件が合えば参加してみたい
- 3 参加したくはないが興味はある
- 4 参加したくない
- 5 食育に関するボランティア活動のイメージがわからない

質問21 あなたは、安全な食生活を送るための、食品の安全性に関する基礎的な知識があると思いますか。（回答はひとつだけ）

- 1 十分にあると思う
- 2 ある程度あると思う
- 3 あまりないと思う
- 4 まったくないと思う

質問22 あなたが、食材や食品を購入するときや調理するときに気を付けていることは何ですか。（回答はいくつでも）

- 1 製造年月日や賞味期限・消費期限
- 2 原産地・原産国
- 3 食品中の添加物や農薬等
- 4 食中毒（O-157やノロウイルス等）
- 5 アレルギー物質
- 6 遺伝子組み換え食品
- 7 放射性物質の農産物等への影響
- 8 飲食店、食品工場における調理や管理工程
- 9 特にない
- 10 その他（)

質問23 あなたは食品を購入するとき、環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶようにしていますか（回答はひとつだけ）

※「環境に配慮した農林水産物・食品」とは、化学農薬や化学肥料を避けた栽培をしている有機農産物・食品や、過剰包装でなくゴミが少ない商品などを指します。

- 1 なるべく選ぶようにしている。
- 2 現在は実践していないが、今後は選ぶようにしたい。
- 3 特に気にしていない。

質問24 あなたは家庭において、行事食を伴う伝統的な行事を年間どの程度行っていますか。（回答はいくつでも）

- ◆参考：正月（1月：おせち料理・お雑煮・七草粥等） 節分（2月：豆等）
桃の節句（3月：五目ずし等） 春分の日（3月：ぼた餅等）
端午の節句（5月：ちまき・かしわ餅等） 七夕（7月：そうめん等）
土用（7月：うなぎ等） お盆（8月：団子等） 十五夜（9月：月見団子等）
秋分の日（9月：おはぎ等） 冬至（12月：かぼちゃ料理等）
大晦日（12月：そば等）

- | | |
|--------|----------|
| 1 7回以上 | 4 1～2回 |
| 2 5～6回 | 5 全く行わない |
| 3 3～4回 | |

質問25 国が定めた「食育月間」は6月で、「食育の日」は毎月19日、また、千葉県が定めた「食育月間」は11月となっていますが、あなたが知っているものはどれですか。（回答はいくつでも）

- | |
|-------------|
| 1 国の「食育月間」 |
| 2 「食育の日」 |
| 3 県の「食育月間」 |
| 4 どれも知らなかった |

質問26 あなたは食育を通してどのようなことを知りたいですか。特にあてはまるものを3つまでお選びください。（回答は3つまで）

- | |
|-------------------------------|
| 1 仕事や勉強の効率を高める食事のとり方 |
| 2 若さや活力、美容に良い食事のとり方 |
| 3 家族や自身の成長・健康維持に役立つ食事のとり方 |
| 4 食品表示や食の安全に関する知識 |
| 5 手軽につくれる料理の仕方 |
| 6 おいしい食材の見分け方 |
| 7 家庭菜園や農業体験等、食生産を通して得られる感動や体験 |
| 8 食事のマナーや礼儀作法、食文化 |
| 9 知りたいことはない |
| 10 その他（) |

Ⅲ 地域における「食」について

以下の説明文をご覧ください。

地元の食材を地元で消費する取り組みを「地産地消*」（ちさんちしょう）と言います。

*千葉県では「千産千消」とも表現しています

質問27 この地産地消を進めていく上で、あなたが必要だと思うものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

- 1 スーパーや八百屋に地元農産物コーナーを設置する
- 2 農産物直売所の充実を図る
- 3 飲食店や弁当屋等で、地元農産物をより多く利用する
- 4 （学校や福祉施設等での）給食で、地元農産物をより多く利用する
- 5 地元農産物のPR・宣伝（地産地消フェアやパンフレット提供等）をする
- 6 地元農産物の品質（鮮度・安全性・おいしさ等）や生産量を上げる
- 7 地産地消の必要はない
理由：（ ）
- 8 わからない
- 9 その他（ ）

質問28 あなたは地元農産物（市内産や県内産）のよい点は、どのようなところにあると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（回答はいくつでも）

- 1 新鮮
- 2 安全・安心
- 3 おいしい
- 4 価格が安い・量が多い
- 5 栄養価が高い
- 6 環境にやさしい
- 7 その他（ ）
- 8 わからないが、イメージがよい
- 9 特に地元産がよいとは思わない

問29 あなたは、産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選んでいますか。
(回答はひとつだけ)

- 1 いつも選んでいる
- 2 時々選んでいる
- 3 あまり選んでいない
- 4 まったく選んでいない

質問30 あなたは、ここ1ヶ月以内に市内産や県内産の食材を購入しましたか。
(回答はひとつだけ)

- 1 市内産を購入した
- 2 県内産を購入した
- 3 市内産も県内産も購入した
- 4 市内産も県内産も購入していない(県外産を購入した)
- 5 わからない

質問31 あなたが知っている、匠瑤市の郷土料理や特産品をお選びください。
(回答はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------|
| 1 太巻き寿司 | 10 ネギ |
| 2 棒もち(性学もち) | 11 いちご |
| 3 落花生みそ | 12 千葉若潮牛 |
| 4 つみれ汁 | 13 はまぐり |
| 5 いわしのごま漬 | 14 ながらみ(貝) |
| 6 海草 | 15 初夢(漬) |
| ※海草を煮溶かし固めた料理 | 16 落花煎餅 |
| 7 お米 | 17 手作り味噌 |
| 8 大浦ごぼう | 18 その他() |
| 9 赤ピーマン | 19 どれも知らない |

最後にあなたのことについておたずねします

FS 1 あなたの性別はどちらですか。(回答はひとつだけ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

FS 2 あなたの年代はどれですか。(回答はひとつだけ)

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1 10代 | 4 40代 | 7 70歳以上 |
| 2 20代 | 5 50代 | |
| 3 30代 | 6 60代 | |

FS 3 あなたのご職業は何ですか。(回答はひとつだけ)

- | |
|--------------------------|
| 1 正社員・公務員・団体職員 |
| 2 自営業・自由業 |
| 3 パート・アルバイト(派遣社員・臨時職員含む) |
| 4 専業主婦 |
| 5 学生(大学・専門学校等) |
| 6 高校生 |
| 7 無職 |
| 8 その他() |

FS 4 同居している家族構成はどれですか。(回答はひとつだけ)

- | |
|---------------------|
| 1 単身 |
| 2 夫婦のみ |
| 3 二世世代家族(親と子ども) |
| 4 三世世代家族(祖父母と子どもと孫) |
| 5 その他() |

FS 5 あなたは自分の健康状態について、どのようにお感じですか。(回答はひとつだけ)

- | |
|-------------|
| 1 とても良い |
| 2 まあ良い |
| 3 どちらともいえない |
| 4 あまり良くない |
| 5 良くない |

F S 6 あなたの平日の平均起床時刻をお選びください。（回答はひとつだけ）

1 午前5時以前	4 午前7時台
2 午前5時台	5 午前8時台
3 午前6時台	6 午前9時以降

F S 7 あなたの平日の平均就寝時刻をお選びください。（回答はひとつだけ）

1 午後8時以前	5 午後11時台
2 午後8時台	6 午後12時台
3 午後9時台	7 午前1時台
4 午後10時台	8 午前2時以降

食育に関する意見や感想、また、よりよい食生活を楽しむためにあなたが今後心がけたいこと・やってみたいこと等、ご自由にお書きください。（自由回答）

.....
調査にご協力いただき大変ありがとうございました。
.....
記入もれがないかどうかもう一度お確かめの
.....
上、同封の返信用封筒に入れて7月31日（土）までに
.....
お近くのポストに投函してください。
.....

2 小中学生

食育に関するアンケート

【小中学生用】

みなさん、こんにちは。

「食べること」は、私たちの「からだ」をつくったり、豊かな「こころ」をはぐくむためにとても大切です。同時に、「食べること」を楽しんだり、「食べもの」への興味や関心をもつことも大切です。

匠瑤市では、みなさんが、すこやかな食生活をおくれる「まち」になるように、「食」をよくするための計画を作っています。

アンケートでは、「食べること」について、自分が思っていることや、ふだんやっていることを答えてください。みなさんの意見が、計画をつくるうえでとても重要です。

ご協力をお願いします。

令和3年7月

匠瑤市長 太田 安規

～ご記入に際してのお願い～

- 1 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
- 2 回答は、特に説明のない限り、あてはまる番号を○で囲んでください。

ご記入が終わったら、先生の指示があるまでお待ちください。

【調査をしているところ】 匠瑤市 産業振興課 農政班
電話：0479-73-0089（直通）

《以下の質問について、あてはまるものに○をつけてください。》

食育とは、「食」に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることです。
食育を学び、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事、食を通じたコミュニケーションやマナーを身につけることが大切です。また、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めます。

質問1 上の説明を読んで、あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。
(回答はひとつだけ)

- 1 言葉も意味も知っていた
- 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 言葉も意味も知らなかった

質問2 あなたは、ふだん朝ご飯を食べますか。(回答はひとつだけ)

- | | | |
|-------------|---|-------------------------|
| 1 ほとんど毎日食べる | ⇒ | 1、2を選んだひとは質問3、4へ |
| 2 週4～5日食べる | ⇒ | 3、4を選んだひとは質問5へ |
| 3 週2～3日食べる | ⇒ | |
| 4 ほとんど食べない | ⇒ | |

【質問2で1、2を選んだひとのみ】

質問3 あなたはふだんどのような朝ご飯を食べていますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 ごはん(お米) | 7 牛乳・乳製品 |
| 2 パン | 8 くだもの |
| 3 めん | 9 お菓子類(菓子パン含む) |
| 4 シリアル食品(コーンフレークなど) | 10 コーヒー・紅茶・ジュースなど |
| 5 肉・魚・卵・納豆などの大豆料理 | 11 その他() |
| 6 野菜・いも料理・汁物(スープなど) | |

【質問2で1、2を選んだひとのみ】

質問4 あなたは家族と一緒に朝ご飯を食べますか。(回答はひとつだけ)

- 1 家族そろって食べることが多い
- 2 家族の誰かと食べるが多い
- 3 一人で食べるが多い
(その理由: 家族の仕事が早い・家族より早く家をでる・その他())
- 4 その他()

【質問2で3、4を選んだひとのみ】

質問5 あなたが朝ご飯を食べない理由について、あてはまるものをすべてお選びください。
(回答はいくつでも)

- | |
|------------------------|
| 1 朝ご飯を食べられる時間に起きられないから |
| 2 朝ご飯の用意がないから |
| 3 朝は食欲がないから |
| 4 ダイエットをしているから |
| 5 以前から朝ご飯を食べる習慣がないから |
| 6 食べなくても体調が悪くならないから |
| 7 その他 () |

質問6 あなたはふだん学校のある日は、朝何時ごろに起きますか。(回答はひとつだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 午前6時より前 | 4 午前7時～午前7時半 |
| 2 午前6時～6時半 | 5 午前7時半～午前8時 |
| 3 午前6時半～午前7時 | 6 午前8時より後 |

質問7 あなたはふだん学校のある日は、夜何時ごろに寝ますか。(回答はひとつだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 午後8時より前 | 5 午後11時～12時 |
| 2 午後8時～9時 | 6 午後12時～午前1時 |
| 3 午後9時～10時 | 7 午前1時より後 |
| 4 午後10時～11時 | |

質問8 あなたは朝すっきり目が覚めますか。(回答はひとつだけ)

- | |
|-----------------|
| 1 すっきり目が覚める |
| 2 少し眠い |
| 3 眠くてなかなか起きられない |

質問9 あなたは家族と一緒に夜ご飯を食べますか。(回答はひとつだけ)

- | |
|----------------------------------|
| 1 家族そろって食べることが多い |
| 2 家族の誰かと食べるが多い |
| 3 一人で食べるが多い |
| (その理由：家族が仕事で遅い・塾や習い事がある・その他 ()) |
| 4 その他 () |

質問10 あなたは夜ご飯を何時ごろに食べますか。(一番多い時間帯をひとつだけ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 午後6時より前 | 5 午後7時半～8時 |
| 2 午後6時～6時半 | 6 午後8時～8時半 |
| 3 午後6時半～7時 | 7 午後8時半～9時 |
| 4 午後7時～7時半 | 8 午後9時より後 |

質問11 あなたは食事の際、家族と会話をしますか。(回答はひとつだけ)

※新型コロナウイルスの影響がないとしたらどうかを教えてください。

- | |
|---------------------|
| 1 たくさん会話をする |
| 2 少し会話をする |
| 3 ほとんど会話をしない |
| 4 全く会話をしない |
| 5 食事のとき、会話をする家族はいない |

質問12 あなたは学校給食の時間が楽しいですか。(回答はひとつだけ)

※新型コロナウイルスの影響がないとしたらどうかを教えてください。

- | |
|-------------|
| 1 とても楽しい |
| 2 まあ楽しい |
| 3 あまり楽しくない |
| 4 ぜんぜん楽しくない |

質問13 あなたは家庭での食事の時間が楽しいですか。(回答はひとつだけ)

※新型コロナウイルスの影響がないとしたらどうかを教えてください。

- | |
|-------------|
| 1 とても楽しい |
| 2 まあ楽しい |
| 3 あまり楽しくない |
| 4 ぜんぜん楽しくない |

質問14 あなたは食事を残さないようにしていますか。(回答はひとつだけ)

- | |
|------------|
| 1 必ずしている |
| 2 ほとんどしている |
| 3 時々している |
| 4 あまりしていない |
| 5 全くしていない |

質問15 あなたがふだんよく食べる「おやつ」はどんなものですか。(回答はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 スナック菓子・チョコレート菓子 | 8 ケーキ・クッキー |
| 2 プリン・ゼリー・ヨーグルト | 9 あめ・ガム |
| 3 ハンバーガー・ホットスナック | 10 自分・家族が作るおにぎり |
| 4 せんべい | 11 芋・とうもろこし等の野菜 |
| 5 まんじゅう | 12 食べない |
| 6 くだもの | 13 その他 () |
| 7 アイスクリーム | |

質問16 あなたはふだんのどが渴いたときに何を飲みますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 水 | 6 野菜・果汁100%ジュース |
| 2 牛乳 | 7 乳酸菌飲料 |
| 3 炭酸飲料 | 8 コーヒー |
| 4 スポーツ・イオン飲料 | 9 その他 () |
| 5 お茶 | |

質問17 あなたはよくかんで食事をしていますか。(回答はひとつだけ)

※「よくかんでいる」の目安は、ひと口30回程度で考えてください。

- | |
|------------------------|
| 1 よくかんで食べている |
| 2 どちらかといえば、よくかんで食べている |
| 3 どちらかといえば、よくかまずに食べている |
| 4 よくかまずに食べている |

質問18 あなたは外食やテイクアウトの弁当や惣菜など、出来合いのものを、1週間にどのくらい食べますか。(回答はひとつだけ)

- | |
|-------------|
| 1 ほとんど毎日食べる |
| 2 週4～5日食べる |
| 3 週2～3日食べる |
| 4 ほとんど食べない |

質問19 あなたがふだん心がけているものを選んでください。(回答はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--|
| 1 睡眠を十分にとる | |
| 2 朝ご飯を毎日食べる | |
| 3 間食をしない | |
| 4 栄養のバランスや食べる量に気をつける | |
| 5 運動をする | |
| 6 特にしていない | |
| 7 その他 () | |

質問20 あなたが知っている、匠瑤市の郷土料理や特産品を選んでください。(回答はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------|
| 1 太巻き寿司 | 10 ネギ |
| 2 棒もち(性学もち) | 11 いちご |
| 3 落花生みそ | 12 千葉若潮牛 |
| 4 つみれ汁 | 13 はまぐり |
| 5 いわしのごま漬 | 14 ながらみ(貝) |
| 6 海草 | 15 初夢(漬) |
| ※海草を煮溶かし固めた料理 | 16 落花煎餅 |
| 7 お米 | 17 手作り味噌 |
| 8 大浦ごぼう | 18 その他 () |
| 9 赤ピーマン | 19 どれも知らない |

質問21 食事をするとき、あなたは以下のようなことをしていますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 「いただきます」「ごちそうさま」を言う | |
| 2 好き嫌いをしない | |
| 3 食べ残しをしない | |
| 4 食べ物や自然への感謝の気持ちを持つ | |
| 5 食事を作ってくれた人への感謝の気持ちを持つ | |
| 6 食器を並べたり、一緒に料理したりするなど、手伝いをしている | |
| 7 自分だけで料理を作ることがある | |
| 8 特にしていない | |
| 9 その他 () | |

質問22 あなたが食物のことを知るために、これまでやったこと（経験したこと）を選んでください。（回答はいくつでも）

- 1 農業体験（田んぼや畑でお米や野菜などを植えたり、収穫したことがある）
- 2 漁業体験（潮干狩りや地引網体験を通じて、魚や貝をとったことがある。）
- 3 牧場体験（牛などの乳しぼりやお世話をしたことがある。）
- 4 調理を伴う料理教室（オンラインを含む）
- 5 加工体験（農産物や魚かい類等で食料の加工品をつくったことがある）
- 6 食品工場見学
- 7 その他（ ）
- 8 特にない

質問23 あなたは、ふだんからどのようなお手伝いなどを行っていますか。（回答はいくつでも）

- 1 料理の手伝い（野菜の皮むき、パンの生地をこねるなどを含む）
- 2 テーブルを拭く
- 3 食べ終わった食器を片づける
- 4 食器を洗う
- 5 おやつなどを自分で作る
- 6 ゴミを出す
- 7 おつかいをする
- 8 その他（ ）
- 9 特にない

